

# 平成25年度第1回宇治市小中一貫教育推進協議会

平成25年7月17日（水）  
17時30分～  
宇治市生涯学習センター  
第2ホール

開会

副会長の選出

報告及び協議事項

- 1 平成24年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動概要報告
- 2 平成24年度小中一貫教育「全面実施」の到達状況報告
- 3 本年度の協議会の活動について(案)
- 4 中学校ブロックを単位とした取組について
  - ・今年度の到達目標
  - ・中学校ブロックからの現状報告
- 5 小中一貫教育に係る意識調査について

閉会

※推進協議会開式前に、新委員へ委嘱状交付

## 【配付資料】

### ○資料1

- ・宇治市小中一貫教育推進協議会委員名簿
- ・宇治市小中一貫教育推進協議会の会議の公開に関する要領
- ・宇治市小中一貫教育推進協議会設置要項
- ・平成24年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動概要報告
- ・平成24年度宇治市小中一貫教育「全面実施」の到達状況
- ・平成25年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動について(案)
- ・平成25年度の小中一貫教育の取組について
- ・平成25年度中学校ブロック ジョイントプラン概要一覧
- ・小中一貫教育に係る意識調査（児童生徒・保護者・学校）実施要項
- ・小中一貫教育 対象別アンケート質問項目比較表
- ・小中一貫教育についてのアンケート（児童生徒・保護者・学校）

○資料2 平成25年度中学校ブロックジョイントプラン ー小中一貫教育推進計画ー

○資料3 平成25年度宇治市立小・中学校「いしずえ学習」実施計画(案)(H25.3)

○資料4 平成25年度「宇治学」（総合的な学習の時間）実施計画(案)(H25.3)

平成25年度

第1回宇治市小中一貫教育推進協議会 資料

平成25年7月17日（水曜日） 17時30分～  
宇治市生涯学習センター 第2ホール

## 目次

1	宇治市小中一貫教育推進協議会委員名簿	…	1
2	宇治市小中一貫教育推進協議会設置要項	…	2
3	宇治市小中一貫教育推進協議会の会議の公開に関する要領	…	4
4	平成24年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動概要報告	…	6
5	平成24年度宇治市小中一貫教育「全面実施」の到達状況	…	7
6	平成25年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動について(案)	…	9
7	平成25年度の小中一貫教育の取組について	…	10
8	平成25年度中学校ブロック ジョイントプラン概要一覧	…	11
9	小中一貫教育に係る意識等調査(児童生徒・保護者・学校)実施要項	…	15
10	小中一貫教育 対象別アンケート質問項目比較表	…	16
11	小中一貫教育についてのアンケート(児童生徒・保護者・学校)	…	17

宇治市小中一貫教育推進協議会委員名簿（平成25年度）

	氏 名	所 属 等
学識経験者	榊原 禎宏	京都教育大学教授
小学校保護者	小池 祐香	宇治市連合育友会会長 御蔵山小学校育友会
中学校保護者	下山 圭子	宇治市連合育友会副会長 南宇治中学校育友会副会長
地域関係団体	蒨 正永	宇治黄檗学園安全連絡会会長
	吉田 廣昭	大開小学校区青少年健全育成協議会会長
	田邊まゆみ	北槇島小学校区青少年健全育成協議会会長
小学校教員	伊家 正規	「宇治黄檗学園」宇治小学校校長・黄檗中学校校長
	荻野 修司	大開小学校教頭
	小谷 実	槇島中学校ブロックチーフコーディネーター（北槇島小教諭）
	鵜飼 宏明	宇治中学校ブロックチーフコーディネーター（菟道第二小教諭）
中学校教員	江口 勝彦	宇治市校長会長（南宇治中学校校長）
	大槻 政己	槇島中学校教頭
	上田 智子	南宇治中学校ブロックチーフコーディネーター（南宇治中教諭）

事 務 局	宇治市教育委員会事務局教育部 教育部長 教育部次長（教育総務課長） 教育部次長（生涯学習課課長） 学校教育課長 教育改革推進室
-------	--

## 宇治市小中一貫教育推進協議会設置要項

### (目的及び設置)

第1条 「NEXUSプラン」に示された小中一貫教育を総合的に推進するため、小中一貫教育推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

### (担任事項)

第2条 協議会は、次の各号に規定する事項について、意見の交換及び調整を行う。

- (1) 小中一貫教育の学校運営に関すること。
- (2) 小中一貫教育の教育課程や指導体制に関すること。
- (3) 小中一貫教育に係る施設・環境整備に関すること。
- (4) 小中一貫教育の研究に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、小中一貫教育に係る必要な事項に関すること。

### (組織)

第3条 委員は、次の各号に規定する者のうちから教育長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 宇治市立小学校及び中学校に在学する児童及び生徒の保護者
- (3) 地域関係諸団体代表者
- (4) 宇治市立小学校及び中学校関係者

### (任期)

第4条 委員の任期は、3年とする。ただし、再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### (会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長がその議長となる。

(専門部会)

第 7 条 協議会は、必要に応じて専門部会を設置し、必要とする事項について調査、研究等を行わせることができる。

2 専門部会に部会長を置く。部会長は、会長が指名する。

3 専門部会の構成員は、部会長の推薦により、会長が指名する。

(意見の聴取等)

第 8 条 会長は、協議会において必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、その説明若しくは意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第 9 条 協議会の庶務は、教育部教育改革推進室小中一貫教育課において処理する。

(委任)

第 10 条 この要項に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

1 この要項は、平成 20 年 4 月 4 日から施行する。

2 この要項の施行後最初の協議会の会議の招集は、第 6 条の規定にかかわらず、教育長が行う。

3 平成 23 年度における最初の協議会の会議の招集は、第 6 条の規定にかかわらず、教育長が行う。

4 委嘱後最初の協議会の会議の招集は、第 6 条の規定にかかわらず、教育長が行う。

附 則

この要項は、平成 23 年 6 月 1 日から施行する。

## 宇治市小中一貫教育推進協議会の会議の公開に関する要領

(趣旨)

第1条 この要領は、宇治市小中一貫教育推進協議会(以下「協議会」という。)の会議の公開に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開催会議の事前公表)

第2条 協議会は会議を開催するにあたり、当該会議の開催日の1週間前までに、会議の概要を記載した書面を行政資料コーナーに備えるとともに市のホームページに掲載するものとする。ただし、緊急に会議を開催する必要があると認められる場合はこの限りではない。

(会議の公開)

第3条 会議の公開は傍聴を認めることにより行うものとする。

(傍聴席の区分)

第4条 傍聴席は、一般席及び報道関係者席に分ける。

(傍聴人の定員)

第5条 一般席の定員は、会場のスペースにより5名から20名程度とし、先着順とする。

(傍聴の手続き)

第6条 会議を傍聴しようとする者は、会議開催予定時刻の10分前までに、会議場の傍聴人受付において、氏名及び住所を傍聴受付票に記入し、事務局の指示に従い入場しなければならない。

(傍聴席に入ることができない者)

第7条 次の各号のいずれかに該当する者は、傍聴席に入ることができない。

- (1) 銃器その他の危険なものを携帯している者
- (2) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼりの類を携帯している者
- (3) 笛、ラッパ、太鼓、その他の楽器の類を携帯している者
- (4) ラジオ、拡声器、無線機、マイクの類を携帯している者
- (5) 酒気を帯びていると認められる者
- (6) 前各号に定めるもののほか、会議を妨害し、または他人に迷惑をおよぼすと認められるものを携帯している者

(傍聴人の守るべき事項)

第8条 傍聴人は、傍聴席において、次の事項を守らなければならない。

- (1) 会議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 私語、談笑または騒ぎ立てる等、会議を妨害しないこと。
- (3) はち巻、腕章の類をする等、示威的行為をしないこと。
- (4) 飲食または喫煙をしないこと。
- (5) 会長の許可なく、会議場において撮影、録音その他これに類する行為をしないこと。
- (6) 携帯電話等は電源を切るか、マナーモードに設定すること。
- (7) その他会議場の秩序を乱し、または会議の妨害となるような行為をしないこと。

(会長の指示)

第9条 傍聴人は、全て会長の指示に従わなければならない。

(傍聴人の退場)

第10条 傍聴人は、会議を公開しない決定があったときは、速やかに退場しなければならない。

(違反に対する措置)

第11条 傍聴人がこの要領に違反するときは、会長はこれを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

(会議資料の提供)

第12条 協議会は、会議資料(宇治市情報公開条例(平成17年宇治市条例第4号)第6条各号の規定に該当する情報(以下「非公開情報」という。)が記録されている部分を除く)を会議の当日までに行政資料コーナーに備えるとともに、傍聴者に提供するものとする。

(会議の非公開)

第13条 協議会は、以下の各号に該当する場合は、非公開とする理由を明らかにしたうえで、委員の過半数の賛同を得て、非公開とすることができる。

(1) 非公開情報に関し、協議等をする場合。

(2) 会議を公開することにより、公正、円滑な協議等が著しく阻害され、会議の目的が達成されないと認められる場合。

2 会議の協議事項に公開する事項と非公開とする事項がある場合において、協議を分割して行うことができると認められるときは、非公開の事項に係る部分を除いて公開するものとする。

(会議録の公開)

第14条 協議会は、公開した会議の会議録を作成し、その写しを行政資料コーナーに備え、一般の閲覧に供するものとする。

(その他必要な事項)

第15条 この要領に定めるもののほか、会議の公開に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この要領は、平成20年4月4日から施行する。



## 平成24年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動概要報告

小中一貫教育に関する取組全般の進行管理を行い、改善点について意見の交換及び調整を行うために、平成20年度から3年間設置された宇治市小中一貫教育推進協議会を継続設置した。

平成24年度協議会活動の概要について

### ○ 第1回〔7月12日(金)〕

- 1 委嘱状交付
- 2 副会長の選出
- 3 報告及び協議事項
  - (1) 平成23年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動概要報告
  - (2) 平成23年度小中一貫教育「全面試行」の到達状況報告
  - (3) 小中一貫教育に係る意識調査について
  - (4) 平成24年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動について
  - (5) 中学校ブロックを単位とした全面実施の取組について

### ○ 取組視察(2学期)

	視察校 (中学校ブロック)	視察者
10/26(金)	北小倉小学校 (北宇治中ブロック)	榊原会長
11/8(土)	西宇治中学校 (西宇治中ブロック)	—
11/14(水)	東宇治中学校 (東宇治中ブロック)	伊家委員
11/15(木)	南宇治中学校 (南宇治中ブロック)	鵜飼委員
11/20(火)	宇治黄檗学園 (黄檗中ブロック)	小谷委員・村上委員
11/21(水)	南小倉小学校 (西小倉中ブロック)	榊原会長・小谷委員
11/26(月)	木幡小学校 (木幡中ブロック)	佐名田委員・吉田委員・薮委員 ・荻野委員
11/28(水)	槇島中学校 (槇島中ブロック)	田邊委員・坂井委員・大槻委員
12/8(土)	宇治中学校 (宇治中ブロック)	—
12/11(火)	大久保小学校 (広野中ブロック)	宮脇副会長

※10中学校ブロック(委員視察は8中学校ブロック)の取組視察を行った。  
〔2中学校ブロックは事務局のみ〕

※視察時は取組参観のあと、視察校関係者と意見交流や協議を行った。

小・中学校への気軽な訪問(授業参観時などを利用)

	訪問校 (中学校ブロック)	訪問(視察)者
10/23(火)	笠取小学校 (木幡中ブロック)	佐名田委員

### ○ 第2回〔3月14日(木)〕

- 報告及び協議事項
- (1) 全面実施1年目の取組状況報告
  - (2) 小中一貫校「宇治黄檗学園」の取組報告
  - (3) 小中一貫教育推進協議会の活動報告
  - (4) 宇治市小中一貫教育についてのアンケート報告
  - (5) 次年度に向けて

## 平成24年度小中一貫教育「全面实施」の到達状況

宇治市教育委員会小中一貫教育課

### 1 中学校ブロックを単位とした義務教育9年間を見通した特色ある教育活動の計画的・継続的な推進について

すべての中学校ブロックで推進組織が確立されチーフコーディネーターが各校のコーディネーターと連携協力しコーディネーター会議を定期的を開催するなど取組を推進する組織体制・しくみが定着してきた。

今後は、確立された組織をより機能的に働かせ、ブロックの教育目標やめざす子ども像の具体化をめざし、日々の教育活動に1つ1つの取組をつなげていくことが望まれる。

### 2 教職員や児童生徒の交流事業や合同事業の推進及び実施計画の改善・充実について

昨年度は中学校ブロックで合同研修会や合同授業研究会を年間3～4回程度計画通り実施し、専門部会などを行うことができた。児童生徒の交流事業は多様な形で行われるようになってきており、ブロックによっては小・小連携の取組を始めるところも出てきた。

そのような中で、すべての児童が参加する半日体験入学における取組は重要となり、授業体験、部活動体験の充実が必要である。

また、今後は地域や学校の特色を活かした小・小の交流を進めていくことが望まれる。

### 3 教職員の連携・交流の推進を通しての小・中学校間の学習指導や生徒指導のなめらかな接続について

コーディネーターや教科連携教員を中心に、小・中のつながりのある学習指導や生徒指導を行うことができつつある。児童生徒理解についても、小学校の状況を中学校に、中学校の状況を小学校にフィードバックすることで、より充実したものになりつつある。

今後はブロック内共通の授業のきまりや授業システム、生活のきまりなどを活用することによって小中間のなめらかな接続を進めていきたい。

また授業公開については、参観型から小・中学校の教員が協働して指導案を作成し、小・中のつながりを意識した授業研究を行うなど研修会を充実していく必要がある。

あわせて教科連携教員は小学校教員と連携を深めて、教科連携教員もコーディネーターと共に小中一貫教育の取組を推進するにあたっての役割を担うことが望まれる。

4 9年間を見通した教科年間指導計画〔宇治スタンダード〕を活用した系統的・継続的な学習指導について

宇治スタンダードを活用した小・中共通の授業改善の視点、授業システムなどを大切にした公開授業研究などを多くのブロックが取り組んでいる。今後は、日々の授業において、さらに小・中のつながりを意識した視点を活かした授業改善の取組が望まれる。

5 小学校高学年で学級担任の交換授業等を推進し、教科担当制を拡充することについて

高学年での一部教科担当制は定着しており、どのブロックにおいても組織的な指導や多面的な児童生徒理解を進める基盤づくりができつつある。学年の学級数などの条件により学年教師の交換授業には限度があるため、複数の学年での交換授業なども含めて調整していくことが望まれる。

6 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組推進と実施計画の改善・充実について

各ブロックにおいて「いしずえ学習」や「宇治学」の実施計画をもとに取組を進めたり、研修会においてカリキュラム交流を行い小・中それぞれの視点で確かめ合うことで内容を深めたりすることができつつある。また、「宇治学」の授業を公開することにより小・中学校教員の実践交流を行うブロックが見られた。今後、ブロックで系統性のある「宇治学」の教材づくりや指導内容づくり、育てたい能力の統一化による指導目標の共有化を図りながら取組を進めていくことが望まれる。

7 小中一貫教育の取組内容に関する保護者や地域への積極的な情報発信について

昨年度はすべての中学校ブロックで小中一貫教育だよりを発行し、加えて小中一貫教育推進費を活用してリーフレットや手引き、行事カレンダーなどを作成し、保護者や地域などに配布、回覧などを行った。ホームページに小中一貫教育のコーナーを設置している学校も多くなり、育友会・PTA合同研修会に取り組むブロックも見られるようになってきた。どの中学校ブロックも広報紙発行以外にも地域行事での広報活動など多様な形で情報発信に努めている。

しかしながら、小中一貫教育の意義や様々な取組の内容について、保護者や地域社会の方々にまだまだ浸透していない状況にある。

8 各中学校ブロック独自の目標

すべての中学校ブロックで地域や学校の特色に応じた目標設定を行い取組の充実を目指している。

今後はさらにブロックで地域や学校の特色を活かし、ブロックの独自性を出した目標設定、取組へとつなげていくことが望まれる。

# 平成25年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動について(案)

宇治市小中一貫教育推進協議会事務局

## 1 協議会の活動について

小中一貫教育に関する取組全般の進行管理を行い、取組内容の点検確認とともに改善点について意見の交換等を行う。

※本協議会委員の任期は3年とされており、本年度はその最終年度(3年目)である。  
(設置要項第4条)

## 2 今年度の活動計画について

### (1) 年2回の協議会開催

交流・協議による進行管理

- ①第1回協議会 7月17日(水)
- ②第2回協議会 2月～3月開催予定 [年度末進行管理]

※本協議会は必要に応じて会長が招集する。(本協議会設置要項第6条)

### (2) 中学校ブロックの特色ある取組の視察

学校現場での取組視察による進行管理

中学校ブロックの取組を視察し、その後現地にて交流・協議を行う。

- ・視察受け入れ可能な取組を委員が選択し参加する。(2学期予定)
- ・学校と小中一貫教育推進協議会委員の交流・協議の場をもつ。  
(管理職や小中一貫教育コーディネーター等に対応をお願いする)

※事前に、中学校ブロックに特色ある取組(合同研究会・合同発表会等小・中学校や地域が合同で行う取組)ならびに各小・中学校が実施する授業参観やオープンスクールなどの情報提供及び協議会委員参観の依頼を行う。

### (3) プロジェクトチームの設置

必要事項の調査・研究

今年度も専門部会(22年度までは学校運営・教育課程・地域連携の3部会を設置)については設置せず、協議会の場でさらに深く調査、研究等を必要とする事項が生じた場合にプロジェクトチームを設置する。プロジェクトチームの構成員は協議会委員の中から選出する。

## 平成25年度小中一貫教育の取組について

－ 「小中一貫教育の取組を日々の活動につなげる」

宇治市教育委員会小中一貫教育課

### 1 平成25年度小中一貫教育の到達目標

- (1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進める。
- (2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図る。
  - ① 教職員の合同事業  
各ブロックの課題を踏まえて、「事前研究―授業公開―事後研究」といった授業研究を全てのブロックで年1回実施を目標とし、その内容を日々の授業に取り入れる。
  - ② 児童生徒の交流事業  
中学校半日入学等において、授業または部活動の少なくともどちらかの体験活動を実施し、内容を充実させる。
- (3) 教科連携教員を中心に相互連携授業（乗り入れ授業）を行ったり、小学校高学年において一部教科担当制を行ったりすることにより、小・中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図る。
  - ① 教科連携教員の授業では、小学校から中学校へのなめらかな接続を留意したものとする。
  - ② 教科連携教員は可能な限りブロックコーディネーター会議に出席する。
- (4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画〔宇治スタンダード〕を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進する。
- (5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図る。
- (6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて多様な形で積極的に情報発信する。  
地域行事へ児童生徒が共に参加するなどの保護者地域へ目に見える取組の工夫を図る。
- (7) 各中学校ブロック独自の目標を設定

### 2 平成25年度の到達目標を達成するために

- (1) 「平成25年度〇〇中学校ブロック ジョイントプラン（小中一貫教育推進計画）」の作成  
平成25年度小中一貫教育の到達目標に基づき、中学校ブロックの推進計画を作成する。コーディネーター会議が中心となり取組計画をもとにプラン実施の進行管理を行う。
- (2) 市教委小中一貫教育課の取組
  - ① 宇治市小中一貫教育推進会議の運営
  - ② チーフコーディネーター・コーディネーター会議の運営
  - ③ 小中一貫教育に係るアンケート調査と分析
  - ④ 市費負担教科連携教員、チーフコーディネーター後補充教員を対象にした研修講座実施
  - ⑤ 啓発、情報発信…啓発紙「宇治市の小中一貫教育」、宇治市連合育友会と協議
  - ⑥ 視察対応

	重点課題	具体的取組	組織図
<p>宇治中  宇治中 菟道小 菟道第二小</p>	<p>(1) 各校の授業公開に積極的に参加しながら自らの授業実践の向上を図る。                  (2) 中学校生活での重要な役割を担う部活動を小学生が体験し、中学校生活及び将来に向けて夢や希望が持てる取組を推進する。                  (3) 各専門部会の進捗状況を中学校区の教職員全員により周知できるよう、各部で検討している内容を記載した「教職員news」を職員会議の連絡事項に盛り込み、口答で紹介する場を設ける。</p>	<p>(1) <b>教職員の交流</b>                  ◆宇治中学校区小中合同研修会(5/9,8/21,10/30,1/29)◆小中合同公開授業(人権学習等)◆小中教科連携教員による小学校外国語活動の指導◆チーフコーディネーターによる補充学習「ふりスタ」の指導                  (2) <b>児童生徒の交流</b>                  ◆小学生の中学校半日体験入学(11/8)◆中学生の小学校における職場体験(6/12~14)◆中学生による各小学校児童への駅伝指導◆中学生による菟道小児童へのマーチング指導◆中学校吹奏楽部の菟道第二小での演奏◆「ふるさと宇治21」での、中学校部活動体験◆各小学校における中学校各部による出前部活動体験◆中学生による6年生への卒業メッセージの作成・授与                  (3) <b>保護者・地域住民の交流</b>                  ◆「ふるさと宇治21」行事(年2回)に参加◆宇治橋通りのフェスタにおける作品展等での交流◆宇治市福祉パレードに宇治中学校吹奏楽部が参加◆宇治橋通りのフェスタでの「子どものお店屋さん」の出展(菟道小学校5年)                  (4) <b>「いしずえ学習」「宇治学」の取組</b>                  ◆専門部会(宇治学部会)における交流・指導内容及び方法の検証◆専門部会(いしずえ学習部会)における交流・指導内容及び方法の検証                  (5) <b>保護者・地域への啓発</b>                  ◆小中一貫教育校たよりの発行◆小中一貫教育啓発掲示板の活用(各小中学校に設置し、各小中学校の学校便り等を掲示)◆各校ホームページにおける小中一貫教育の紹介</p>	<p>ブロック校長会                  小中一貫教育事務局会議                  コーディネーター会議                  小中一貫教育専門部会                  宇治中学校                  交流・連携部会                  教育相談部会                  特別支援教育部会                  特別活動部会                  菟道第二小学校                  授業づくり部会                  外国語・英語部会                  いしずえ学習部会                  菟道小学校                  生徒指導部会                  宇治学部会                  人権・道徳部会                  宇治中学校区小中一貫教育</p>
<p>北宇治中  北宇治中 小倉小 北小倉小</p>	<p>(1) 小中一貫教育を推進する組織力の向上をすすめる。                  (2) 小中学校の教員が授業を通してつながる工夫をすすめる。                  (3) 保護者や地域住民を学校教育に積極的に関わらせる体制づくりをすすめる。                  (4) 小中連携の意義目的を改めて見直し、質的に高めていく。学習指導についての考え方や児童生徒に対する見方にまで突っ込んだ議論を行い、子どもを取りまく「小中の共通課題」を確かめ合う。</p>	<p>(1) <b>教職員の交流</b>                  ◆月に1回程度の推進委員会◆学期に1回の合同研修会・小中連絡会(北宇治中学校)◆中学校教員による小学校授業参観(小倉小学校、北小倉小学校)◆小学校教員による中学校授業参観(北宇治中学校)(6/17)◆小中一貫教育研究推進委員会第1回総会(北宇治中学校)(6/17)◆3校の代表者による連絡・調整(学習指導案原案の作成)◆3校の教科外部会の代表者打ち合わせ(分散会の柱立て)                  ◆小中一貫教育研究推進委員会第2回総会兼小中合同研修会(8/21)◆小中合同授業研究会(北宇治中学校)(10/25)◆小中一貫教育研究推進委員会第3回総会(2/17)                  (2) <b>児童生徒の交流</b>                  ◆小学生の中学校体験入学(11/13)◆中学生が小学校運動会の運営補助(9/28)◆中学生が小学生に駅伝指導(2学期)                  ◆児童会、生徒会交流会(3学期)                  (3) <b>保護者・地域住民の交流</b>                  ◆年3回のオープンスクール(6/17~24,11/5~9,2/18~24)(北宇治中学校)◆年間複数回のフリー参観(小倉小学校、北小倉小学校)◆小中学生合同で地域行事に参加(クリーンキャンペーン1月,12月)◆小中合同の教育講演会開催(12月)                  (4) <b>「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容</b>                  ◆3校の教科外部会の代表者打ち合わせ(分散会の柱立て)                  ◆小中合同研修会での報告(北宇治中学校)◆「中学へのパスポート」(6年生に課される春休みの宿題)の作成と活用◆小中学校で連携を図った「家庭学習の手引き」の作成と活用                  (5) <b>保護者・地域向け啓発</b>                  ◆教員、保護者、地域を対象とした小中合同の教育講演会開催(12月)                  ◆小中一貫教育だよりの発行◆中学校の学校だよりを小学生・保護者に配布、地域へ回覧◆新入生保護者説明会(北宇治中学校)◆就学児童半日入学及び保護者説明会(小倉小学校,北小倉小学校)</p>	<p>小中一貫教育研究推進委員会                  校長部会                  教頭部会                  教務主任部会                  コーディネーター会議                  一貫推進部会                  教科部会                  教科外部会                  ○生徒指導部会                  ○教育相談部会                  ○特別支援教育部会                  ○児童・生徒交流部会                  ○学力充実部会                  (いしずえ)                  ○「宇治学」部会</p>
<p>横島中  横島中 横島小 北横島小</p>	<p>平成20年度から研究を進めてきた小中連携・小中一貫教育の成果や課題を踏まえて、教科・領域での様々な学習場面や生徒指導、特別支援教育等での系統的・統一的な指導の充実を図り、小中一貫教育目標を実現するための具体的な取組を推進する。また、中学校ブロックで家庭・地域・学校間で連携する取組を積極的に進める。</p>	<p>(1) <b>教職員の交流</b>                  ◆小中合同研修会(6/21,8/19,11月)◆小中合同部会・教科部会◆小中合同公開授業研究会◆小学校授業公開(5/22)◆中学校授業公開(6/21)◆小中連絡会(6/11,1月,3月)◆横島中学校ブロック教務主任会(8月,2月)◆小中一貫教育連携教員(横島中学校教員)による外国語活動の指導◆チーフコーディネーターによる2小学校の授業サポート◆中学校ふり返り集学習への小学校教員の支援(7月,8月)                  (2) <b>児童生徒の交流</b>                  ◆小学生の中学校体験入学(11/13)◆中学生の職場体験(10/29~31)◆陸上運動交歓記録会(10/8)◆小・中学生の主張交流会(3月)◆児童会・生徒会の交流                  (3) <b>保護者・地域住民の交流</b>                  ◆北横島小学校区青少年健全育成協議会「夏祭り」(8/3)◆北横島小学校区餅つき&amp;クリーン運動(1/18)◆横島小学校区左義長(1月)◆3校のPTA役員の交流や合同行事の設定                  (4) <b>「いしずえ学習」「宇治学」の取組</b>                  ◆「いしずえ学習」実施計画の実践による家庭学習を含めた学力定着サイクルの確立と家庭との連携の強化◆「宇治学」実施計画の実践・検証による内容の充実                  (5) <b>保護者・地域向け啓発</b>                  ◆各校学校便りや小中一貫教育の取組を積極的に掲載◆配布物に小中一貫教育目標やめざす子ども像を掲載◆「横島中学校ブロック小中一貫教育便り」の発行◆学校だより、「横島中学校ブロック小中一貫教育便り」の地域回覧◆中学校の学校便りを小学校6年の児童、保護者に配布◆家庭学習ナビゲーション(家庭学習の手引き)冊子の配布による家庭との連携強化◆小学校新入学児童・転入児童生徒の各家庭へ、「横島中学校ブロック小中一貫教育リーフレット(改訂版)」の配布                  (6) <b>その他</b>                  ◆横島小学校の分散進学が残る状況を踏まえ、1小1中で進める取組と2小1中で進める取組を整理しながら進める。</p>	<p>「夢・未来会議」                  校長・教頭・教務主任                  小中一貫教育コーディネーター                  特別支援教育連絡会                  特支コーディネーター、特支、学級担任、教育相談担当                  生徒指導連絡会                  生徒指導主任、α                  教育課程検討委員会                  教務主任                  小中一貫教育コーディネーター                  教科部会                  国語、算数・数学、外国語活動、英語他</p>

平成25年度 中学校ブロックジョイントプラン (小中一貫教育推進計画) 概要一覧(2)

	重点課題	具体的取組	組織図
<p>西小倉中 西小倉中 西小倉小 西小倉小</p>	<p>(1) 小中一貫教育を推進する組織力の向上 (2) 小・中学校の教員が実践を通してつながる工夫 (3) 家庭学習の習慣化の確立 (4) 家庭や地域住民総がかりの教育活動の工夫</p>	<p>(1) <b>教職員の交流</b> ◆西小倉中学校ブロック合同研修会(8/23) ◆小・中合同公開授業研究会(5月, 6月, 11月) ◆小中連携加配教員による外国語活動の指導(通年) ◆小学校教員による振り返り集中学習への支援 (2) <b>児童生徒の交流</b> ◆小学生の中学校体験入学(2月) ◆児童会役員と生徒会役員の共同事業の実施 (3) <b>保護者・地域住民の交流</b> ◆「ふるさと事業(世代間交流)夏祭り」に中学生が参加 ◆地域住民、保護者、小学生、中学生が協力して地域クリーン運動を実施 ◆西小倉地域福祉まつりに中学生が参加 ◆敬老のつどいに中学生が参加 ◆各小学校の「子どもの居場所づくり事業」に中学生が参加 (4) <b>「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容</b> ◆基礎基本の徹底やふり振り返り集中学習を行うにあたり、随時いしずえ学習を取り入れる。 ◆西小倉中ブロックを単位とした宇治学の指導計画に基づく活動を推進する。 ◆「家庭学習の手引き」の活用 (5) <b>保護者・地域向け啓発</b> ◆各校の学校だよりや校内の掲示板等に小中一貫教育コーナーを作り取組を掲載。 ◆小中一貫教育推進ニュースの発行(小・中学校の保護者配布) ◆西小倉中ブロック共通のホームページに小中一貫推進ニュースを配信する。 (6) <b>その他</b> ◆家庭学習習慣定着への取組</p>	<p>小中一貫教育推進委員会 ├── 校長部会 ├── 教頭部会 ├── コーディネーター部会 │   ├── 宇治学、外国語 │   └── 養護教員部会 │       ├── 栄養・給食部会 │       └── 学力の充実・向上 │           ├── 授業研究・改善 │           ├── 家庭学習 │           └── 生徒指導 │               ├── 生徒指導(教育相談・特別支援教育) │               └── 児童生徒交流</p>
<p>西宇治中 西宇治中 神明小 伊勢田小</p>	<p>進路指導を見据え学力向上の取組を基本に置く (1) 合同研修会各教科部会の充実と発展・公開授業研究会の実施 (2) 3部会機能の活性化 (3) 小・小連携の充実(中学進学に向け、共通取組による実態改善) (4) 相互連携授業の充実</p>	<p>(1) <b>教職員の交流</b> ◆西宇治中学校ブロック合同研修会(6/21, 8/22, 11/1) ◆小中合同公開授業(11月) ◆3部会(児童生徒理解部会 学力充実部会 児童生徒交流部会)の開催 ◆小・中合同の講演型研修会(6/21) ◆相互連携授業(随時) (2) <b>児童生徒の交流</b> ◆小学校を職場とした中学生の職場体験での交流(5/22~24) ◆中学生による小学生への部活動指導(各学期) ◆中学校合唱コンクールリハーサル参加(2学期) ◆小学生の中学校体験入学(11/13) (3) <b>保護者・地域住民の交流</b> ◆各地域行事への参加(夏祭り, 左義長等) ◆地域懇談会における西宇治中ブロックとしての小中一貫教育実践報告 (4) <b>「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容</b> ◆西宇治中ブロックとしての「家庭学習のてびき」活用 ◆「中1ふり振り返り集中学習」への小学校からの支援 ◆中学校ブロックで作成した「宇治学」実施計画の実施・検証 (5) <b>保護者・地域向け啓発</b> ◆広報誌発行(小中学校保護者配布、地域へ配布) ◆小中一貫教育啓発掲示板の充実 ◆各校の学校だよりを他校へ配布(小5 小6 中1を対象) ◆各校HPでの広報 (6) <b>その他</b> ◆西宇治オープンフェスタへの参加</p>	<p>小中一貫教育推進会議 ├── ブロック校長会 ├── コーディネーター部会 ├── 児童生徒理解部会 │   ├── 生徒指導 │   ├── 特別支援 │   └── 教育相談 ├── 学力充実部会 └── 児童生徒交流部会 教頭部会(地域連携推進) 各教科部会</p>
<p>南宇治中 南宇治中 西大久保小 平盛小</p>	<p>(1) 児童生徒交流の取組の充実を図る。 (2) 教科のつながりを重視した研修の充実を図る。</p>	<p>(1) <b>教職員の交流</b> ◆公開授業参観(5/16, 5/23, 6/25) ◆合同研修会(5/16, 6/25, 8/21, 9/19, 11/21) ◆各専門部会(5/16, 5/23, 8/21他) ◆小中連携加配教員による小学校6年理科の授業(通年) ◆教職員対象小中一貫教育だよりの発行 (2) <b>児童生徒の交流</b> ◆小学6年生部活体験(10/24) ◆中学生による小学生指導支援(5/24, 1月に2回) ◆地域清掃ボランティア活動(6/18, 12/3) ◆児童会生徒会合同会議(7/26) ◆児童会生徒会合同あいさつ運動(10月) (3) <b>保護者・地域住民の交流</b> ◆グローバルフェスタ in みなみうじ(11月) ◆西大久保新春三代交流会(1月) ◆平盛ふるさと祭り(2月) ◆大久保青少年センター子ども文化祭(3月) (4) <b>「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容</b> ◆「いしずえ学習」ワークシートの活用 ◆宇治学部フィールドワーク(8月) ◆西大久保小学校6年生対象帰国外国人児童生徒理解学習(3学期) (5) <b>保護者・地域向け啓発</b> ◆学校だより、ホームページに小中一貫教育の取組掲載 ◆小中一貫教育だよりの発行 ◆小中一貫教育ニュース掲示板の設置 ◆小中一貫教育の項目を含めたアンケートの実施 (6) <b>その他</b> (環境教育) ◆小学6年生対象の中学校教員による環境教育(6月) ◆地域清掃ボランティア活動の合同実施(6/18) (特別支援教育) ◆特別支援教育に関する合同研修会(8/21) (QUの実施と活用) ◆QUの実施と活用に関する研修会(8/21) (食育の推進と生活習慣の改善) ◆コーディネーター会、推進委員会における食育の取組の報告 ◆授業公開</p>	<p>推進委員会 ├── 校長・教頭・コーディネーター(教務主任)・小中連携加配・部長 ├── 領域 ─── 児童生徒理解部 ├── 教科 ─── 学力充実(いしずえ) │   ├── 国語 │   ├── 算数・数学 │   └── 外国語活動・英語 ├── 特設 ─── 宇治学部 │   ├── 連携授業部 │   ├── 養護部 │   └── 事務部</p>

平成25年度 中学校ブロックジョイントプラン (小中一貫教育推進計画) 概要一覧(3)

	重点課題	具体的取組	組織図
<p>広野中</p> <p>広野中 大久保小 大開小</p>	<p>(1) 宇治ひろの学園小中一貫教育の円滑な推進 ・年間の進め方の整理(5月:総会 8月:合同研修会 3月:各校でまとめ) ・伝え合う力の育成のための教育活動の取組 ・2小1中で協力した授業研究(小一 小の連携、小一中の連携) ・児童生徒の交流の充実 ・各部会の着実な取組進行 (2) 小一連携の充実 (3) 保護者、地域への情報発信と啓 発の充実 (4) 家庭学習促進研究の取組 ・これまでの宇治ひろの学園の取組 を生かして、家庭学習の習慣を身に つけ、自ら課題に適した学習に主体 的に取り組むことができる児童生徒 の育成及び保護者との連携のあり方 を研究する</p>	<p>(1) 教職員の交流 ◆宇治ひろの学園小中一貫教育研究会の開催(5/20:総会、8/19:合同 研修会、年度末総括は各校で行う) ◆各部会の開催◆小一小の学年主 任・代表者を設置し、学年部会を定期開催◆中学校の部活動への 小学校教員の参観など (2) 児童生徒の交流 ◆HOT-MEETING(3校合同児童生徒会)の実施(年3回程度)◆3校でのエ コキャップ回収◆広野中ちよいボラへの大開小児童の参加◆3校合同 あいさつ運動の実施◆中学生が小学校低学年への絵本の読み聞かせ など (3) 保護者・地域住民の交流 ◆3校合同の地域懇談会(7月)◆「家庭学習」に関わって、講師を招聘 した3校合同保護者向け講演会(10月)◆「家庭学習」をテーマにした、 3校合同保護者懇談会(1月)◆大久保青少協子どもの主張大会(2月) など(宇治市指定事業である「家庭学習促進実践研究」とも関連して 取り組む。) (4) 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容 ◆3校での朝読書の実施や中学1年生での振りスタの実施(いしずえ) ◆7年間の年間計画の試行調整と実施(宇治学)など (5) 保護者・地域向け啓発 ◆HOOP(宇治ひろの学園小中一貫教育だより)の保護者・地域への全戸 配布◆各校の学校だよりでの紹介やホームページの活用◆各校での 行事を活用して積極的に情報発信する。◆各校の学校だよりでの紹 介やホームページの活用◆宇治ひろの学園及び3校のホームページの 更新 (6) その他 ◆宇治市指定事業である「家庭学習促進実践研究」の推進とも重ね て小中一貫教育に取組む。</p>	<p>学校運営部会 事務局部会(コーディネーター部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 学力部会</li> <li>— 児童生徒理解部会</li> <li>— 児童生徒交流部会</li> <li>— その他の部会             <ul style="list-style-type: none"> <li>・小小学年部会</li> <li>・特別支援教育部会</li> <li>・養護部会</li> <li>・教育相談部会</li> <li>・事務部会</li> </ul> </li> </ul>
<p>東宇治中</p> <p>東宇治中 三室戸小 南部小 岡屋小</p>	<p>(1) 積極的にコーディネーター会議 を実施し取組内容を検討する。 (2) チーフコーディネーターを小中 一貫教育に関わる企画、立案及び関 係校の調整、広報、地域連携等の業 務に有効に活用する。 (3) 平成24年度の取組状況を基に 「東宇治中ブロック校」の特色を生 かした小中一貫教育の取組を進め る。 (4) 小・中学校間の指導を円滑に接 続させるため、計画的な小中連携加 配の活用を図る。 (5) 小学校高学年で、チームによる 指導を行い、教科担当制を進める。 (6) 中学校区を単位として、いしず え学習、宇治学の実施計画を進める。 (7) 小中一貫教育の実践について保 護者や地域に向けて情報発信をす</p>	<p>(1) 教職員の交流 ◆中学校ふり取り集中学習への小学校教員の支援参加◆推進3部会 (5/20)◆小中連絡会(5/21・適宜)◆東宇治中学校区合同研修会(8/2 2木) (2) 児童生徒の交流 ◆小中学生による主張大会の開催◆小学生の中学校体験入学(11/13 水)◆花植えボランティア◆中学生による駅伝指導(11月)◆エコキャ ップ回収(2月)◆部活交流 (3) 保護者・地域住民の交流 ◆合同の保護者(P T A・育友会)研修会の開催◆地区懇談会(7月) ◆校区パトロール(8月)◆東宇治コミセンまつり(11月)◆おおばくま つり参加(12月) (4) 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容 ◆補習時間、自主学習いしずえ学習プリントを活用◆年間指導計画 に基づき宇治学を実施 (5) 保護者・地域向け啓発 ◆リーフレット(スクールライフサポートブック)の配付◆小中一 貫だよりの発行(小学校の保護者配付、掲示)◆ブロック校の学 校だよりを学校内掲示</p>	<p>ブロック校長会 } ブロック教頭会 } ブロック コーディネーター部会 } 運営委員会 ※連携加配</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 児童生徒交流部会</li> <li>— 児童生徒理解部会</li> <li>— 児童生徒学力充実部会</li> </ul>
<p>木幡中</p> <p>木幡中 木幡小 御蔵山小 笠取小 笠取第二小</p>	<p>(1) 木幡中ブロック小中一貫教育推 進委員会を中心に組織的な取組をお こなう。 (2) 取組計画を立て、教職員や児童 生徒の交流事業や、合同事業をすす める。 (3) 全教員がいずれかの教科に所属 し授業研究をすすめる。 (4) 全教員がいずれかの領域部会に 所属し小中の系統的、継続的な指導 をすすめる。 (5) 児童生徒、保護者、教職員、地 域への啓発活動をすすめる。</p>	<p>(1) 教職員の交流 ◆小中合同研修会の実施第1回(5/15水)於御蔵山小学校、第2回(8/2 1水)未定、第3回(11/26火)於未定◆小中合同授業研究の実施ア、中 学校「学びの森」授業研究会への小学校教員の参加(6/13木、10/30水、 2/19水)イ、小中連携加配教員(理科)による理科授業の指導(各小 学校6年生週1時間(笠取、笠取二小は隔週))加配教員を通して小 大連携による理科授業の実施◆中学校教員による小学校への参観(6/ 27木、10/21月)◆中学1年生担当と旧6年生担当との連絡会の実施(5 /13月)授業参観と懇談実施◆小学校教員の中学校合唱コンクールへ の参加(10/10木)宇治市文化センター◆小学校教員による中学校の参 観 (2) 児童生徒の交流 ◆小学生の中学校への体験入学(11/13水)歓迎行事の取り組み、クラ ブ活動の体験◆中学生の部活動単位での交流・陸上部による駅伝指 導・吹奏楽部による小学校での発表会・美術部による小学校作品展 への展示発表・小学校希望者を対象にした「スポーツ教室」の実施 ◆児童会、生徒会の交流◆三校交流をはじめとする小中連携の取 組み(6/11火、11/20水) (3) 保護者・地域住民の交流 ◆ブロック小中学校の授業公開、運動会(体育大会)、文化祭(学習 発表会)などへの保護者、教職員の相互参観◆ふれあいフェスタ、 おもしろやか木幡への参加◆小学校区毎の行事への参加 (4) 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容 ◆ブロックで作成した「宇治学」実施計画にしたがい実施◆いしず え学習の実施計画を検討する。 (5) 保護者・地域向け啓発 ◆各校の掲示板に交流コーナーを置き、他校の学校だよりなどを掲 示する◆中学校の学校だより、生活だよりを全6年生へ配布する◆ 教職員の間で各校の活動や行事を紹介する◆小中一貫教育通信の発 行 (6) その他 ◆児童生徒、教員、保護者へのアンケートなどを通してよりスム ーズな接続を目指す</p>	<p>ブロック校長会 ブロック教頭会 一貫教育推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 領域部会             <ul style="list-style-type: none"> <li>— 児童・生徒交流部会</li> <li>— 学力充実部会</li> <li>— いしずえ部会</li> <li>— 生徒指導部会</li> <li>— 教育相談部会</li> <li>— 特別支援教育部会</li> <li>— 健康安全部会</li> </ul> </li> <li>— 教科部会             <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科</li> </ul> </li> </ul>



平成25年度 中学校ブロックジョイントプラン (小中一貫教育推進計画) 概要一覧(4)

	重点課題	具体的取組	組織図
<p>黄檗中</p> <p>黄檗中 宇治小</p>	<p>小中一貫教育の推進～意欲的・主体的な学びと、話し合いを通して、質の高い学力と豊かな人間性や社会性を育てる教育活動の創造～</p>	<p>(1) <b>教職員の交流</b>                      ◆小中連絡会(6月 3月) ◆宇治黄檗学園一斉研修会(8月) ◆中学校教員による外国語活動の指導(通年) ◆中学校教員による音楽科授業の指導(通年) ◆校務分掌組織の一体化 ◆全教員が特設部会に所属 ◆特設部会、教科・領域等部会(随時)</p> <p>(2) <b>児童生徒の交流</b>                      ◆1年生歓迎集会(4月) ◆学園体育大会(6月、10月) ◆大縄大会(1月) ◆学園文化祭(9月、2月) ◆6年生を送る会(3月) ◆部活体験 ◆学園会(児童・生徒会) 組織づくり ※この他にも、施設一体型小中一貫校の特色を生かす取組を随時検討、実行していく。</p> <p>(3) <b>保護者・地域住民の交流</b>                      ◆子どもフェスティバル(10月) ◆おもろいやんか木幡(11月) ◆おおばくまつり(12月)</p> <p>(4) <b>「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容</b>                      「宇治学」                      ◆きずな科…異年齢集団興味・関心課題探求活動 ◎第8学年～第5学年のグループで課題探求活動に取り組む ◎第8学年をリーダーとする異年齢グループで活動する ◎興味・関心課題をグループ毎に選択-探求活動-まとめ-発表・発信する                      「いしずえ学習」                      ◆宇治小学校                      ○朝学習(毎日始業前10分間の「いしずえタイム」) 全児童対象(読書を含む国語と算数の基礎的基本的な学習) 学級単位で原則担任が指導する ○「ぐんぐんタイム」の設定(3～6年生)(週1回、5校時の日に行う) ○算数の授業開始時に3分間の計算タイムを入れる(学年で単元の学習計画との兼ね合いで実施を検討)                      ◆黄檗中学校                      ○朝学活の中の「いしずえタイム」で、読書などの活動を行う ○昼食後の「いしずえタイムⅡ」で、国・数・英を中心として個に応じた小学習を行う ○ふりスタ(夏季休業中に、抽出・希望生徒対象、学年、学生ボランティア等全校体制で行う) ○定期テスト前の放課後の個別支援学習(学年教師、学生ボランティアで)</p> <p>(5) <b>保護者・地域向け啓発</b>                      ◆「小中一貫教育」研究、学校公開(2月中旬) ◆学校だより等の地域回覧 ◆HPでの取組内容の紹介</p>	<p>校長                      副校長                      教頭・教頭                      教務部                      研究部                      指導部                      総務部</p> <p>企画委員会・前期主任会・中期主任会を設置し、ステージ毎の学習内容・生徒指導についての意見交換、指導方針の確認を行う。</p> <p>施設一体型小中一貫校として、小学校と中学校の組織を一体化している。</p>

## 「小中一貫教育に係る意識等調査（児童生徒・保護者・学校）」実施要項

宇治市教育委員会  
小中一貫教育課

### 1. 目的

平成24年度から小中一貫教育を全面的に実施するなか、本市が進める小中一貫教育を含めた学校教育に関する児童生徒、保護者の意識や意向、学校の状況などを把握し、小中一貫教育をはじめとして本市学校教育の推進及び今後の教育施策の参考に資する。

### 2. 調査内容

「小中一貫教育についてのアンケート」

- (1) 児童生徒対象（児童用・生徒用）
- (2) 保護者対象（小学校保護者用・中学校保護者用）
- (3) 学校対象（小・中学校共通）

※意識調査項目の作成にあたり重視した事項及び参考とした資料

- ・平成24年度小中一貫教育に係わる意識等調査
- ・宇治市の小中一貫教育のねらい（7項目）
- ・平成25年度宇治市教育の重点にある「義務教育9年間を見通した小中一貫教育の推進」重点事項、及び年度当初に小中学校に提示した「平成25年度小中一貫教育の到達目標」

### 3. 対象

- (1) 宇治市立全小学校 第4～6年の各学年1クラスの児童と保護者
- (2) 宇治市立全中学校 第1・2年の各学年1クラスの生徒と保護者
- (3) 宇治市立全小・中学校

### 4. 調査実施時期

児童生徒、保護者及び学校とも、平成25年6月17日（月）～7月5日（金）  
〔学校ごとに行事等学校事情を踏まえて実施〕

### 5. 調査方法

- (1) マークシート方式
- (2) 学校配布・回収（保護者対象のアンケートは個別封筒を使用して回収）

### 6. 調査結果処理及び公表等

- (1) 市教委提出 平成25年7月19日（金）〆切
- (2) 調査集計期間 平成25年7月中旬～平成25年9月上旬
- (3) 公表予定時期 平成25年12月頃
- (4) 調査結果処理及び公表
  - ・意識調査の集計及びまとめ報告の作成
  - ・宇治市小中一貫教育推進協議会及び教育委員会、議会に報告
  - ・保護者等にまとめ概要を公表

### 7. 今後の方向性

今後節々に調査を実施し、調査結果のデータを蓄積し、児童生徒、保護者の意識、学校の状況等の経年比較を行う事により継続して本市学校教育の推進及び今後の教育施策の参考に資する。

次回の調査時期については、今後検討する。

児童生徒 (小4～6、中1～2)	保護者 (小4～6、中1～2)	学校
<p>あなたの考えやようすに小中一貫教育の実施を通して思われたことなどについて、お伺いします。以下の各項目について、お答えください。</p> <p><input type="checkbox"/> 授業は、これまで習ったこと(事)やこれから習うこと(事)にもふれて進められていると思う。</p> <p><input type="checkbox"/> [小学校] 担任の先生だけでなく、他の学級や学年の先生など多くの先生と話したりすることが多くなっていると思う。</p> <p>[中学校] 担任の先生だけでなく、他の学級・学年の先生や小学校の先生など多くの先生とかわかっていると思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域を知ったり、地域の人たちといっしょに活動したりする学習が多くなっていると思う。</p> <p><input type="checkbox"/> [小学校] 他の学年や近くの小学校、中学校の人といっしょに活動するようになってきていると思う。</p> <p>[中学校] 他の学年や近くの小学校の人といっしょに活動するようになってきていると思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 自分のことを先生がしっかりわかってくれるようになったと思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 小学校(や中学校)の先生たちが、授業をしてくれたり、参観してくれたりするようになったと思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 小・中学校がいっしょになった地域での行事やPTA・育友会行事がふえたと思う。</p> <p><input type="checkbox"/> (小学生でも、)担任以外の先生や中学校の先生にも教えてほしいと(教えてもらった方がよい)と思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 小・中学校がいっしょになって行事などをすることに心配はない。</p> <p><input type="checkbox"/> 近くの小学校(や中学校)のようすが、おたより(「学校通信(たより)」)や掲示物などでわかるようになった。</p> <p><input type="checkbox"/> 小学生と中学生がいっしょに活動することは大切だと思う。</p> <p>[小学生] 上級生や中学生を、すごいと感じるようになった。</p> <p>[中学生] 小学生に対して、中学生としての自信と自覚ができた。</p> <p>[小学生] 中学校入学に向けての心配や不安についてあなたの思いにもっとも近いもの1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。</p> <p>[中学生] 中学校入学直後、悩んだり、とまどったりしたことはありましたか。あなたの思いに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校での友だち関係について</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校での部活動について</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校での先輩との関係について</p> <p><input type="checkbox"/> 教科によって教える先生が違うことについて</p> <p><input type="checkbox"/> 学習の進め方やテスト(定期テスト)について</p> <p><input type="checkbox"/> 授業時間(小学校45分・中学校50分)の違いについて</p> <p><input type="checkbox"/> その他について</p>	<p>小中一貫教育の実施を通して思われたことなどについて、お伺いします。以下の各項目について、お答えください。</p> <p><input type="checkbox"/> 授業で、これまで習った事や今後習う事にもふれるなど、学習内容のつながりが意識されていると思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 担任や学年の先生に限らず、他学年の先生など多くの先生と我が子がかかわりを持っていると思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域の方を先生として招いたり校区の良さを知る活動など、地域と結びついた教育活動が計画的に行われていると思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 異学年交流や小・中学校との交流が多く行われていると思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 先生は、我が子のことを多方面から深く理解していると思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 小・中学校の先生がいっしょに授業参観したり、研修をしたりして交流を深めていると思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校ブロックでの地域の集まりやPTA・育友会活動が増えたと思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 小学校でも、担任以外の先生や中学校の先生にも我が子を指導してほしいと思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 小中一貫教育を行うことに不安や戸惑いはない。</p> <p><input type="checkbox"/> リーフレットやたより、インターネットなどで、宇治市の小中一貫教育の取組状況を知ることができている。</p> <p><input type="checkbox"/> 我が子の成長にとって、小学生と中学生の交流活動や合同行事などを行うことはよいことだと思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 我が子は交流活動などを通して、上級生をよき兄、姉と感じたり、よき兄、姉になろうとしたりするようになったと思う。</p> <p>[小学生保護者] お子さんの中学校入学に向け、保護者として心配や不安に思っておられることはありますか。次の1～7についてあてはまるものを選んでマークをぬりつぶしてください。</p> <p>[中学生保護者] お子さんが、中学校入学直後、悩んだり、戸惑ったりしていたと感じたことはありましたか。次の1～7についてあてはまるものを選んでマークをぬりつぶしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校での友だち関係について</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校での部活動について</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校での先輩との関係について</p> <p><input type="checkbox"/> 教科によって教える先生が違うことについて</p> <p><input type="checkbox"/> 学習の進め方や定期テストについて</p> <p><input type="checkbox"/> 授業時間(小学校45分・中学校50分)の違いについて</p> <p><input type="checkbox"/> その他について</p> <p>小中一貫教育の取組を進めることにより、子どもたちや学校などにどのような成果が現れることを期待されますか。次の1～9の項目についてあてはまるものを選んでマークをぬりつぶしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 学力の充実について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 学習習慣の確立について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 個性の伸長について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 社会的な資質や能力・態度の育成について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域に貢献できる人材の育成について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 豊かな人間性や社会性の育成について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 個に応じた指導や支援の充実について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 教職員の資質と指導力の向上について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域社会が一体となった教育環境づくりの推進について期待する。</p>	<p>小中一貫教育の実施を通して、お伺いします。以下の各項目について、学校の状況をお答えください。</p> <p><input type="checkbox"/> 小中一貫教育の試行により、9年間を見通した系統的・継続的な学習指導を意識するようになった。</p> <p><input type="checkbox"/> 小中一貫教育の試行により、9年間を見通した系統的・継続的な生徒指導を意識するようになった。</p> <p><input type="checkbox"/> 小中一貫教育の試行により、9年間を見通し、地域に根ざした特色ある教育活動を行うようになった。</p> <p><input type="checkbox"/> 小中一貫教育の試行により、児童生徒間の交流活動や地域社会との交流を行うようになった。</p> <p><input type="checkbox"/> 小中一貫教育の試行により、児童生徒一人一人への理解が深まった。</p> <p><input type="checkbox"/> 小中一貫教育の試行により、小・中学校教職員間の交流が深まった。</p> <p><input type="checkbox"/> 小中一貫教育の試行により、中学校ブロックを単位とした地域社会・保護者相互の連携が深まった。</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校ブロックにつくられている推進組織は、小中一貫教育の推進に役立っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各校の小中一貫教育コーディネーターの役割は、小中一貫教育の推進に役立っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校ブロックの教科連携教員・小中連携加配教員の役割は、小中一貫教育の推進に役立っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校ブロック内の授業や指導の様子を参観することは、児童生徒理解や自校での指導に役立っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校ブロックで行う合同研修会は、児童生徒理解や自校での指導に役立っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校ブロックの体制や条件が整えば、他校で授業や部活動などの指導をしてもよい。</p> <p><input type="checkbox"/> 小中一貫教育を行うことに不安や戸惑いはない。</p> <p><input type="checkbox"/> 市教委や中学校ブロックなどが発行するリーフレット(小中一貫教育だより)などは、小中一貫教育の取組全般について保護者や地域住民に広報することに役立っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 小・中学生の交流活動や合同行事は教育的に有効である。</p> <p><input type="checkbox"/> 小中一貫教育により、自尊感情が育つと考える。</p> <p><input type="checkbox"/> いわゆる中1ギャップを感じることもある。</p> <p>小中一貫教育を行うことにより、どのような成果を期待しますか。次の1から9についてあてはまるものを選んでマークをしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 学力の充実について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 学習習慣の確立について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 個性の伸長について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 社会的な資質や能力・態度の育成について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域に貢献できる人材の育成について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 豊かな人間性や社会性の育成について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 個に応じた指導や支援の充実について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 教職員の資質と指導力の向上について期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域社会が一体となった教育環境づくりの推進について期待する。</p>



## 小中一貫教育についてのアンケート【小学生用】

以下のそれぞれの質問で、あてはまるもの一つにマークをしてください。

(1) 学年：  1年  2年  3年  4年  5年  6年

以下の各項目について、「そう思うか（適合度）」をお答えください。

(2) 次の質問1～12について、あなたの考えやようすにもっとも近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	授業は、これまで習ったことやこれから習うことにもふれて進められていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	担任（たんにん）の先生だけでなく、他の学級や学年の先生など多くの先生と話したりすることが多くなっていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	地域（ちいき）を知ったり、地域（ちいき）の人たちといっしょに活動したりする学習が多くなっていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	他の学年や近くの小学校、中学校の人といっしょに活動するようになってきていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	自分のことを先生がしっかりわかってくれるようになったと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	小学校や中学校の先生たちが、授業をしてくれたり、参観（さんかん）してくれたりするようになったと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	小・中学校がいっしょになった地域（ちいき）での行事やPTA・育友会（いくゆうかい）行事がふえたと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	担任（たんにん）以外の先生や中学校の先生にも教えてほしいと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	小・中学校がいっしょになって行事などをすることに心配はない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	近くの小学校や中学校のようすが、おたよりや掲示物（けいじぶつ）などでわかるようになった。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	小学生と中学生がいっしょに活動することは大切だと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12	上級生や中学生を、すごいと感じるようになった。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(3) 次の1～7の中学校入学に向けての心配（しんぱい）や不安（ふあん）について、あなたの思いにもっとも近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	中学校での友だち関係について心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	中学校での部活動（ぶかつどう）について心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

★マークのしかた



		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
3	中学校での先輩（せんぱい）との関係について心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	○	○	○	○	○
4	教科によって教える先生がちがうことについて心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	○	○	○	○	○
5	学習の進め方やテストについて心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	○	○	○	○	○
6	授業時間（小学校45分・中学校50分）のちがいについて心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	○	○	○	○	○
7	他のことで心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	○	○	○	○	○

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



## 小中一貫教育についてのアンケート【中学生用】

以下のそれぞれの質問で、あてはまるもの一つにマークをしてください。

(1) 学年：  1年  2年  3年

以下の各項目について、「そう思うか（適合度）」をお答えください。

(2) 次の質問1～12について、あなたの考えやようすに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	授業は、これまで習った事やこれから習う事にもふれて進められていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	担任の先生だけでなく、他の学級・学年の先生や小学校の先生など多くの先生とかかわることが多くなっていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	地域を知ったり、地域の人たちといっしょに活動したりする学習が多くなっていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	他の学年や近くの小学校の人といっしょに活動するようになっていくと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	自分のことを先生がしっかりわかってくれるようになったと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	小学校の先生たちが、授業をしてくれたり、参観してくれたりするようになったと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	小・中学校がいっしょになった地域での行事やPTA・育友会行事が増えたと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	小学生でも、担任以外の先生や中学校の先生にも教えてもらった方がよいと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	小・中学校がいっしょになって行事などをすることに心配はない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	近くの小学校のようすが、学校通信（たより）や掲示物などでわかるようになった。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	小学生と中学生がいっしょに活動することは大切だと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12	小学生に対して、中学生としての自信と自覚がでてきた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(3) 次の1～7について中学校入学直後、悩んだり、とまどったりしたことはありましたか。あなたの思いに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	中学校での友だち関係について悩んだりとまどったりした。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	中学校での部活動（ぶかつどう）について悩んだりとまどったりした。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

★マークのしかた



		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
3	中学校での先輩（せんぱい）との関係について悩んだりとまどったりした。	○	○	○	○	○
4	教科によって教える先生が違うことについて悩んだりとまどったりした。	○	○	○	○	○
5	学習の進め方や定期（中間・期末）テストについて悩んだりとまどったりした。	○	○	○	○	○
6	授業時間（小学校45分・中学校50分）のちがいについて悩んだりとまどったりした。	○	○	○	○	○
7	他のことで悩んだりとまどったりした。	○	○	○	○	○

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



## 小中一貫教育についてのアンケート【小学生保護者用】

以下のそれぞれの質問で、あてはまるもの一つにマークをしてください。

- (1) 学年：  1年  2年  3年  4年  5年  6年

以下の各項目について、「そう思うか（適合度）」をお答えください。

- (2) 小中一貫教育の実施を通して思われたことなどについて、お伺いします。以下の各項目について、お答えください。（各項目、1つずつマークをぬりつぶしてください）

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	授業で、これまで習った事や今後習う事にもふれるなど、学習内容のつながりが意識されていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	担任や学年の先生に限らず、他学年の先生など多くの先生と我が子がかかわりを持っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	地域の方を先生として招いたり校区の良さを知る活動など、地域と結びついた教育活動が計画的に行われていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	異学年交流や小・中学校との交流が多く行われていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	先生は、我が子のことを多方面から深く理解していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	小・中学校の先生がいっしょに授業参観したり、研修をしたりして交流を深めていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	中学校ブロックでの地域の集まりやPTA・育友会活動が増えたと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	小学校でも、担任以外の先生や中学校の先生にも我が子を指導してほしいと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	小中一貫教育を行うことに不安や戸惑いはない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	リーフレットやたより、インターネットなどで、宇治市の小中一貫教育の取組状況を知ることができている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	我が子の成長にとって、小学生と中学生の交流活動や合同行事などを行うことはよいことだと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12	我が子は交流活動などを通して、上級生をよき兄、姉と感じたり、よき兄、姉になろうとしたりするようになったと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

- (3) お子さんの中学校入学に向け、保護者として心配や不安に思っておられることはありますか。次の1から7についてあてはまるものを選んでマークをぬりつぶしてください。

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	中学校での友だち関係について心配や不安に思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	中学校での部活動について心配や不安に思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



★マークのしかた



		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
3	中学校での先輩との関係について心配や不安に思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	教科によって教える先生が違うことについて心配や不安に思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	学習の進め方や定期テストについて心配や不安に思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	授業時間（小学校45分・中学校50分）の違いについて心配や不安に思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	その他の事について心配や不安に思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(4) 小中一貫教育の取組を進めることにより、子どもたちや学校などにどのような成果が現れることを期待されますか。次の1から9についてあてはまるものを選んでマークをぬりつぶしてください。

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	学力の充実について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	学習習慣の確立について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	個性の伸長について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	社会的な資質や能力・態度の育成について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	地域に貢献できる人材の育成について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	豊かな人間性や社会性の育成について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	個に応じた指導や支援の充実について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	教職員の資質と指導力の向上について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	学校・家庭・地域社会が一体となった教育環境づくりの推進について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



## 小中一貫教育についてのアンケート【中学生保護者用】

以下のそれぞれの質問で、あてはまるもの一つにマークをしてください。

(1) 学年：  1年  2年  3年

以下の各項目について、「そう思うか（適合度）」をお答えください。

(2) 小中一貫教育の実施を通して思われたことなどについて、お伺いします。以下の各項目について、お答えください。（各項目、1つずつマークをぬりつぶしてください）

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	授業で、これまで習った事や今後習う事にもふれるなど、学習内容のつながりが意識されていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	担任や学年の先生に限らず、他学年の先生など多くの先生と我が子がかかわりを持っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	地域の方を先生として招いたり校区の良さを知る活動など、地域と結びついた教育活動が計画的に行われていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	異学年交流や小・中学校との交流が多く行われていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	先生は、我が子のことを多方面から深く理解していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	小・中学校の先生がいっしょに授業参観したり、研修をしたりして交流を深めていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	中学校ブロックでの地域の集まりやPTA・育友会活動が増えたと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	小学校でも、担任以外の先生や中学校の先生にも我が子を指導してほしいと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	小中一貫教育を行うことに不安や戸惑いはない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	リーフレットやたより、インターネットなどで、宇治市の小中一貫教育の取組状況を知ることができている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	我が子の成長にとって、小学生と中学生の交流活動や合同行事などを行うことはよいことだと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12	我が子は交流活動などを通して、上級生をよき兄、姉と感じたり、よき兄、姉になろうとしたりするようになったと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(3) お子さんが、中学校入学直後、悩んだり、戸惑ったりしていたと感じたことはありましたか。次の1から7についてあてはまるものを選んでマークをぬりつぶしてください。

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	中学校での友だち関係で悩んだり戸惑ったりしていた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	中学校での部活動について悩んだり戸惑ったりしていた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

★マークのしかた



		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
3	中学校での先輩との関係について悩んだり戸惑ったりしていた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	教科によって教える先生が違うことについて悩んだり戸惑ったりしていた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	学習の進め方や定期テストについて悩んだり戸惑ったりしていた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	授業時間（小学校45分・中学校50分）の違いについて悩んだり戸惑ったりしていた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	その他の事について悩んだり戸惑ったりしていた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(4) 小中一貫教育の取組を進めることにより、子どもたちや学校などにどのような成果が現れることを期待されますか。次の1から9の項目についてあてはまるものを選んでマークをぬりつぶしてください。

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	学力の充実について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	学習習慣の確立について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	個性の伸長について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	社会的な資質や能力・態度の育成について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	地域に貢献できる人材の育成について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	豊かな人間性や社会性の育成について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	個に応じた指導や支援の充実について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	教職員の資質と指導力の向上について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	学校・家庭・地域社会が一体となった教育環境づくりの推進について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



## 小中一貫教育についてのアンケート【学校用】

以下のそれぞれの質問で、あてはまるもの一つにマークをしてください。

以下の各項目について、「そう思うか（適合度）」をお答えください。

(1) 小中一貫教育の実施を通して、お伺いします。以下の各項目について、学校の状況をお答えください。（各項目、1つずつマークをしてください）

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	小中一貫教育の実施により、9年間を見通した系統的・継続的な学習指導を意識するようになった。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	小中一貫教育の実施により、9年間を見通した系統的・継続的な生徒指導を意識するようになった。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	小中一貫教育の実施により、9年間を見通し、地域に根ざした特色ある教育活動を行うようになった。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	小中一貫教育の実施により、児童生徒間の交流活動や地域社会との交流を行うようになった。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	小中一貫教育の実施により、児童生徒一人一人への理解が深まった。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	小中一貫教育の実施により、小・中学校教職員間の交流が深まった。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	小中一貫教育の実施により、中学校ブロックを単位とした地域社会・保護者相互の連携が深まった。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	中学校ブロックにつくられている推進組織は、小中一貫教育の推進に役立っている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	各校の小中一貫教育コーディネーターの役割は、小中一貫教育の推進に役立っている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	中学校ブロックの教科連携教員・小中連携加配教員の役割は、小中一貫教育の推進に役立っている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	中学校ブロック内の授業や指導の様子を参観することは、児童生徒理解や自校での指導に役立っている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12	中学校ブロックで行う合同研修会は、児童生徒理解や自校での指導に役立っている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13	中学校ブロックの体制や条件が整えば、他校での授業や部活動などの指導をしてもよい。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14	小中一貫教育を行うことに不安や戸惑いはない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15	市教委や中学校ブロックなどが発行するリーフレット（小中一貫教育だより）などは、小中一貫教育の取組全般について保護者や地域住民に広報することに役立っている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
16	小・中学生の交流活動や合同行事は教育的に有効である。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
17	小中一貫教育により、自尊感情が育つと考える。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
18	いわゆる中1ギャップを感じることもある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



(2) 小中一貫教育を行うことにより、どのような成果を期待しますか。次の1から9についてあてはまるものを選んでマークをぬりつぶしてください。

		適合度				
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	学力の充実について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	学習習慣の確立について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	個性の伸長について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	社会的な資質や能力・態度の育成について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	地域に貢献できる人材の育成について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	豊かな人間性や社会性の育成について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	個に応じた指導や支援の充実について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	教職員の資質と指導力の向上について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	学校・家庭・地域社会が一体となった教育環境づくりの推進について期待する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

# 平成25年度

## 中学校ブロックジョイントプラン

### —小中一貫教育推進計画—

#### 【小中一貫教育校(施設分離型)】

- 宇治中学校ブロック (菟道小・菟道第二小)
- 北宇治中学校ブロック (小倉小・北小倉小)
- 槇島中学校ブロック (槇島小・北槇島小)
- 西小倉中学校ブロック (南小倉小・西小倉小)
- 西宇治中学校ブロック (神明小・伊勢田小)
- 南宇治中学校ブロック (西大久保小・平盛小)
- 広野中学校ブロック (大久保小・大開小)
- 東宇治中学校ブロック (三室戸小・南部小・岡屋小)
- 木幡中学校ブロック (木幡小・御蔵山小・笠取小・笠取第二小)

#### 【小中一貫教育校(施設一体型)】

- 黄檗中学校ブロック (宇治小)

宇治市教育委員会

## 目次

○宇治中学校ブロック（菟道小・菟道第二小）	… 1
○北宇治中学校ブロック（小倉小・北小倉小）	… 4
○槇島中学校ブロック（槇島小・北槇島小）	… 9
○西小倉中学校ブロック（南小倉小・西小倉小）	… 12
○西宇治中学校ブロック（神明小・伊勢田小）	… 15
○南宇治中学校ブロック（西大久保・平盛小）	… 21
○広野中学校ブロック（大久保小・大開小）	… 25
○東宇治中学校ブロック（三室戸小・南部小・岡屋小）	… 28
○木幡中学校ブロック（木幡小・御蔵山小・笠取小・笠取第二小）	… 31
○黄檗中学校ブロック（宇治小）	… 35

# 平成25年度 宇治中学校ブロック ジョイントプラン

## － 小中一貫教育推進計画 －

宇治市立宇治中学校 校長 大越 房数  
宇治市立菟道小学校 校長 加賀爪 毅  
宇治市立菟道第二小学校 校長 大井 悟

### 小中一貫教育コーディネーター

( ) 宇治中学校 教諭 氏名 平岡 順一  
( ) 菟道小学校 教諭 氏名 山田 健  
( ◎ ) 菟道第二小学校 教諭 氏名 鶉飼 宏明

※チーフコーディネーターに◎印をつけてください

## 1 中学校ブロックにおける教育目標・めざす子ども像

### (1) 教育目標

「ふるさと宇治を愛し、未来を展望し、たくましく生き方を求め続ける  
児童生徒の育成」

### (2) めざす児童生徒像

ア とともに学び、考える児童生徒  
イ たくましく生きる児童生徒  
ウ 笑顔を大切にする児童生徒

## 2 中学校ブロックにおける小中一貫教育の平成25年度の取組の重点課題

(ブロック独自に設定した達成目標も含めて、

平成25年度小中一貫教育の到達目標を達成するために特に重点的に取り組む課題)

- (1) 各校の授業公開に積極的に参加しながら自らの授業実践の向上を図る。
- (2) 中学校生活での重要な役割を担う部活動を小学生が体験し、中学校生活及び将来に向けて夢や希望が持てる取組を推進する。
- (3) 各専門部会の進捗状況を中学校区の教職員全員により周知できるよう、各部で検討している内容を記載した「教職員news」を職員会議の連絡事項に盛り込み、口答で紹介する場を設ける。

## 3 平成25年度小中一貫教育の到達目標達成に向けての取組方策

(1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために

ア 昨年度の推進組織を12から9の小中一貫教育専門部会に再編し、重点課題を設定して取組を推進する。

イ 宇治中学校ブロック小中一貫教育についての共通理解を図るため、チーフコーディネーターが「宇治中学校区小中一貫教育教職員news」を作成し、各部の進捗状況や他校の様子などを周知していく。各専門部会の進捗状況は職員会議で報告し、全教職員で共通理解を図る。

ウ 宇治中学校ブロックの教職員全員が小中一貫教育に関われる「小中合同研修会」を年に4回開催し、課題解決に向けた取組を推進する。

(2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために

ア 小中一貫教育組織を9の専門部会から編制し、全ての教職員がいずれかの部会に所属する。そして小中合同研修会で担当の取組を検討し、中学校ブロック全体に提案する。



イ 専門部会の中で、交流・連携部会、特別活動部会が中心となり、中学校半日体験入学、卒業メッセージや部活動体験などを検討し、児童生徒が直接交流する機会を設定する。

(3) 教科連携教員を中心に相互連携授業(乗り入れ授業)を行ったり、小学校において一部教科担当制を行ったりすることにより、小・中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために

ア 専門部会(外国語・英語部会)が中心となり、教科連携教員(英語科)による有効な相互連携授業の活用法を検討・実施する。

イ 専門部会(授業づくり部会)で検討されている授業スタイルが実践できるよう、普段の授業においても小中一貫教育を意識した授業を進める。

ウ チーフコーディネーターが宇治中学校の「ふりスタ」での指導に参加し、小中学校で協力しながら指導を進める。

(4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画[宇治スタンダード]を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために

ア 各専門部会(授業づくり部会・いしずえ学習部会)が中心となり、発達段階に応じた授業・学習スタイルを提案し、実践を通して検証する。

イ 各専門部会(授業づくり部会・生徒指導部会)が連携し、9年間を見据えた授業の進め方や授業規律の検討を深め、提案・実践する。

(5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために

ア 専門部会(いしずえ学習部会)を中心に、各校での学力課題の交流・分析を通して重点指導事項(計算領域)を整理・提案し、基礎学力の充実を図る。

イ 「ふるさと学習(宇治中学校区宇治学)」を実施しながら交流し、各校における「ふるさと学習」をより深く理解し合いながら、指導内容を改善していく。

(6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために

ア 地域に小中一貫教育の取組を広めるため、保護者向けのたより「小中一貫教育校だより」を学期に1回発行する。年度末には1年間の取組をまとめ、リーフレットを発行する。

イ 小中一貫教育の取組を各校のホームページに掲載またはリンクさせる。

(7) 教職員の実践力向上及び小学生の部活動体験の充実を達成するために(ブロック独自目標)

ア 昨年度も授業公開の場を中学校区で案内していたが、各校の校内体制上、十分参加できていたとは言えなかった。そのため今年度は授業参観を含む授業公開を積極的に各校に案内・参加しながら、宇治中学校区各校で長年培われてきたよき実践を各教職員が身に付け、実践力を高める。

イ 昨年度はそれまでの部活動体験(陸上部、吹奏楽部)に加え、バレーボール部の体験を実施することができた。今年度はさらなる充実を図るため、専門部会(交流・連携部会)担当校を宇治中学校に移動し、小学生の部活体験の計画及び調整を行いながら、中学校による部活動体験をさらに充実させる。

#### 4 平成25年度の実施計画(教職員や児童生徒の交流事業や合同事業)

##### 1 主に小中学校の教職員が交流する取組内容

- (1) 宇治中学校区小中合同研修会(5月9日 8月21日 10月30日 1月29日)
- (2) 小中合同公開授業(人権学習等)
- (3) 小中教科連携教員による小学校外国語活動の指導
- (4) チーフコーディネーターによる補充学習「ふりスタ」の指導

## 2 主に小中学校の児童生徒が交流する取組内容

- (1) 小学生の中学校半日体験入学（11月8日）
- (2) 中学生の小学校における職場体験（6月12日～14日）
- (3) 中学生による各小学校児童への駅伝指導
- (4) 中学生による菟道小児童へのマーチング指導
- (5) 中学校吹奏楽部の菟道第二小での演奏
- (6) 「ふるさと宇治21」での、中学校部活動体験
- (7) 各小学校における中学校各部による出前部活動体験
- (8) 中学生による6年生への卒業メッセージの作成・授与

## 3 小中学校の保護者・地域住民も交流する取組内容

- (1) 「ふるさと宇治21」行事（年2回）に参加
- (2) 宇治橋通りのフェスタにおける作品展等での交流
- (3) 宇治市福祉パレードに宇治中学校吹奏楽部が参加
- (4) 宇治橋通りのフェスタでの「子どものお店屋さん」の出展（菟道小学校5年）

## 4 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容

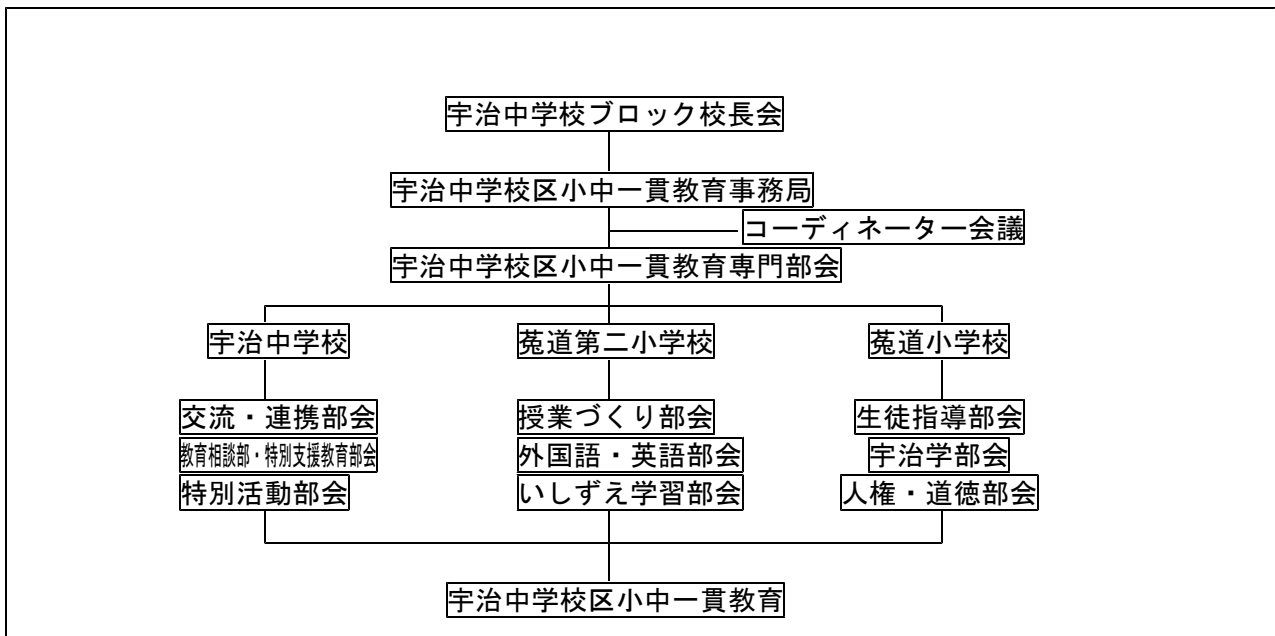
- (1) 専門部会（宇治学部会）における交流・指導内容及び方法の検証
- (2) 専門部会（いしずえ学習部会）における交流・指導内容及び方法の検証

## 5 保護者・地域向け啓発計画

- (1) 小中一貫教育校たよりの発行
- (2) 小中一貫教育啓発掲示板の活用  
（各小中学校に設置し、各小中学校の学校便り等を掲示）
- (3) 各校ホームページにおける小中一貫教育の紹介

## 6 その他（地域の実態に即した中学校ブロック独自の取組内容 等）

## 5 平成25年度小中一貫教育を推進する組織図



# 平成25年度 北宇治中学校ブロック ジョイントプラン

## － 小中一貫教育推進計画 －

宇治市立	北宇治	中学校	校長	井戸	充
宇治市立	北小倉	小学校	校長	立野	誠之
宇治市立	小倉	小学校	校長	伊藤	剛
宇治市立		小学校	校長		
宇治市立		小学校	校長		

### 小中一貫教育コーディネーター

(北宇治) 中学校 職名 教諭 氏名 西川 光二◎

(北小倉) 小学校 職名 教諭 氏名 藤田 祥尚

(小倉) 小学校 職名 教諭 氏名 富田 有子

※ チーフコーディネーターに◎印をつけてください

## 1 中学校ブロックにおける教育目標・めざす子ども像

- ・ 自ら考え、自発的に表現できる子 (知)
- ・ 人と地域とのつながりの中で豊かな心を育て、他を大切にする子 (徳)
- ・ 運動に親しむことにより、楽しく生活できる子 (体)

## 2 中学校ブロックにおける小中一貫教育の平成25年度の実施の重点課題

(ブロック独自に設定した達成目標も含めて、

平成25年度小中一貫教育の到達目標を達成するために特に重点的に取り組む課題)

- ・ 小中一貫教育を推進する組織力の向上をすすめる
- ・ 小中学校の教員が授業を通してつながる工夫をすすめる
- ・ 保護者や地域住民を学校教育に積極的に関われる体制づくりをすすめる
- ・ 小中連携の意義目的を改めて見直し、質的に高めていく。学習指導についての考え方や児童生徒に対する見方にまで突っ込んだ議論を行い、子どもを取りまく「小中の共通課題」を確かめ合う。

### 3 平成 25 年度小中一貫教育の到達目標達成に向けての取組方策

- (1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために

中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整えブロックの教育目標やめざす子ども像などに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために、北宇治中学校ブロックの各校長の「確かな見通し」と「明確な方針」のもと教頭部会、教務主任部会が計画に方向性をもたせ、チーフコーディネーターを中心とする3校のコーディネーターが連絡調整と教職員を組織する動きをつくり、3校の教職員の協力を得て、「それぞれの学校が豊かになる」取組を練る。具体的には、コーディネーター会議を定期的開催し、諸課題の改善に向けて、連絡・調整をすすめることを基本とし、個々の取組に対する具体的な方策を検討し、研究推進部会に提案していく。また、学期に1回以上小・中学校の全職員の研修会（総会）を実施する。

- (2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために

中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために、これまで取り組んできた事業を見なおし、「中1ギャップ」（→①学習面の不安②コミュニケーション能力の低さの改善につながる取組とする。具体的には、定期的なコーディネーター会議や教科外の部会を持ち、各部での計画、実施、検証見直しの各課程を通してより現実的な取組に変えていく。

- (3) 教科連携教員を中心に相互連携授業（乗り入れ授業）を行ったり、小学校高学年において一部教科担当制を行ったりすることにより、小・中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために

教科連携教員を中心に相互連携授業（乗り入れ授業）を行ったり、小学校高学年において一部教科担当制を行ったりすることにより、小・中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために、小・中学校の教員が相互に授業参観や研究授業に参加し、「子どもにとって魅力ある（わかる）授業づくり」を目指した研修会を行う。また、「生徒による授業評価」を実施し、子どもの目線で授業改善をすすめる。また、児童・生徒の発達段階に即した学習上の課題や生徒指導上の課題を明確にするとともに、その課題克服のための指導方法や手立てを話し合い、実行する。またその背景にある共通の問題についても議論し、より本質的な課題克服を目指す。

- (4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画〔宇治スタンダード〕を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために

9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画〔宇治スタンダード〕を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために、小・中学校の教員が教科ごとに話し合いを持ち、授業を通してつながる工夫を高め、指導計画を整理する。さらに小中共通の課題である「学習意欲」の問題に着目し、質の高い学びの体験を実現するための工夫を議論する。また児童が中学校で学ぶ体験授業や部活動体験等の取組を今年度もすすめる。

(5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために

中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために、中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために、「3校の宇治学年間指導計画一覧表」をベースに小・小連携を推し進め、中学校への系統性のある学習内容に整理する。また、小学校の特色ある「いしずえ学習」の手法を生かし、中学校での「補充学習のスタイル」などに工夫を加え、小・中学校がつながる「中学校へのパスポート」（春休みの課題）の作成をすすめる。また、「宇治学部会」の取組を中心に交流を深め、基礎学力、探求的・問題解決的な力を育成するために、宇治学等の推進上の課題について継続的・精力的に取り組む。

(6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために

小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために、学校HPの工夫や保護者や地域住民に見える連絡板の作成など工夫をすすめる。また、各校独自の「オープンスクール」、「民生児童委員・少年補導委員との連絡会」の開催など、地域を巻き込んだ取組をすすめる。また学習意欲や「質の高い学びの体験」について、保護者を巻き込んだ合同講演会や学習会を計画し、実施する。

(7) 「自ら考え、自発的に表現できる子、人と地域とのつながりの中で豊かな心を育て、他を大切にできる子、運動に親しむことにより、楽しく生活できる子の育成」するために

昨年と同様に、小中学校の教員が授業を通してつながる工夫（協働した指導案づくりなど）を高め、小中一貫教育を推進する組織力の向上をすすめ、保護者や地域住民が学校教育に積極的に関われる体制をつくりあげる。

今年度は特に「授業を通してつながる工夫を高める」ことが最優先の目標である。児童・生徒の学習意欲を高め、質の高い学びの体験をより多く繰り返させることが、「質の高い授業」につながるとする教育仮説に基づき、日常の授業の中で小中の教員が実際に工夫された授業を計画し、実施し、その後、交流し合い、次のステップへ進む。

#### 4 平成25年度の実施計画（教職員や児童生徒の交流事業や合同事業）

##### (1) 主に小中学校の教職員が交流する取組内容

- ・月に1回程度の推進委員会
- ・学期に1回の合同研修会
- ・小中連絡会（北宇治中学校）
- ・中学校教員による小学校授業参観（小倉小学校、北小倉小学校）
- ・小学校教員による中学校授業参観（北宇治中学校）（6月17日）
- ・小中一貫教育研究推進委員会第1回総会（北宇治中学校）（6月17日）
- ・3校の代表者による連絡・調整（学習指導案原案の作成）
- ・3校の教科外部会の代表者打ち合わせ（分散会の柱立て）
- ・小中一貫教育研究推進委員会第2回総会兼小中合同研修会（8月21日）
- ・小中合同授業研究会（北宇治中学校）（10月25日）
- ・小中一貫教育研究推進委員会第3回総会（2月17日）

##### (2) 主に小中学校の児童生徒が交流する取組内容

- ・小学生の中学校体験入学（11月13日）
- ・中学生が小学校運動会の運営補助（9月28日）
- ・中学生が小学生に駅伝指導（2学期）
- ・児童会、生徒会交流会（3学期）

##### (3) 小中学校の保護者・地域住民も交流する取組内容

- ・年3回のオープンスクール（6/17~6/24、11/5~11/9、2/18~2/24）  
（北宇治中学校）
- ・年間複数回のフリー参観（小倉小学校、北小倉小学校）
- ・小中学生合同で地域行事に参加（クリーンキャンペーン11月、12月）
- ・小中合同の教育講演会開催（12月）

##### (4) 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容

- ・3校の教科外部会の代表者打ち合わせ（分散会の柱立て）
- ・小中合同研修会での報告（北宇治中学校）
- ・「中学へのパスポート」（6年生に課される春休みの宿題）の作成と活用
- ・小中学校で連携を図った「家庭学習の手引き」の作成と活用

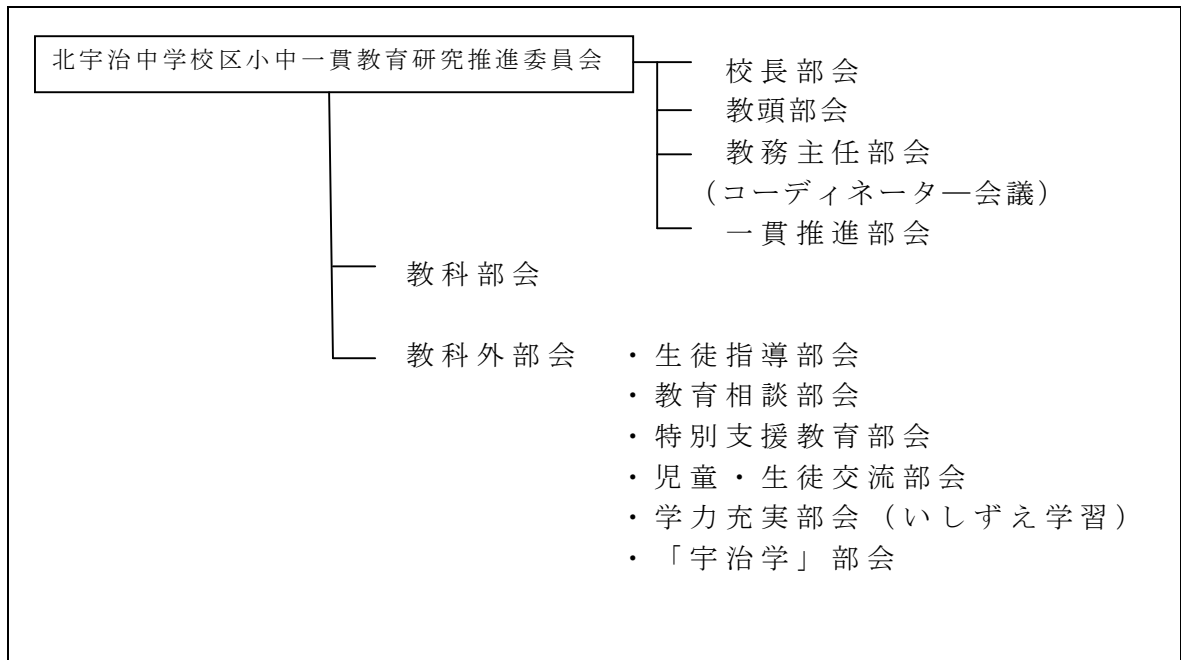
##### (5) 保護者・地域向け啓発計画

- ・教員、保護者、地域を対象とした小中合同の教育講演会開催（12月）
- ・小中一貫教育だよりの発行
- ・中学校の学校だよりを小学生・保護者に配布、地域へ回覧
- ・新入生保護者説明会（北宇治中学校）
- ・就学児童半日入学及び保護者説明会（小倉小学校、北小倉小学校）

##### (6) その他（地域の実態に即した中学校ブロック独自の取組内容等）

- ・日常的な教師間の交流

5 平成 25 年度小中一貫教育を推進する組織図



# 平成25年度 榎島中学校ブロック ジョイントプラン

## － 小中一貫教育推進計画 －

宇治市立榎島中学校 校長 心山 芳典  
宇治市立榎島小学校 校長 松居 博之  
宇治市立北榎島小学校 校長 石田 光春

### 小中一貫教育コーディネーター

(榎島)中学校	職名	教諭	氏名	不破 真紀
(榎島)小学校	職名	教諭	氏名	芦田 吉生
◎(北榎島)小学校	職名	教諭	氏名	小谷 実

### 1 中学校ブロックにおける教育目標・めざす子ども像

<b>小中一貫教育目標</b>	<b>「豊かな人間性と未来を創造する子どもの育成」</b>
めざす子ども像	心身共に健康で、明るく活動する子 意欲的に学び、深く考え、豊かに表現する子 地域でつながり、共に支え合い、高め合う子

### 2 中学校ブロックにおける小中一貫教育の平成25年度の取組の重点課題

(ブロック独自に設定した達成目標も含めて、

平成25年度小中一貫教育の到達目標を達成するために特に重点的に取り組む課題)

平成20年度から研究を進めてきた小中連携・小中一貫教育の成果や課題を踏まえて、教科・領域での様々な学習場面や生徒指導、特別支援教育等での系統的・統一的な指導の充実を図り、小中一貫教育目標を実現するための具体的な取組を推進する。また、中学校ブロックで家庭・地域・学校間で連携する取組を積極的に進める。

### 3 平成25年度小中一貫教育の到達目標達成に向けての取組方策

(1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために

「夢・未来」会議を推進の要とした組織体制の中で、チーフコーディネーターが各校コーディネーターと連携・協力をしながらリーダーシップを発揮し、小中一貫教育に向けた取組を推進する。そのために関係校に出向いての児童生徒の実態把握や指導サポート、各種研究・取組の調整を積極的に行う。

(2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために

平成20年度から研究を進めてきた小中連携・小中一貫教育の成果や課題を踏まえて作成した小中一貫教育の計画を、児童生徒や地域の実態に応じた、めざす子ども像に迫る取組へ充実・改善を図る視点を持って、実践・検証する。

特に教職員交流では、学力の充実・向上と合同研究授業の充実を図る取組を年間を通して推進する。

(3) 教科連携教員を中心に相互連携授業(乗り入れ授業)を行ったり、小学校高学年において一部教科担当制を行ったりすることにより、小・中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために



小学校高学年の外国語活動に中学校英語科の教科連携教員が入り、担任とのチームティーチングで指導を進めることにより、中学校の専門性と小学校の児童に寄り添うきめ細やかな指導を融合させた中期モデルの授業を追究する。

また、教科連携教員やチーフコーディネーターが、小・中学校間を行き来することにより、日常の児童生徒や指導の実態を交流し、連携を深める機会とする。

小学校高学年においては、小中一貫教育連携教員による小学校外国語活動の指導(TT)や学年外教員を中心とした入り込み授業、担任間の交換授業など、中学校の教科担任制につなげる一部教科担当制を積極的に導入する。このことは、複数教員による児童への多面的な指導や組織的な指導体制を充実させるもので、前期区分においても、学年指導体制や交換授業を追究する。

(4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画〔宇治スタンダード〕を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために

各教科・領域部会を設定し、年間指導計画(宇治スタンダード)をもとに、小・中学校の指導の実際を交流しながら、系統的・継続的な学習指導実現に向けた研究を進める。

(5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために

「いしずえ学習」については、各校の学力充実の取組の特長を生かしなが、中学校ブロックとしての統一的な内容を盛り込み、家庭学習を含めた学習サイクルの確立に向けた内容へ充実・改善を図る。その際に、昨年度作成した「家庭学習ナビゲーション」冊子を積極的に活用する。

「宇治学」については、平成25年度の実施計画を実践・検証する中で、育てたい能力(観点)の統一化やめざす子ども像に迫る内容の充実に向けて改善を進める。

(6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために

小中一貫教育便り「マキシマム」の継続発行(保護者配布・地域回覧)やHPへの掲載、各校の情報誌での小中一貫教育目標やめざす子ども像、取組等の広報や校内掲示等を行い、小中一貫教育に向けた取組や研究を積極的に情報発信する。また、学校・地域行事で、児童生徒が共に活動したり、交流したりする場面や小中一貫教育の成果を発揮する場面を設定する。

(7) 地域でつながり、共に支え合い、高め合う子を育てるために

地域ぐるみで子どもを育てる視点と児童生徒の良いモデルを子どもや地域に発信していく視点を持って、様々な取組を進める。その中で、授業で力を発揮し、仲間と共に力を高め合う児童生徒の姿を実現するための実践・研究を進める。

#### 4 平成25年度の実施計画(教職員や児童生徒の交流事業や合同事業)

##### 1 主に小中学校の教職員が交流する取組内容

○小中合同研修会(6月21日・8月19日・11月)

○小中合同部会・教科部会

○小中合同公開授業研究会

○小学校授業公開(5月22日)

○中学校授業公開(6月21日)

○小中連絡会(6月11日・1月・3月)

○榎島中学校ブロック教務主任会(8月・2月)

○小中一貫教育連携教員(榎島中学校教員)による外国語活動の指導

○チーフコーディネーターによる2小学校の授業サポート

○中学校ふり返り集中学習への小学校教員の支援(7月・8月)

2 主に小中学校の児童生徒が交流する取組内容

- 小学生の中学校体験入学(11月13日)
- 中学生の職場体験(10月29日～31日)
- 陸上運動交歓記録会(10月8日)
- 小・中学生の主張交流会(3月)
- 児童会・生徒会の交流

3 小中学校の保護者・地域住民も交流する取組内容

- 北檜島小学校区青少年健全育成協議会「夏祭り」(8月3日)
- 北檜島小学校区餅つき&クリーン運動(1月18日)
- 檜島小学校区左義長(1月)
- 3校のPTA役員の交流や合同行事の設定

4 いしずえ学習、宇治学の取組内容

- 「いしずえ学習」実施計画の実践による家庭学習を含めた学力定着サイクルの確立と家庭との連携の強化
- 「宇治学」実施計画の実践・検証による内容の充実

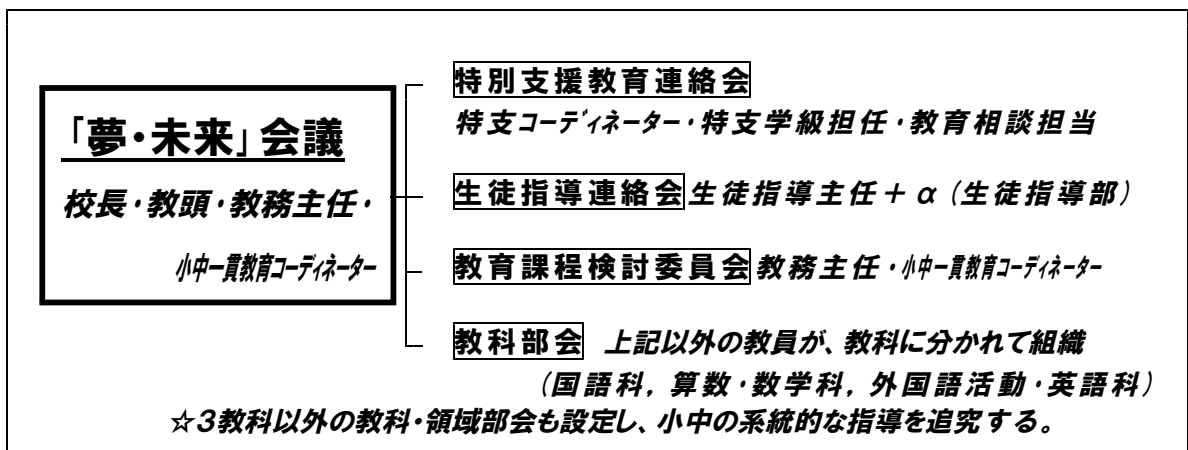
5 保護者・地域向けの啓発計画

- 各校学校便りで小中一貫教育の取組を積極的に掲載
- 配布物に小中一貫教育目標やめざす子ども像を掲載
- 「檜島中学校ブロック小中一貫教育便り」の発行
- 学校だより・「檜島中学校ブロック小中一貫教育便り」の地域回覧
- 中学校の学校便りを小学校6年の児童、保護者に配布
- 家庭学習ナビゲーション(家庭学習の手引き)冊子の配布による家庭との連携強化
- 小学校新入学児童・転入児童生徒の各家庭へ、「檜島中学校ブロック小中一貫教育リーフレット(改訂版)」の配布

6 その他(地域の実態に即した中学校ブロック独自の取組内容 等)

- 檜島小学校の分散進学が残る状況を踏まえ、1小1中で進める取組と2小1中で進める取組を整理しながら進める。

5 平成25年度小中一貫教育を推進する組織図



平成25年度 西小倉中学校ブロック ジョイントプラン  
— 小中一貫教育推進計画 —

宇治市立西小倉中学校 校長 吉田邦雄  
宇治市立西小倉小学校 校長 河野恒久  
宇治市立南小倉小学校 校長 山下宏

小中一貫教育コーディネーター

西小倉中学校 教諭 今木比佐子  
西小倉小学校 教諭 ◎高橋宏幸  
南小倉小学校 教諭 小野寺美栄子

1 中学校ブロックにおける教育目標・めざす子ども像

小中9年間を通して、家庭や地域と共に子どもたちの豊かな心と確かな学力をはぐくむ  
・自ら考え、自発的に表現できる子  
・家庭や地域とのつながりのなかで、思いやりの心を大切にする子  
・運動に親しみ、健康で、自らの目標に向かってがんばる子

2 中学校ブロックにおける小中一貫教育の平成25年度の取組の重点課題

- (1) 小中一貫教育を推進する組織力の向上
- (2) 小・中学校の教員が実践を通してつながる工夫
- (3) 家庭学習の習慣化の確立
- (4) 家庭や地域住民総がかりの教育活動の工夫

3 平成25年度小中一貫教育の到達目標達成に向けての取組方策

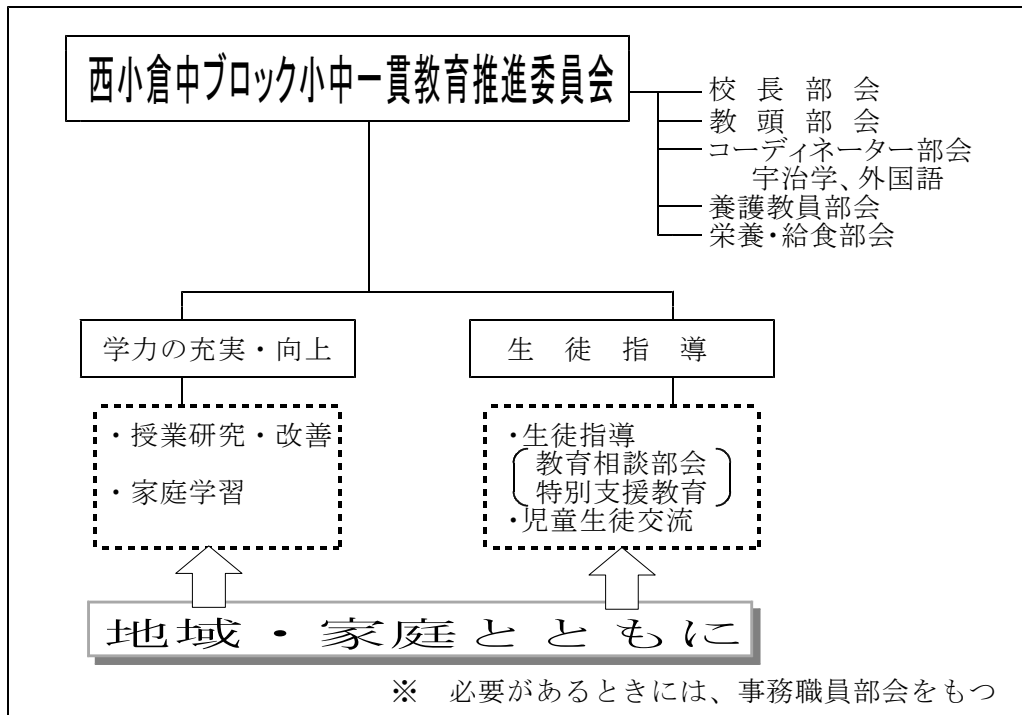
- (1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などに基つき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために  
西小倉中校区の各校長の「確かな見通し」と「明確な方針」のもと教頭部会、教務主任部会が計画に方向性をもたせ、チーフコーディネーターを中心とする3校のコーディネーターが連絡調整と実態を踏まえたより効果的な研修会の企画、運営を図る。  
また、コーディネーター会議・研究推進委員会を定期的実施し、取組内容を検討する。
- (2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために  
児童会、生徒会の本部役員との交流をはじめ、児童会生徒会の合同会議を開催し、協働できる取組を企画、実施する。中学校の「中1振り返り集中学習」や補習に小学校教員が参加するなど、教員が協働して児童生徒の指導にあたる。小学校6年時の課題を踏まえた学習教材を作成する。
- (3) 教科連携教員を中心に相互連携授業(乗り入れ授業)を行ったり、小学校高学年において一部教科担任制を行ったりすることにより、小中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために  
教科連携加配を積極的に・計画的に活用し、英語・外国語活動の授業を教科の専門性を活かして行う。また、小学校高学年において、学級担任の交換授業や入り込み授業を拡充し、教科担任制への円滑な移行を図る。
- (4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画[宇治スタンダード]を活用し、児童生徒の発達段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために  
授業参観や研究授業にブロックの教員が参加し、「授業規律の確立にむけた教師集団の一致した方向性」を確認したり、「子どもにとって(わかる)授業づくり」を目指した研修会を行う。研修会では、児童生徒の学力分析をすすめ、学習の定度を確認し、家庭学習の充実を図る。  
また、「家庭学習の手引き」の活用に向けた取組を進める。

- (5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために  
各校の学力充実部並びに総合的な学習の時間担当の教師が協働して、各取組を進める。
- (6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために  
保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために西小倉中ブロック共通のホームページを随時更新し、各校ホームページの相互リンク、西小倉中ブロック小中一貫推進ニュースの定期的な発行を行う。
- (7) 中学校ブロックの小中一貫教育の目標を達成するために  
家庭学習習慣を定着させるために授業の充実を図り予習・復習を中心に据えた学習習慣を定着させるとともに保護者への積極的な「家庭学習の手引き」活用の呼びかけや調査・分析等を行い、授業改善につなげる。

#### 4 平成25年度の実施計画（教職員や児童生徒の交流事業や合同事業）

- 1 主に小・中学校の教職員が交流する取組内容
  - ・西小倉中学校ブロック合同研修会（8月23日）
  - ・小中合同公開授業研究会（5月・6月・11月）
  - ・小中連携加配教員による外国語活動の指導（通年）
  - ・小学校教員によるふり返り集中学習への支援
- 2 主に小・中学校の児童生徒が交流する取組内容
  - ・小学生の中学校体験入学（2月）
  - ・児童会役員と生徒会役員の共同事業の実施
- 3 小・中学校の保護者・地域住民も交流する取組内容
  - ・「ふるさと事業(世代間交流)夏祭り」に中学生が参加
  - ・地域住民、保護者、小学生、中学生が協力して地域クリーン運動を実施
  - ・西小倉地域福祉まつりに中学生が参加
  - ・敬老のつどいに中学生が参加
  - ・各小学校の「子どもの居場所づくり事業」に中学生が参加
- 4 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容
  - ・基礎基本の徹底や振り返り学習を行うにあたり、随時いしずえ学習を取り入れる。
  - ・西小倉中ブロックを単位とした宇治学の指導計画に基づく活動を推進する。
  - ・「家庭学習の手引き」の活用
- 5 保護者・地域向け啓発計画
  - ・各校の学校だよりや校内の掲示板等に小中一貫教育コーナーを作り取組を掲載
  - ・小中一貫教育推進ニュースの発行（小・中学校の保護者配布）
  - ・西小倉中ブロック共通のホームページに小中一貫推進ニュースを配信する。
- 6 独自の取組内容
  - ・家庭学習習慣定着への取組

5 平成25年度小中一貫教育を推進する組織図



# 平成25年度 西宇治中学校ブロック ジョイントプラン

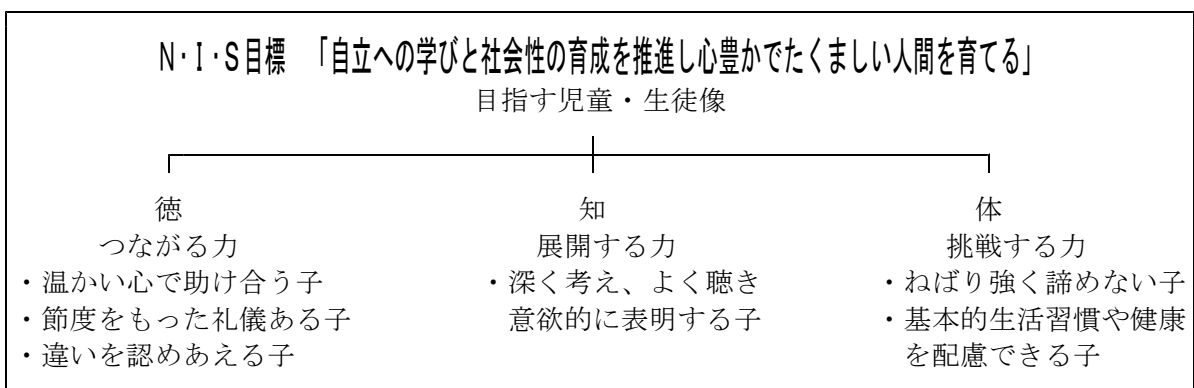
## － 小中一貫教育推進計画〈N・I・Sプラン〉 －

宇治市立西宇治中学校	校長	川嶋	浩司
宇治市立神明小学校	校長	小畑	隆
宇治市立伊勢田小学校	校長	筒井	眞代

### 小中一貫教育コーディネーター

◎西宇治中学校	教諭	辻	雄司
神明小学校	教諭	中村	愛子
伊勢田小学校	教諭	立原	隆弥

## 1 中学校ブロックにおける教育目標・めざす子ども像



## 2 中学校ブロックにおける小中一貫教育の平成25年度の実施の重点課題

(ブロック独自に設定した達成目標も含めて、

平成25年度小中一貫教育の到達目標を達成するために特に重点的に取り組む課題)

### 進路指導を見据え学力向上の取組を基本に置く

- (1) 合同研修会各教科部会の充実と発展・公開授業研究会の実施
- (2) 3部会機能の活性化
- (3) 小中連携の充実(中学進学に向け、共通取組による実態改善)
- (4) 相互連携授業の充実

## 3 平成25年度小中一貫教育の到達目標達成に向けての取組方策

(1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などにに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために

- ・ 校長部会を必要に応じ開催し、進行管理をする。
- ・ コーディネーター会議(月2回)、推進会議(月1回)を定期的で開催し、本ブロックの取組内容及び成果を検証しつつ推進する。
- ・ 3部会(教科部会・児童生徒理解部会・児童生徒交流部会)を定例で開催し、課題の共有化を図る。

- (2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために
- ・コーディネーターを核とした推進会議による事業計画の具体化を行う。
  - ・推進会議を受けて、児童生徒交流部会における取組を充実させる。
  - ・チーフコーディネーターを日常的に小学校へ派遣することにより、児童の実態や状況を正確に把握し、小中の連絡調整や取組の改善・充実に努める。
- (3) 教科連携教員を中心に相互連携授業(乗り入れ授業)を行ったり、小学校高学年において一部教科担任制を行ったりすることにより、小中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために
- ・教科連携教員による外国語授業を継続進行する。
  - ・小中合同研修会を設定(6月 8月 11月 2月)する。
  - ・輪番制による授業参観を行う。
  - ・学力充実部及び児童生徒理解部における取組の具体化を行う。
  - ・チーフコーディネーターが相互連携授業の一端を担うことにより、児童の生徒指導上の課題や学力実態を正確に把握する。
  - ・相互連携授業においては、小学校教員における中学校での授業も検討する。
- (4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画[宇治スタンダード]を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために
- ・合同研修会において各教科部会を充実させ、昨年度の年間指導計画を改善する。
- (5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために
- ・コーディネーター会議において、本ブロックにおけるいしずえ学習、宇治学の指導計画を検証し、改善を図る。
- (6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために
- ・学期1回広報誌を発行する(コーディネーターが作成)。
  - ・小中一貫教育掲示板を3校ともに見えやすい位置に設置し、内容の充実を図る。
  - ・各校学校便りやHPで取組状況を広報する。
- (7) 西宇治中学校ブロックの小中一貫教育の目標を達成するために、本年度は特に、
- ・チーフコーディネーターにその業務に専念できる条件(他主任との兼任や学年所属なし)を与えた。
  - ・チーフコーディネーターを日常的に小学校へ派遣し、児童の実態把握、小中の連絡調整、相互連携授業を強化する。
- 重点課題『進路指導を見据え学力向上の取組を基本に置く』を達成するために
- ・合同研修会各教科部会の一層の充実を図り、公開授業研究会を計画的に実施する。
  - ・3部会機能を活性化する。
  - ・小小連携を充実(中学進学に向け、共通取組による実態改善)する。
  - ・相互連携授業を充実させる。

#### 4 平成25年度の実施計画(教職員や児童生徒の交流事業や合同事業)

##### 1 主に小中学校の教職員が交流する取組内容

- 西宇治中学校ブロック合同研修会(6月21日 8月22日 11月1日)
- 小中合同公開授業(11月)
- 3部会(児童生徒理解部会 学力充実部会 児童生徒交流部会)の開催
- 小中合同の講演型研修会(6月21日)
- 相互連携授業(随時)

**2 主に小中学校の児童生徒が交流する取組内容**

小学校を職場とした中学生の職場体験での交流（5月22～24日）  
中学生による小学生への部活動指導（各学期）  
中学校合唱コンクールリハーサル参加（2学期）  
小学生の中学校体験入学（11月13日）

**3 小中学校の保護者・地域住民も交流する取組内容**

各地域行事への参加（夏祭り・左義長等）  
地域懇談会における西宇治中ブロックとしての小中一貫教育実践報告

**4 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容**

西宇治中ブロックとしての「家庭学習のてびき」活用  
「中1ふり返し集中学習」への小学校からの支援  
中学校ブロックで作成した「宇治学」実施計画の実施・検証

**5 保護者・地域向け啓発計画**

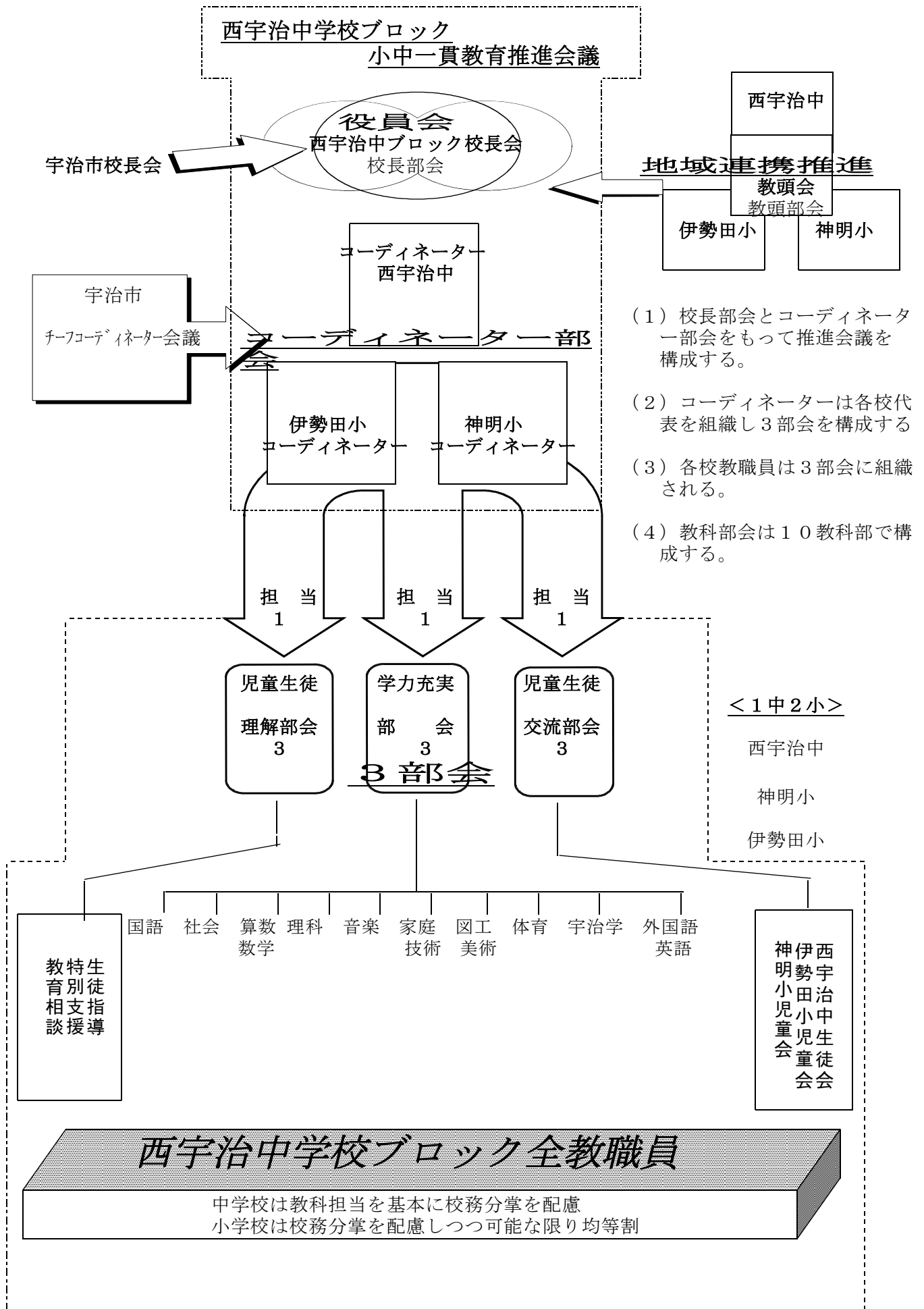
広報誌発行（小中学校保護者配布、地域へ配布）  
小中一貫教育啓発掲示板の充実  
各校の学校だよりを他校へ配布（小5 小6 中1を対象）  
各校HPでの広報

**6 その他(地域の実態に即した中学校ブロック独自の取組内容 等)**

西宇治オープンフェスタへの参加



5 平成25年度小中一貫教育を推進する組織図



- (1) 校長部会とコーディネーター部会をもって推進会議を構成する。
- (2) コーディネーターは各校代表を組織し3部会を構成する
- (3) 各校教職員は3部会に組織される。
- (4) 教科部会は10教科部で構成する。

## 組 織 構 成

組織項目	役職名	氏 名	職 務	学 校 名	
推進会議	校長部会	川嶋 浩司	校長	西宇治中学校	
		筒井 眞代	校長	伊勢田小学校	
		小畑 隆	校長	神 明小学校	
	コーディネーター会議	学力充実担当	中村 愛子	教務主任	神 明小学校
		児童生徒理解担当	辻 雄司	チーフコーディネーター	西宇治中学校
		児童生徒交流担当	立原 隆弥	教務主任	伊勢田小学校
地域連携 推進会議	教頭部会	森 義明	教頭	西宇治中学校	
		角田 康志	教頭	伊勢田小学校	
		本田 慶裕	教頭	神 明小学校	
3部会	教科部会 (学力充実部担当)	大石 充士	教諭	西宇治中学校	
		辻村 禎夫	教諭	伊勢田小学校	
		橋田 茂	教諭	神 明小学校	
	児童・生徒理解部会 (各校生徒指導担当)	永井 水平	教諭	西宇治中学校	
		村上 瑠里	教諭	伊勢田小学校	
		井口 満男	教諭	神 明小学校	
	児童・生徒交流部会 (児童会・生徒会担当)	星野 裕大	教諭	西宇治中学校	
		谷口 有樹	教諭	伊勢田小学校	
		黒崎 信治	教諭	神 明小学校	

## 別添資料

## 平成25年度の実施計画

### (1) コーディネーター部会の仕事

① 広報誌の発行（学期1回以上）	ブロックのニュース、進行状況等
② 月2回の打合せ会議	課題交流、情報交換、対応、検討等
③ ブロックジョイントプランの作成	
④ 事業計画の具体化	詳細、3部会へ、各校へ下ろす
⑤ コーディネーター部会の運営	

### (2) 計画事業

学期	月	児童・生徒	教 師	補 足
1	4		コーディネーター会議(月2回)	
	5		コーディネーター会議(月2回) 推進会議 3部会	
	6		コーディネーター会議(月2回) 合同研修会21日(金)  3部会	児童会・生徒会交流による
	7	部活動(駅伝部)参加	コーディネーター会議(月2回) 推進会議 3部会 中1ふり返り集中学習交流 広報誌発行	積極的な参加 中学校へ 随時発行
	8	伊勢田小夏祭り	夏季研修会22日(木)AM 推進委員会	企画と運営、スムーズな接続へ、 2・3学期へ継続
2	9	体育大会参加  文化祭合唱リハーサル見学	コーディネーター会議(月2回) 体育大会参加7日(土) 3部会	具体的参加方法を検討中
	10	運動会参加	コーディネーター会議(月2回) 運動会参加 保護者向け授業参観	具体的参加方法を検討 積極的な参加 (保護者の様子を肌で感じる)
	11	神明学区文化祭  部活動指導 西宇治中体験入学  児童会、生徒会合同取組	コーディネーター会議(月2回) 神明小授業参観 合同研修会1日(金) 西宇治中体験入学13日(水) 土曜参観  推進会議	全員参観 中学から出前指導  積極的な参加 募金活動、清掃活動、社会貢献等
	12	部活動指導  児童会、生徒会合同取組	コーディネーター会議(月2回)   広報誌発行	中学から出前指導 積極的な参加 募金活動、清掃活動、社会貢献等 随時発行
3	1		コーディネーター会議(月2回) 推進会議 保護者向け授業参観	積極的な参加
	2	小小連携 部活動指導	コーディネーター会議(月2回)	中学校から出前指導
	3		コーディネーター会議(月2回) 広報誌発行 推進会議(まとめ)	随時発行

\*コーディネーター会議は月2回開催 3部会も定例会をもつ

\*推進会議は月1開催を目標とし、コーディネーター会議と同時開催も可能とする

\*校長部会 教頭部会 は必要に応じて招集・開催とする

# 平成 25 年度 南宇治中学校ブロック ジョイントプラン

## － 小中一貫教育推進計画 －

宇治市立南宇治中学校	校長	江口	勝彦
宇治市立西大久保小学校	校長	濱野	俊朗
宇治市立平盛小学校	校長	川合	早苗

### 小中一貫教育コーディネーター

◎ ( 南宇治 ) 中学校	教諭	上田	智子
( 西大久保 ) 小学校	教諭	俣野	岳
( 平盛 ) 小学校	教諭	吉田	周晃

## 1 中学校ブロックにおける教育目標・めざす子ども像

＜南宇治中学校区小中一貫教育目標＞

「夢や希望を持ち、未来をたくましく生きぬく児童生徒の育成」

＜9年間で育てたい力＞

(1) 自ら学び、共に学び合い、真理を探究する力

- ① 授業規律の確立と基礎・基本の徹底
- ② 言語活動の充実
- ③ 学習意欲の向上

(2) 豊かな心を持ち、人間関係を築く力

- ① 集団の中での自己存在感の確立
- ② 共感的人間関係を基盤とした教育活動の推進
- ③ 思いやりや心づかいがあふれる実践的態度の育成

(3) 生命を大切にし、たくましく生きる力

- ① 目標に向かって挑戦する意欲の高揚
- ② くじけず、着実に歩む強い心の育成
- ③ 自分や仲間の生命を尊重する態度の育成

(4) 未来に向けた自分の生き方を求める力

- ① 自分の良さや適性を伸ばし、自尊感情を高める取組の推進
- ② 自分の目標を定めるための体験や学びの充実
- ③ 児童・生徒の夢を育む学校・家庭・地域の連携

## 2 中学校ブロックにおける小中一貫教育の平成 25 年度の取組の重点課題

(ブロック独自に設定した達成目標も含めて、

平成 25 年度小中一貫教育の到達目標を達成するために特に重点的に取り組む課題)

- (1) 児童生徒交流の取組の充実を図る。
- (2) 教科のつながりを重視した研修の充実を図る。

## 3 平成 25 年度小中一貫教育の到達目標達成に向けての取組方策

- (1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために

- ・コーディネーター会及び推進委員会の計画的実施
  - ・コーディネーター会及び推進委員会等における小中連携加配教員の効果的な活用
  - ・チーフコーディネーターの定期的な学校訪問
- (2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために
- ・合同研修会の実施
  - ・専門部会の計画的実施
  - ・小学6年生の部活動体験・授業体験の実施
  - ・中学生による小学生指導支援
  - ・小中合同地域清掃ボランティア活動の実施
  - ・児童会生徒会合同会議の実施
  - ・児童会生徒会合同あいさつ運動の実施
  - ・コーディネーター会及び推進委員会での検証活動をもとに取組の実施計画を改善充実
  - ・小中一貫教育の項目を含めたアンケートの実施
  - ・教職員対象小中一貫教育だよりの発行
- (3) 教科連携教員を中心に相互連携授業(乗り入れ授業)を行ったり、小学校高学年において一部教科担当制を行ったりすることにより、小中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために
- ・公開授業参観の実施
  - ・事前研・事後研を含む授業研究の実施
  - ・小中教員が協働で指導案を作成し、ティームティーチング授業を実施
  - ・授業のきまりの共有
- (4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画[宇治スタンダード]を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために
- ・外国語活動英語部、国語部、算数数学部、連携授業(理科)部の年間を通じた交流、授業研究、学力分析
  - ・夏季合同研修会における全教員の参加による教科部会の実施
- (5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために
- ・「いしずえ学習」の計画的実施
  - ・いしずえ学習ワークシートの活用
  - ・宇治学部フィールドワークの実施
  - ・「宇治学」公開授業の実施
  - ・「宇治学」小小連携授業の実施
- (6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために
- ・小中一貫教育ニュース等掲示板の設置
  - ・学校要覧、学校だよりに、ブロック教育目標を掲載
  - ・学校だより及び学校ホームページに小中一貫教育の取組を掲載
  - ・他校に学校だよりを配布(小学6年生には中学校の学校だよりを全員配布)

- ・地域に学校だよりを配布
- ・保護者（地域）向け小中一貫教育だよりの発行
- ・小中学校行事計画一覧の作成

(7) 9年間を見通した個別の支援の充実を図るとともに、各校で取り組んできた食育や環境教育の取組をブロック全体の取組として充実発展させるために

- ・特別支援教育に関する合同研修会の実施
- ・Q Uの実施と活用
- ・食育の推進と生活習慣の改善
- ・小学校での中学校教員による環境教育授業の実施
- ・地域清掃ボランティア活動の合同実施

#### 4 平成 25 年度の実施計画（教職員や児童生徒の交流事業や合同事業）

##### (1) 主に小中学校の教職員が交流する取組内容

- ・公開授業参観（5月16日、5月23日、6月25日）
- ・合同研修会（5月16日、6月25日、8月21日、9月19日、11月21日）
- ・各専門部会（5月16日、5月23日、8月21日他）
- ・小中連携加配教員による小学校6年理科の授業（通年）
- ・教職員対象小中一貫教育だよりの発行

##### (2) 主に小中学校の児童生徒が交流する取組内容

- ・小学6年生部活体験（10月24日）
- ・中学生による小学生指導支援（5月24日、1月に2回）
- ・地域清掃ボランティア活動（6月18日、12月3日）
- ・児童会生徒会合同会議（7月26日）
- ・児童会生徒会合同あいさつ運動（10月）

##### (3) 小中学校の保護者・地域住民も交流する取組内容

- ・グローバルフェスタ in みなみうじ（11月）
- ・西大久保新春三世代交流会（1月）
- ・平盛ふるさと祭り（2月）
- ・大久保青少年センター子ども文化祭（3月）

##### (4) 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容

- ・「いしずえ学習」ワークシートの活用
- ・宇治学部フィールドワーク（8月）
- ・西大久保小学校6年生対象帰国外国人児童生徒理解学習（3学期）

##### (5) 保護者・地域向け啓発計画

- ・学校だより、ホームページに小中一貫教育の取組掲載
- ・小中一貫教育だよりの発行
- ・小中一貫教育ニュース掲示板の設置
- ・小中一貫教育の項目を含めたアンケートの実施

(6) その他(地域の実態に即した中学校ブロック独自の取組内容 等)

〈環境教育〉

- ・小学6年生対象の中学校教員による環境教育(6月)
- ・地域清掃ボランティア活動の合同実施(6月18日)

〈特別支援教育〉

- ・特別支援教育に関する合同研修会(8月21日)

〈Q Uの実施と活用〉

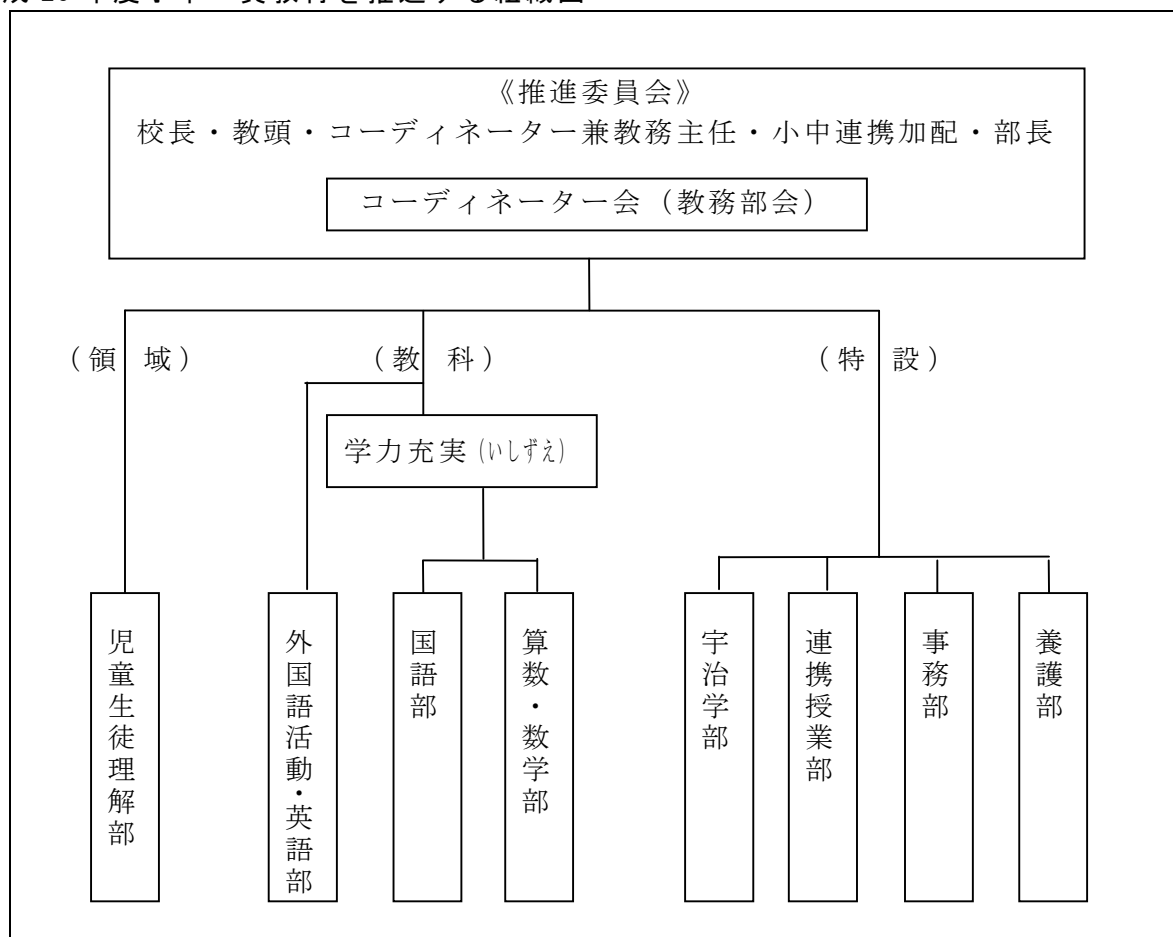
- ・Q Uの実施と活用に関する研修会(8月21日)

〈食育の推進と生活習慣の改善〉

- ・コーディネーター会、推進委員会における食育の取組の報告  
授業公開

教職員対象小中一貫教育だよりでの交流

5 平成25年度小中一貫教育を推進する組織図



平成25年度 広野中学校ブロック ジョイントプラン  
 - 小中一貫教育推進計画 -

宇治市立 広野中学校 校長 瀬野 克幸  
 宇治市立 大久保小学校 校長 山田 啓二  
 宇治市立 大開小学校 校長 川上 博

小中一貫教育コーディネーター  
 広野中学校 職名 教諭 氏名 小林 哲也  
 大久保小学校 職名 主幹教諭 氏名 島田 尚明◎  
 大開小学校 職名 教諭 氏名 小田英津子  
 ※チーフコーディネーターに◎印をつけてください

1 中学校ブロックにおける教育目標・めざす子ども像

<教育目標>  
 夢や希望を持って未来を切り拓ける児童生徒の育成  
 <9年間で育てたい力(めざす児童生徒像)>  
 自ら学び考える力 豊かな人間関係を築ける力  
 健やかな体で粘り強くやり抜く力 自分の生き方を求めていく力

2 中学校ブロックにおける小中一貫教育の平成25年度の実施の重点課題

(ブロック独自に設定した達成目標も含めて、  
 平成25年度小中一貫教育の到達目標を達成するために特に重点的に取り組む課題)

- 宇治ひろの学園小中一貫教育の円滑な推進
  - ・年間の進め方の整理(5月:総会 8月:合同研修会 3月:各校でまとめ)
  - ・伝え合う力の育成のための教育活動の取組
  - ・2小1中で協力した授業研究(小-小の連携、小-中の連携)
  - ・児童生徒の交流の充実
  - ・各部会の着実な取組進行
- 小-小連携の充実
- 保護者、地域への情報発信と啓発の充実
- 家庭学習促進研究の取組
  - ・これまでの宇治ひろの学園の取組を生かして、家庭学習の習慣を身につけ、自ら課題に適した学習に主体的に取り組むことができる児童生徒の育成及び保護者との連携のあり方を研究する

3 平成25年度小中一貫教育の到達目標達成に向けての取組方策

- (1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために
  - ・各部会の計画的な取組
  - ・H24年度の成果と課題を整理した取組の推進
  - ・大久保小と大開小の小中連携の計画及び実施
- (2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために
  - ・各部会の組織的な活動の実施
  - ・コーディネーター会議(事務局会議)の定期的な実施(月1回以上)



- (3) 教科連携教員を中心に相互連携授業(乗り入れ授業)を行ったり、小学校高学年において一部教科担当制を行ったりすることにより、小・中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために
  - ・教員の定期的な打合せの時間の確保
  - ・各部会の組織的な活動の実施
  - ・大久保小と大開小の小小連携の計画及び実施
- (4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画[宇治スタンダード]を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために
  - ・大久保小と大開小の小小連携の計画及び実施
  - ・コーディネーター会議(事務局会議)の定期的な実施(月1回以上)
  - ・家庭学習促進研究の取組(家庭学習の習慣を身につけ、自ら課題に適した学習に主体的に取り組むことができる児童生徒の育成をめざして)
- (5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために
  - ・「いしずえ学習」「宇治学」の指導計画の計画及び実施。
  - ・特に、「いしずえ学習」においては、全国学力学習状況調査や京都府学力診断テスト、およびブロック独自で取り組むC R Tテストの結果を踏まえてその都度見直しをしながら取り組む。
- (6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために
  - ・H00P(宇治ひろの学園小中一貫教育だより)の保護者・地域への全戸配布。
  - ・各校の学校だよりでの紹介やホームページの活用
  - ・各校での行事を活用して積極的に情報発信する。
- (7) 異学年交流と言語活動の充実を達成するために
  - ・伝え合う力の育成を目指した教育活動

#### 4 平成25年度の実施計画(教職員や児童生徒の交流事業や合同事業)

- 1 主に小中学校の教職員が交流する取組内容
  - ・宇治ひろの学園小中一貫教育研究会の開催  
(5/20:総会, 8/19:合同研修会, 年度末総括は各校で行う)
  - ・各部会の開催
  - ・小一小の学年主任・代表者会を設置し、学年部会を定期開催
  - ・中学校の部活動への小学校教員の参観 など
- 2 主に小中学校の児童生徒が交流する取組内容
  - ・HOT-MEETING(3校合同児童生徒会)の実施(年3回程度)
  - ・3校でのエコキャップ回収
  - ・広野中ちょいボラへの大開小児童の参加
  - ・3校合同あいさつ運動の実施
  - ・中学生が小学校低学年への絵本の読み聞かせ など
- 3 小中学校の保護者・地域住民も交流する取組内容
  - ・3校合同の地域懇談会(7月)
  - ・「家庭学習」に関わって、講師を招聘した3校合同保護者向け講演会(10月)
  - ・「家庭学習」をテーマにした、3校合同保護者懇談会(1月)
  - ・大久保青少協子どもの主張大会(2月)  
など(宇治市指定事業である「家庭学習促進実践研究」とも関連して取り組む。)
- 4 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容
  - ・3校での朝読書の実施や中学1年生でのふりスタの実施(いしずえ)
  - ・7年間の年間計画の試行調整と実施(宇治学) など

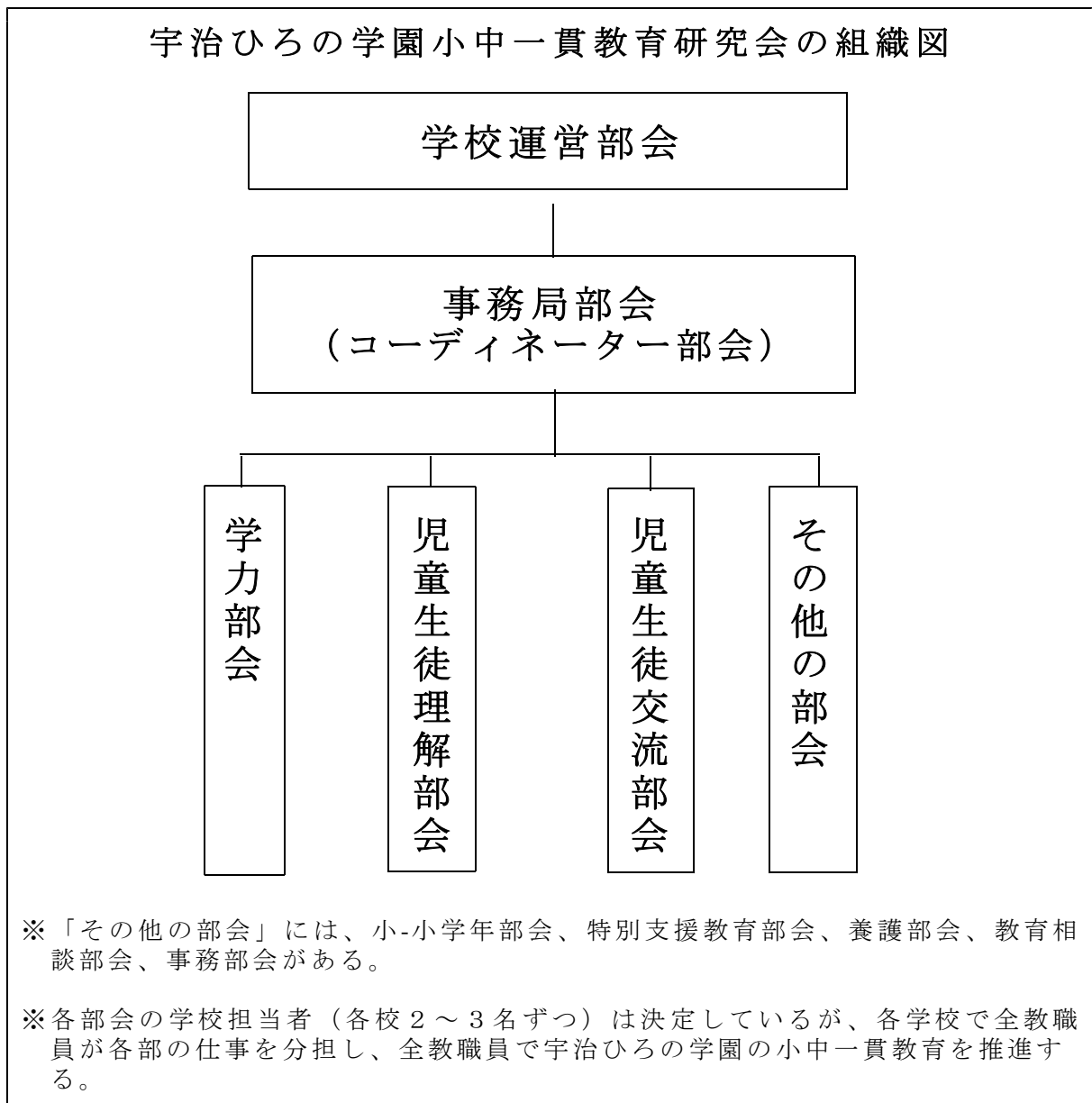
5 保護者・地域向け啓発計画

- ・H00P(宇治ひろの学園小中一貫教育だより)の保護者・地域への全戸配布。
- ・各校の学校だよりでの紹介やホームページの活用
- ・各校での行事を活用して積極的に情報発信する。
- ・各校の学校だよりでの紹介やホームページの活用
- ・宇治ひろの学園及び3校のホームページの更新

6 その他(地域の実態に即した中学校ブロック独自の取組内容 等)

- ・宇治市指定事業である『家庭学習促進実践研究』の推進とも重ねて小中一貫教育に取り組む。

5 平成25年度小中一貫教育を推進する組織図



## 平成25年度 東宇治中学校ブロック ジョイントプラン

### － 小中一貫教育推進計画 －

宇治市立東宇治中学校	校長	松崎	満
宇治市立三室戸小学校	校長	吉永	均
宇治市立岡屋小学校	校長	村田	正直
宇治市立南部小学校	校長	橋川	清之

#### 小中一貫教育コーディネーター

◎ 東宇治中学校	教諭	山根	徳子
三室戸小学校	教諭	小林	陽子
岡屋小学校	教諭	澤山	恵美
南部小学校	教諭	上口	俊幸

### 1 中学校区を単位とした教育目標・めざす子ども像

教育目標「命を輝かす人間」

めざす児童・生徒像

「自ら学び学習する児童・生徒」

「思いやりのある児童・生徒」

「たくましく生きる児童・生徒」

「健康や安全を考える児童・生徒」

### 2 中学校ブロックにおける小中一貫教育の平成25年度の取組の重点課題

(平成25年度小中一貫教育の到達目標を達成するために特に重点的に取り組む課題)

- ・積極的にコーディネーター会議を実施し取組内容を検討する。
- ・チーフコーディネーターを小中一貫教育に関わる企画、立案及び関係校の調整、広報、地域連携等の業務に有効に活用する。
- ・平成24年度の取組状況を基に「東宇治中ブロック校」の特色を生かした小中一貫教育の取組を進める。
- ・小・中学校間の指導を円滑に接続させるため、計画的な小中連携加配の活用を図る。
- ・小学校高学年で、チームによる指導を行い、教科担当制を進める。
- ・中学校区を単位として、いしずえ学習、宇治学の実施計画を進める。
- ・小中一貫教育の実践について保護者や地域に向けて情報発信をする。

### 3 平成25年度小中一貫教育の到達目標達成に向けての取組方策

- (1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために
  - ・コーディネーター会議を定期的に行い、取組の計画・実行および修正を行う（小中連携加配教員も参加）。
- (2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために
  - ・各校の状況から児童生徒交流、合同事業の可能性を探り、コーディネーターが中心となって計画を立て、円滑な推進ができるよう担当校、担当学年と調整を進める。

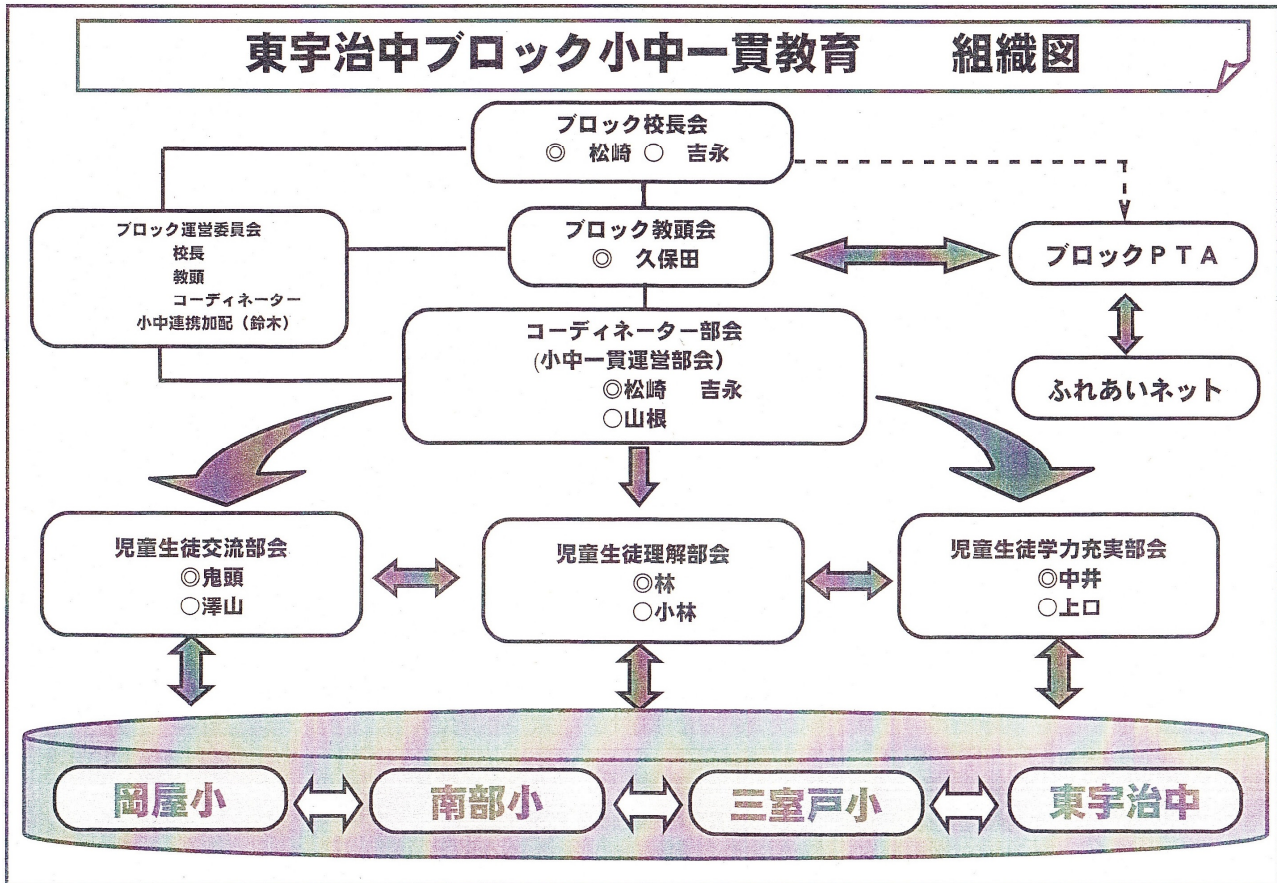
- (3) 教科連携教員を中心に相互連携授業(乗り入れ授業)を行ったり、小学校高学年において一部教科担当制を行ったりすることにより、小・中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために
- ・小中連携加配を積極的に活用し、英語、外国語活動の授業を、教科の専門性を生かして行う。また系統性を考慮した指導案を作成し、授業を行う。
- (4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画[宇治スタンダード]を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために
- ・合同研修会で学力向上を目指した授業や指導計画及び実践を交流し、指導の手立てについて話し合い、交流する。
- (5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために
- ・各校における宇治学の指導計画をふまえ、特色ある取組を交流し、教材など協力できる可能性を探る。
  - ・各校のいしずえ学習の内容や様子を交流、検討する。
- (6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために
- ・小中一貫だよりを発行し、各校で配付・掲示する。
  - ・取組を学校だより等で紹介し、保護者や地域に情報発信する。
  - ・ブロック間でだより等を交換し、各校で掲示する。
  - ・各校における学校行事にコーディネーターが参加し、小中一貫教育の実施をアピールする。
- (7) 「東宇治中ブロック校」の特色を生かした小中一貫教育を推進するために
- ・教職員全体が意欲的に取り組めるように、研修会の計画や児童実態交流等の話し合い活動において、推進3部会(独自組織)を機能的に活用する。

#### 4 平成25年度の実施計画(教職員や児童生徒の交流事業や合同事業)

- 1 主に小中学校の教職員が交流する取組内容
  - ・中学校ふり返り集中学習への小学校教員の支援参加
  - ・推進3部会(5月20日)
  - ・小中連絡会(5月21日・適宜)
  - ・東宇治中学校区合同研修会[8月22日(木)]
- 2 主に小中学校の児童生徒が交流する取組内容
  - ・小中学生による主張大会の開催
  - ・小学生の中学校体験入学[11月13日(水)]
  - ・花植えボランティア
  - ・中学生による駅伝指導(11月)
  - ・エコキャップ回収(2月)
  - ・部活交流
- 3 小中学校の保護者・地域住民も交流する取組内容
  - ・合同の保護者(PTA・育友会)研修会の開催
  - ・地区懇談会(7月)
  - ・校区パトロール(8月)
  - ・東宇治コミセンまつり(11月)
  - ・おおばくまつり参加(12月)
- 4 いしずえ学習、宇治学の取組内容
  - ・補習時間、自主学習いしずえ学習プリントを活用

- ・年間指導計画に基づき宇治学を実施
- 5 保護者・地域向け啓発計画
- ・リーフレット（スクールライフサポートブック）の配付
  - ・小中一貫だよりの発行（小中学校の保護者配付、掲示）
  - ・ブロック校の学校だよりを学校内掲示
- 6 その他

5 平成 25 年度小中一貫教育を推進する組織図



平成25年度 木幡中学校ブロック ジョイントプラン  
 - 小中一貫教育推進計画 -

宇治市立木幡中学校	校長	坂井 雄二
宇治市立御蔵山小学校	校長	今西 義右
宇治市立木幡小学校	校長	八木 章
宇治市立笠取小学校	校長	小山 行雄
宇治市立笠取第二小学校	校長	小田 康博

小中一貫教育コーディネーター

◎(木幡)中学校	職名	教諭	氏名	梅本 聡
(御蔵山)小学校	職名	教諭	氏名	今井 雅世
(木幡)小学校	職名	教諭	氏名	西村 浩
(笠取)小学校	職名	教諭	氏名	赤野 良英
(笠取第二)小学校	職名	教諭	氏名	石田 博之

※チーフコーディネーターに◎印をつけてください

1 中学校ブロックにおける教育目標・めざす子ども像

木幡中ブロック教育目標  
 「故郷（ふるさと）で夢や希望をはぐくみ、未来を切り拓く児童生徒」

2 中学校ブロックにおける小中一貫教育の平成25年度の実施の重点課題

（ブロック独自に設定した達成目標も含めて、  
 平成25年度小中一貫教育の到達目標を達成するために特に重点的に取り組む課題）

- ・木幡中ブロック小中一貫教育推進委員会を中心に組織的な取組をおこなう。
- ・取組計画を立て、教職員や児童生徒の交流事業や、合同事業をすすめる。
- ・全教員がいずれかの教科に所属し授業研究をすすめる。
- ・全教員がいずれかの領域部会に所属し小中の系統的、継続的な指導をすすめる。
- ・児童生徒、保護者、教職員、地域への啓発活動をすすめる。

3 平成25年度小中一貫教育の到達目標達成に向けての実施の方策

(1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために

ブロック校長会、教頭会と小中一貫教育推進委員会を常にリンクさせ、計画的に取組を推進する。6領域部会および8教科部会の定例化を図り特色のある取組を推進する。

(2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために

- ・各校の学校行事の計画段階で一貫教育を意識した取組を計画的、有効的に組み込む。
- ・年間3回の小中教員の合同研修会実施を柱にそれに向けて各部長を中心とした代表者を継続的に行う。
- ・各領域部会の定例化を図り取組を積極的にすすめていく。

(3) 教科連携教員を中心に相互連携授業（乗り入れ授業）を行ったり、小学校高学年において一部教科担当制を行ったりすることにより、小・中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために

- ・ 中学校理科教員による全小学校での授業（通年、毎週）を実施する。
- ・ 連携教員を通して小大連携授業や小小連携授業を実施する。
- ・ 合同研修会を通して小中教員のTTによる指導案の作成から研究授業を行う。
- ・ 小中が継続的に一貫した目標で取り組む事で小中のなめらかな接続を図る。
- ・ 各小学校において積極的に教科担当制を取り入れる。

(4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画〔宇治スタンダード〕を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために

- ・ 授業研究会に向けて取り組む中で、小中の学習指導の流れをお互いが認識し系統的・継続的な指導を行う。
- ・ 学習の手引きを作成し配布する。

(5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために

- ・ 木幡中ブロックで設定した「いしずえ学習」「宇治学」の学習プログラムに沿ってカリキュラムを編成しフィードバックする。

(6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために

- ・ 各校に小中一貫コーナーを設置し各種通信等を掲示する。
- ・ 「小中一貫教育通信」（保護者、児童生徒向け）（教職員向け）を定期発行する。
- ・ 中学校の「生活だより」（毎月発行）を全6年生に配布する。
- ・ ホームページ等の活用。

(7) 小中教員のつながりを強化し、授業研究をすすめるために

- ・ 小中合同研修会を実施。
- ・ 領域部会の活動をさらにすすめていく。

#### 4 平成25年度の実施計画（教職員や児童生徒の交流事業や合同事業）

##### 1 主に小中学校の教職員が交流する取組内容

###### ① 小中合同研修会の実施

第1回	5月15日	（水）	於	御蔵山小学校
第2回	8月21日	（水）	於	未定
第3回	11月26日	（火）	於	未定

###### ② 小中合同授業研究の実施

ア. 中学校「学びの森」授業研究会への小学校教員の参加

6月13日（木） 10月30日（水） 2月19日（水）

イ. 小中連携加配教員（理科）による理科授業の指導  
各小学校6年生週1時間（笠取、笠取二小は隔週）  
加配教員を通して小大連携による理科授業の実施

③ 中学校教員による小学校への参観  
6月27日（木）、10月21日（月）

④ 中学1年担当と旧6年生担当との連絡会の実施  
5月13日（月）授業参観と懇談実施

⑤ 小学校教員の中学校合唱コンクールへの参加  
10月10日（木）宇治市文化センター

⑥ 小学校教員による中学校の参観

## 2 主に小中学校の児童生徒が交流する取組内容

① 小学生の中学校への体験入学  
11月13日（水） 歓迎行事の取り組み、クラブ活動の体験

② 中学生の部活動単位での交流  
・ 陸上部による駅伝指導  
・ 吹奏楽部による小学校での発表会  
・ 美術部による小学校作品展への展示発表  
・ 小学校希望者を対象にした「スポーツ教室」の実施

③ 児童会、生徒会の交流

④ 三校交流をはじめとする小小連携の取り組み  
6月11日（火）、11月20日（水）

## 3 小中学校の保護者・地域住民も交流する取組内容

① ブロック小中学校の授業公開、運動会（体育大会）、  
文化祭（学習発表会）などへの保護者、教職員の相互参観。

② ふれあいフェスタ、おもろいやんか木幡への参加

③ 小学校区毎の行事への参加

## 4 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容

① ブロックで作成した「宇治学」実施計画にしたがい実施。

② いしずえ学習の実施計画を検討する。

## 5 保護者・地域向け啓発計画

① 各校の掲示板に交流コーナーを置き、他校の学校だよりなどを掲示する



②中学校の学校だより、生活だよりを全6年生へ配布する

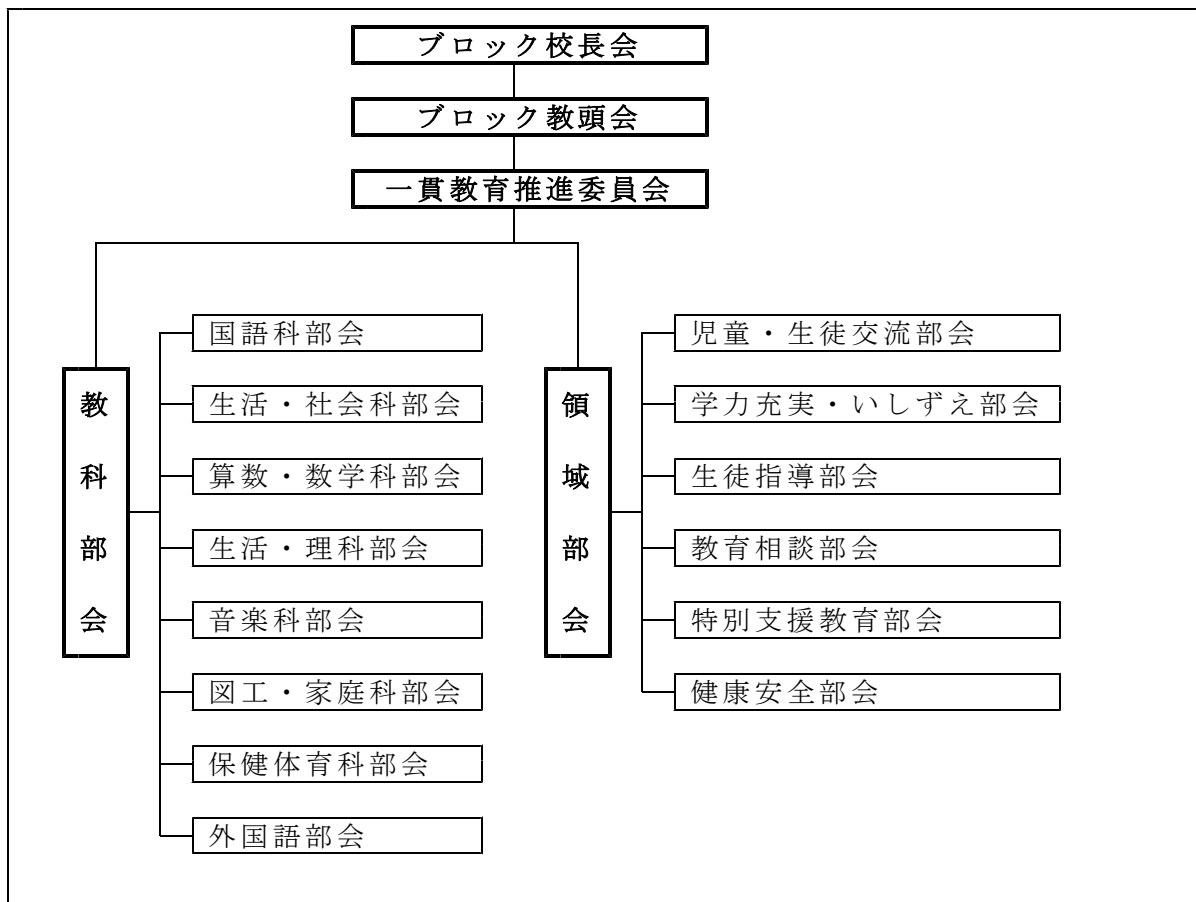
③教職員の間で各校の活動や行事を紹介する

④小中一貫教育通信の発行

6 その他(地域の実態に即した中学校ブロック独自の取組内容 等)

児童生徒、教員、保護者へのアンケートなどを通してよりスムーズな接続を目指す

5 平成25年度小中一貫教育を推進する組織図



# 平成25年度 黄檗中学校ブロック ジョイントプラン

## － 小中一貫教育推進計画 －

宇治市立黄檗中学校 校長 伊家 正規  
宇治市立宇治小学校 校長 伊家 正規

### 小中一貫教育コーディネーター

( 黄檗 ) 中学校 職名 教諭 氏名 林口 康之

( 宇治 ) 小学校 職名 教諭 氏名 ◎葛山 雅

※チーフコーディネーターに◎印をつけてください

## 1 中学校ブロックにおける教育目標・めざす子ども像

### 校訓

「たかく」 高い志を持って、学びの道を究める人

「すずしく」 さわやかな心、優しい心を持った人

「たくましく」 強い意志を持って、人生を切り拓く人

### 教育目標

高い志を持ち、他者と協調しながら、たくましく生き抜く人間を育成する。

### めざす児童生徒像

- ・高い志を持って、学びの道を究める人（質の高い学力）
- ・さわやかな心、優しい心を持った人（豊かな人間性・社会性）
- ・強い意志を持って、人生を切り拓く人（意欲や情熱、健康な体）

## 2 中学校ブロックにおける小中一貫教育の平成25年度の取組の重点課題

（ブロック独自に設定した達成目標も含めて、

平成25年度小中一貫教育の到達目標を達成するために特に重点的に取り組む課題）

小中一貫教育の推進～意欲的・主体的な学びと、話し合いを通して、質の高い学力と豊かな人間性や社会性を育てる教育活動の創造～

## 3 平成25年度小中一貫教育の到達目標達成に向けての取組方策

(1) 中学校ブロックにおけるチーフコーディネーターを要とする小中一貫教育を推進する組織を整え、ブロックの教育目標やめざす子ども像などにに基づき、義務教育9年間を見通した特色ある教育活動を計画的・継続的に進めるために

- 企画委員会 … 校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教務主任、生徒指導主任、学年主任、授業改善部長、特別支援部長、特別活動部長
- 前期主任会 … 副校長、教頭（小）、主幹教諭（生徒指導担当）、教務主任（小）、小中一貫コーディネーター、1・2・3・4年学年主任
- 中後期主任会 … 副校長、教頭（中）、教務主任（中）、生徒指導主任、小中一貫コーディネーター、5・6・7・8年学年主任  
以上の会議を設置し、ステージ毎の学習内容・生徒指導についての意見交換、指導方針の確認等を行う。

(2) 中学校ブロックにおける教職員や児童生徒の交流事業や合同事業を積極的に推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために

- 校務分掌を小中一括で担当し、教科担当主任を中学校教員が担当することで校内でより専門的な知識を得られるような教員の配置を行う。
- 全教室、全授業において随時公開という意識を全教職員が持ち、児童生徒においても、常に、小中様々な教員が教室に入り、サポートしているという意識を根付かせる。

- 児童会、生徒会それぞれに独立した組織づくりではなく、学園会を組織して、小学生、中学生という枠組みを超えた学園の一員であるという意識を育む。
- (3) 教科連携教員を中心に相互連携授業(乗り入れ授業)を行うなど、教職員の連携・交流を推進し、小中学校間の学習指導や生徒指導をなめらかに接続させる取組の充実を図るために
- 3年音楽 書写
  - 4年音楽(中学校からの乗り入れ) 書写
  - 5年音楽(中学校からの乗り入れ)  
外国語(中学校からの乗り入れ) 家庭科
  - 6年音楽(中学校からの乗り入れ) 外国語(中学校からの乗り入れ)  
家庭科
  - 生徒指導は小中主任が連携してあたる
- (4) 9年間を見通すことのできる教科の年間指導計画[宇治スタンダード]を活用し、児童生徒の発達の段階に応じた系統的・継続的な学習指導を推進するために
- 3つのステージに応じた学習指導
  - 評価を通じた授業実践およびシラバスを活用した系統的な学習指導
  - 9年間を見通した評価の検討
  - 各教科における「ことばの力」の育成
- (5) 中学校ブロックにおいて「いしずえ学習」「宇治学」の取組を推進し、節々の検証活動をもとに実施計画の改善・充実を図るために
- 「宇治学」きずな科…異年齢集団興味・関心課題探求活動
  - 「いしずえ学習」宇治小…いしずえタイム ぐんぐんタイム  
黄檗中…いしずえタイム
- (6) 小中一貫教育の取組内容について、保護者や地域に向けて積極的に情報発信するために
- 「小中一貫教育」研究
  - 学校だより等の地域回覧
  - H Pでの取組内容の紹介
- (7) 施設一体型小中一貫校の目標と役割を達成するために
- 小・中学校が一体化した学校運営、9年間の系統的な学習指導、9年間の継続性のある生徒指導、家庭・地域社会と進める学校づくりを目標に、宇治市の小中一貫教育のモデルとなるような教育システムを構築する。

#### 4 平成25年度の実施計画(教職員や児童生徒の交流事業や合同事業)

##### 1 主に小中学校の教職員が交流する取組内容

- 小中連絡会(6月 3月)
- 宇治黄檗学園一斉研修会(8月)
- 中学校教員による外国語活動の指導(通年)
- 中学校教員による音楽科授業の指導(通年)
- 校務分掌組織の一体化
- 全教員が特設部会に所属
- 特設部会、教科・領域等部会(随時)

##### 2 主に小中学校の児童生徒が交流する取組内容

- 1年生歓迎集会(4月)
- 学園体育大会(6月、10月)
- 大縄大会(1月)
- 学園文化祭(9月、2月)
- 6年生を送る会(3月)
- 部活体験
- 学園会(児童・生徒会)組織づくり  
※ この他にも、施設一体型小中一貫校の特色を生かす取組を随時検討、実行していく。

### 3 小中学校の保護者・地域住民も交流する取組内容

- 子どもフェスティバル（10月）
- おもろいやんか木幡（11月）
- おおばくまつり（12月）

### 4 「いしずえ学習」「宇治学」の取組内容

「宇治学」

きずな科…異年齢集団興味・関心課題探求活動

- ◎ 第8学年～第5学年のグループで課題探求活動に取り組む
  - 第8学年をリーダーとする異年齢グループで活動する
  - 興味・関心課題をグループ毎に選択-探求活動-まとめ-発表・発信する
- 「いしずえ学習」

宇治小学校

- 朝学習（毎日始業前10分間の「いしずえタイム」）全児童対象（読書を含む国語と算数の基礎的基本的な学習）学級単位で原則担任が指導する
- 「ぐんぐんタイム」の設定（3～6年生）（週1回、5校時の日に行う）
- 算数の授業開始時に3分間の計算タイムを入れる（学年で単元の学習計画との兼ね合いで実施を検討）

黄檗中学校

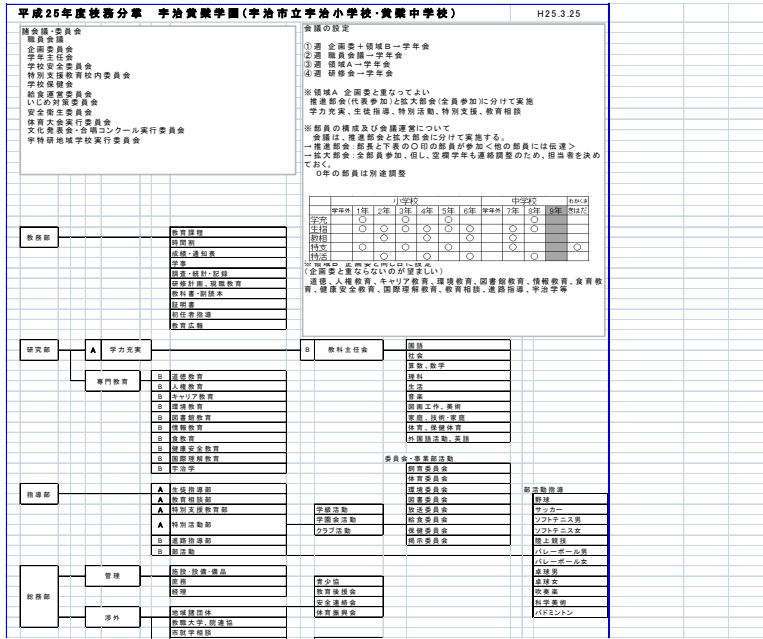
- 朝学活の中の「いしずえタイム」で、読書などの活動を行う
- 昼食後の「いしずえタイムⅡ」で、国・数・英を中心として個に応じた小学習を行う
- ふりスタ（夏季休業中に、抽出・希望生徒対象、学年、学生ボランティア等全校体制で行う）
- 定期テスト前の放課後の個別支援学習（学年教師、学生ボランティアで）

### 5 保護者・地域向け啓発計画

- 「小中一貫教育」研究 学校公開（2月中旬）
- 学校だより等の地域回覧
- HPでの取組内容の紹介

### 6 その他（地域の実態に即した中学校ブロック独自の取組内容等）

5 平成 25 年度小中一貫教育を推進する組織図



諸会議・委員会	小学校						中学校				きはだ		
	学年外	1年	2年	3年	4年	5年	6年	わかさ	学年外	7年		8年	9年
職員会議	全教職員												
企画委員会	主任	主任	主任	主任	主任	主任	主任	主任	副校長・事務主任	主任	主任	主任	主任
学年主任会	前期						中後期		中後期				
学校安全委員会	教頭、主幹、指導、教務、養護、青友会												
特別支援教育校内委員会	教頭、コーディネーター、生指、教相、通級、特支部長、特支担、養教												
学校保健会	教頭、保健主事、養教、栄養、給食、青友会、3校医												
給食運営委員会	教頭、主幹、指導、教務、養護、青友会												
いじめ対策委員会	教頭、主幹、生指、養護、青友会、民児協												
安全衛生委員会	管理職、教職員各世代代表( )												
体育大会実行委員会									林口・齋藤	吉岡・主任	山根・主任		高間
文化発表会実行委員会									林口・齋藤	奥田・吉岡	一針・山根		高間
宇特研地域学校実行委員会	特支部、体育部、青友会担当												
<b>主幹・主事・主任・委員</b>													
主幹教頭	渡邊			学方向上推進担当			久島	市就学指導委員		横江・中西夏・天部・高間			
生徒指導主事	齋藤			少人数推進担当教師			山根	市小・中体連理事		酒井・齋藤			
保健主事	葛山・吉岡			遠徳教育推進教師			吉野	市小教研・中教研学校代表		葛山・林口			
遠路指導主事				特別支援コーディネーター			林口・奥田・一針・齋藤・高間		市人権教育研究委員		萩野		
学校安全管理主任	葛山・林口			小中一貫チーフコーディネーター			葛山	互助組合学校代表		教頭			
初任者研修指導教員	小笠原・山本・高川・林口			市特支研究会学校代表			学体連理事						
<b>小教研・中教研 学校代表</b>													
小学校						中学校							
国語	葛山	横江		道徳	吉野	小笠原	中西夏	国語	福西	学校代表	林口		
社会	堀	池本		特別活動	上里			社会	田立	道徳	三上		
算数	森	田村		生徒指導	渡邊			数学	山根	特別活動	山根		
理科	山上	酒井		図書情報	平野			理科	由利	生徒指導	齋藤		
生活	久島	高見		健康安全	井上	有本		音楽	一針	遠路指導	由利		
音楽	西川	齋藤	塚原	情報教育	森下			美術	高間	図書情報	福西		
図画工作	折野	植村		総合的な学習	谷川			保健体育	齋藤	健康教育	中川		
家庭	岡本	萩野	安達	外国語活動	中野	間宮		家庭科	吉岡	安全教育	井ノ本		
体育	西野	増井	北川					技術	高間	情報教育	西村		
								家庭科	田立				
								英語	重原	中学校の主務	福西		
<b>部活動指導担当</b>													
野球	齋藤	酒井		西野									
サッカー	井ノ本	林口											
陸上競技	吉岡	大野		森	北川								
男子バレー	山根			中野									
女子バレー	重原	中川		谷川									
男子ソフトテニス	由利	中村		小笠原									
女子ソフトテニス	三上	中村		中西夏									
男子・女子卓球	福西	西村											
バドミントン	田立			増井									
吹奏楽	奥田	一針	西川	塚原									
科学・美術	中西裕	高間		平野	岡本								

平成25年度

「宇治学」（総合的な学習の時間）実施計画（案）綴

平成25年3月提出

# 平成25年度「宇治学」(総合的な学習の時間)実施計画(案)

## 宇治中学校ブロック〔菟道小学校・菟道第二小学校・宇治中学校〕

学年		小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	学年							
NEXUS区分		前期(小学1年～小学4年)			中期(小学5年～中学1年)		後期(中学2年・3年)		NEXUS区分							
宇治学のため		宇治で学ぶ・宇治を学ぶ・宇治のために学ぶ							宇治学のため							
地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。		宇治を知り、宇治に親しむ		宇治を学び、宇治を体験する			宇治の学習を深め、宇治からはばたく		地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。							
		・宇治のよさを知り、宇治に親しむ。(地理的環境・自然環境・地域の産業) ・自分及び他者のことに関心を持ち、相互に理解しようとする。		・宇治の歴史や文化に親しみ、宇治の特色や課題を分析し、よりよい宇治の姿を考える。 ・地域の方々と積極的に関わり、地域社会の一員として自覚を持って行動しようとする。			・宇治を郷土として愛し、郷土の発展のために努力しようとする。 ・地域社会の一員としての自分の役割や行動について考え、実践しようとする。									
菟道小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	2 ふるさどを見つめよう 「私たちの宇治市(宇治中校区「宇治学」)」 ① 校区巡りをする。 ② 校区の様子や施設などについてまとめる。[3] ③ 自分の住んでいる地域や興味を持った地域をさらに詳しく調べ、まとめる。[3] ④ まとめたことを交流する。[2] 「私たちのくらしと商店のはたらき」[18] 「人々と昔のくらし」[9] 1 お茶を知ろう 「お茶を学ぼう」[35]	1 ふるさどを守ろう 「住みよいくらしを考えよう(宇治中校区「宇治学」)」 ① 清掃工場や浄水場を見学する。[7] ② 見学したことをまとめる。[2] ③ 学んだことを通じて自分が疑問に思ったことやさらに知りたいことを調べ、まとめる。[4] ④ まとめたことを交流する。[2] 「住みよいくらしを考えよう」[13] 「コミ調査隊」[7] 「ふるさと京都を探ろう」[6] 「里山学習」[29]	1 自分たちのことを知ろう 「福祉について考えよう(宇治中校区「宇治学」)」 ① 福祉について話し合い、興味を深め、課題意識を持つ。[1] ② 高齢者疑似体験をする(車椅子、アイマスク、点字等)。[3] ○ 施設訪問計画をたてる[3] ③ 施設を訪問する。[4] ④ 学んだことをまとめる。[1] ⑤ 学んだことを通じて自分が疑問に思ったことやさらに知りたいことを調べ、まとめる。[4] ⑥ まとめたことを交流する。[1] ○ 自分の生活や生き方に結びつけながら振り返る[1] 「Let's Go Rinkai」[22] 「仕事・夢」その実現に向けて」[30]	1 ふるさと日本の歴史を知ろう 「校区の歴史探検(宇治中校区「宇治学」)」 ① 宇治市の歴史について話し合い、興味を深め、課題意識を持つ。[1] ② 歴史に関する見学や体験活動をする。[6] ○ 鑑賞体験[2] ③ 学んだことをまとめる。[1] ④ 学んだことを通じて自分が疑問に思ったことやさらに知りたいことを調べ、まとめる。[2] ⑤ まとめたことを交流する。[2] ○ 自分の生活や生き方に結びつけながら振り返る[1] 「京都探検へ行こう」[23] 「修学旅行先の歴史探検」[12]	1 ふるさと(宇治中校区「宇治学」) 「宇治の文化・歴史・観光・産業・環境について調べよう」 ① ふるさと発見クイズを通して、宇治市についてさらに興味を深めるとともに、課題意識を持つ。[3] ② 宇治についての調査内容の検討、課題設定等について話し合う。[4] ③ 文化・歴史・観光・産業・環境について課題をもって、施設の見学や体験活動をする。[7] ④ 調査したことや疑問、さらに調べたいこと等をまとめる。[1] ⑤ 発表会の準備を行う。[3] ⑥ 発表会を行う。[1] 2 環境 「食について」[16] 「身近な環境問題について」[13] 3 共生にかんする基礎学習[2]	1 くらし 「職業について考える(宇治中校区「宇治学」)」 ① 「オリエンテーション」「職業調べの発表・交流」[2] ② 「働くことの意味」「適職発見」等により職業について調べ、仕事への関心を高める。[2] ③ 地域の事業所の方の「職業講話」から、職業についてさらに深く理解する。[3] ④ 「職場体験」についての事前学習をする。[3] ⑤ 職場体験をする。[16] ⑥ お世話になった事業所へのお礼を行うとともに、体験した内容についてまとめを行い発表する。[8]	1 ともに生きる 「共生社会の実現に向けて(宇治中校区「宇治学」)」 ① 「オリエンテーション」「くらしに欲しいもの・必要なもの」について考える。[2] ② 「福祉」についての基本学習、障害者福祉・車椅子体験・アイマスク体験・ババマ体験・妊婦体験・幼児体験・障害者VTR学習・要約筆記体験[9] ③ 「福祉体験」についての事前学習をする。[4] ④ 福祉体験をする。[9] ⑤ 体験でお世話になった方々へのお礼の手紙作成。[1] ⑥ 体験の内容についてのまとめと発表。[4] 「テーマ別(ふるさと、環境、しごと、国際理解、福祉)研究」[39] 「共生に関する基礎学習」[2]	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計50時間	合計70時間	合計70時間	宇治中学校 学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)
		菟道第二小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	1 地域に学び地域に発信～お気に入り宇治をしようかしよう(宇治中校区「宇治学」)」 「お気に入り宇治をしようかしよう(宇治中校区「宇治学」)」 ① 校区巡りをする。[6] ② 校区の様子や施設などについてまとめる。[3] ③ 自分の住んでいる地域や興味を持った地域をさらに詳しく調べ、まとめる。[10] ④ まとめたことを交流する。[2] 「お茶について知ろう」[24] 「みんな仲良く」[9] 「視聴覚障害について知ろう」[6] 「情報機器の活用」[10]	1 ドキドキ発見！ワクワク探求！いきいき発表！ 「出発！環境調査隊(宇治中校区「宇治学」)」 ① 清掃工場や浄水場を見学する。[7] ② 見学したことをまとめる。[2] ③ 学んだことを通じて自分が疑問に思ったことやさらに知りたいことを調べ、まとめる。[2] ○ 情報機器の活用[5] ④ まとめたことを交流する。[2] 「みんな仲良く」[16] 「行け！池！巨椋池」[22] 「心のふれあい」[14]	1 見つけよう、ふれあおう、つたえよう みんなと 「共に生きる(宇治中校区「宇治学」)」 ① 福祉について話し合い、興味を深め、課題意識を持つ。[1] ○ 情報機器の活用[5] ○ 認知症に関する学習[3] ○ ボランティア活動の大切さについて学ぶ[2] ② 高齢者疑似体験をする(車椅子、アイマスク、点字等)。[3] ③ 施設を訪問する。[8] ④ 学んだことをまとめる。[3] ○ 手話体験等を通して障害者の方の様子や生活について学習すること。[6] ⑤ 学んだことを通じて自分が疑問に思ったことやさらに知りたいことを調べ、まとめる。[4] ⑥ まとめたことを交流する。[2] 「パソコンを使って」[6] ○ 自己紹介カード作り ○ 簡単な情報機器を使ってまとめる 「林間学習」について学ぶ[8] 「演劇(ワークショップ)で学ぼう」[10] 「みんな仲良く」[7]	1 私たちの足もとを見つめて進もう未来へ 「わたしたちのまち 宇治(宇治中校区「宇治学」)」 ① 宇治市の歴史について話し合い、興味を深め、課題意識を持つ。[1] ② 歴史に関する見学や体験活動をする。[2] ○ 宇治の町の歴史について調べ学習をする。[8] ○ 宇治市の文化遺産や史跡や歴史上の人物について調べ学習をする。[8] ③ 学んだことをまとめる。[1] ④ グループでそれぞれの学んだことを再調査(施設訪問・見学)する。[6] ⑤ 学んだことを通じて自分が疑問に思ったことやさらに知りたいことを調べ、まとめる。[4] ○ 宇治の街の紹介パンフレットづくり[4] ⑥ まとめたことを交流する。[1] 「みんな仲良く」[10] 「演劇(ワークショップ)で遊ぼう」[5] 「希望～未来への扉」[20]	⑦ 発表会を行う。[1] ⑧ 発表会を行う。[1] ⑨ 発表会を行う。[1] ⑩ 発表会を行う。[1]	⑦ 発表会を行う。[1] ⑧ 発表会を行う。[1] ⑨ 発表会を行う。[1] ⑩ 発表会を行う。[1]	⑦ 発表会を行う。[1] ⑧ 発表会を行う。[1] ⑨ 発表会を行う。[1] ⑩ 発表会を行う。[1]	⑦ 発表会を行う。[1] ⑧ 発表会を行う。[1] ⑨ 発表会を行う。[1] ⑩ 発表会を行う。[1]	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間





# 平成25年度「宇治学」(総合的な学習の時間)実施計画(案) 横島中学校ブロック [横島小学校・北横島小学校・横島中学校]

学年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	学年							
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)			中期(小学5年～中学1年)		後期(中学2年・3年)		NEXUS区分							
宇治学のため	宇治で学ぶ・宇治を学ぶ・宇治のために学ぶ							宇治学のため							
地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。	宇治を知り、宇治に親しむ		宇治を学び、宇治を体験する			宇治の学習を深め、宇治からはばたく		地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治のよさを知り、宇治に親しむ。(地理的環境・自然環境・地域の産業)</li> <li>・自分及び他者のことに関心を持ち、相互に理解しようとする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治の歴史や文化に親しみ、宇治の特色や課題を分析し、よりよい宇治の姿を考える。</li> <li>・地域の方々と積極的に関わり、地域社会の一員として自覚を持って行動しようとする。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治を郷土として愛し、郷土の発展のために努力しようとする。</li> <li>・地域社会の一員としての自分の役割や行動について考え、実践しようとする。</li> </ul>									
北横島小学校	<p><b>◎校区の特徴を知ろう【8時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区探検しよう</li> <li>・校区のよいところをまとめよう</li> </ul> <p><b>◎校区をもっと調べよう【12時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場を見学しよう</li> <li>・お店を見学しよう</li> </ul> <p>○範囲を広げて調べてみよう【10時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○お茶博士になろう【10時間】</li> <li>・お茶について調べよう</li> <li>・お茶作りを体験しよう</li> </ul> <p>○自己実現のための探究学習【30時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣、学習習慣(3)</li> <li>・食育(5)</li> <li>・人権、福祉教育(5)</li> <li>・縦割り活動(7)</li> <li>・集団作り、エンカウンター(10)</li> </ul>	<p>○ゴミや上下水道について調べよう【15時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設を見学しよう</li> <li>・生活との関連を調べよう</li> <li>・自分たちでできることを考えよう</li> </ul> <p><b>◎巨椋干拓地について調べよう【15時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巨椋干拓地を見学しよう</li> <li>・昔の巨椋池について調べよう</li> <li>・地域の環境保全について考えよう</li> </ul> <p>○京都府について調べよう【10(3)時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府や<b>宇治市の特徴を調べよう</b></li> <li>・特産物についてまとめよう</li> </ul> <p>○自己実現のための探究学習【30時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣、学習習慣(3)</li> <li>・食育(5)</li> <li>・人権、福祉教育(5)</li> <li>・縦割り活動(7)</li> <li>・集団作り、エンカウンター(10)</li> </ul>	<p><b>◎地域の農家について調べよう【10時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区の米作りについて調べよう</li> </ul> <p><b>◎稲作を体験しよう【20時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田植えを体験しよう</li> <li>・稲の生長を観察しよう</li> <li>・稲刈りを体験しよう</li> <li>・脱穀(精米)を体験しよう</li> </ul> <p><b>◎収穫した米を調理しよう【5時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域と日本の農業について考えよう【10時間】</li> <li>・農業について調べよう</li> <li>・農業についてまとめよう</li> </ul> <p>○自己実現のための探究学習【25時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣、学習習慣(2)</li> <li>・食育(2)</li> <li>・人権、福祉教育(4)</li> <li>・地域ボランティア活動(2)</li> <li>・縦割り活動(7)</li> <li>・対話、エンカウンター(8)</li> </ul>	<p><b>◎宇治市の歴史を知ろう【10時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治市周辺の歴史遺産を見学しよう</li> <li>・歴史遺産についてまとめよう</li> </ul> <p>○平和について考えよう【15時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦争の歴史についてまとめよう</li> <li>・平和に関する施設を見学しよう</li> <li>・平和についてまとめよう</li> <li>・平和についてのメッセージを発表しよう</li> </ul> <p>○三重県 自然や産業を知ろう【8時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県について調べよう</li> <li>・三重県についてまとめよう</li> </ul> <p><b>◎宇治のよさを見つめ直そう【12時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治のよさについて調べよう</li> <li>・宇治の特徴についてまとめよう</li> </ul> <p>○自己実現のための探究学習【25時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣、学習習慣(2)</li> <li>・食育(2)</li> <li>・人権、福祉教育(4)</li> <li>・地域ボランティア活動(2)</li> <li>・縦割り活動(7)</li> <li>・対話、エンカウンター(8)</li> </ul>	<p><b>◎体験探求学習【23時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治市の歴史や地理を知ろう</li> <li>・野外活動を通して仲間意識を高めよう</li> </ul> <p>○安全学習【6時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・防犯について考えよう</li> <li>・携帯電話のマナーについて考えよう</li> </ul> <p>○文化鑑賞【2時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保健学習【3時間】</li> <li>・喫煙の害について知ろう</li> <li>・性について学習しよう</li> <li>・エイズについて学習しよう</li> </ul> <p>○障害者理解学習【1時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある人について理解を深めよう</li> </ul> <p>○読書活動【15時間】</p>	<p><b>◎体験探求学習【25時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職業について調べよう</li> <li>・職場体験しよう(2.5日)</li> <li>・世界の自然・歴史・文化を探索し、国際理解を深めよう</li> </ul> <p>○安全学習【4時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・防犯について考えよう</li> </ul> <p>○文化鑑賞【2時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保健学習【3時間】</li> <li>・喫煙の害について知ろう</li> <li>・性について学習しよう</li> <li>・エイズについて学習しよう</li> </ul> <p>○障害者理解学習【1時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある人について理解を深めよう</li> </ul> <p>○読書活動【35時間】</p>	<p>○体験探求学習【5時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都の文化遺産に触れ、歴史・文化について学習しよう</li> </ul> <p><b>◎進路開拓学習【9時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校訪問を通して、進路に対する意識を高めよう</li> <li>・高等学校の授業を体験しよう</li> </ul> <p>○創作劇【11時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創作劇のおもしろさやすばらしさを体験しよう</li> </ul> <p>○安全学習【4時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・防犯について考えよう</li> </ul> <p>○文化鑑賞【2時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保健学習【3時間】</li> <li>・喫煙の害について知ろう</li> <li>・性について学習しよう</li> <li>・エイズについて学習しよう</li> </ul> <p>○障害者理解学習【1時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある人について理解を深めよう</li> </ul> <p>○読書活動【24時間】</p> <p><b>◎進路や将来に関わる読書活動【11時間】</b></p>	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間
横島小学校	<p><b>◎町探検しよう【15時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区の様子やみんなの施設</li> <li>・校区のよいところをまとめよう</li> </ul> <p><b>◎町探検しよう②【15時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店のはたらきを調べよう</li> <li>・町の工場を調べよう</li> </ul> <p>○町の生き物の不思議を調べよう【10時間】</p> <p>○表現活動を高める学習【30時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横島フェスティバルを楽しもう(7)</li> <li>・コンピュータを使って(6)</li> <li>・音楽発表会を楽しもう(7)</li> <li>・人権・障がい者理解教育(5)</li> <li>・6年生を送る会に向けて(5)</li> </ul>	<p>○ゴミや上下水道について調べよう【15時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃工場を見学しよう</li> <li>・生活との関連を調べよう</li> <li>・自分たちでできることを考えよう</li> </ul> <p><b>◎巨椋干拓地について調べよう【15時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巨椋干拓地を見学しよう</li> <li>・昔の巨椋池について調べよう</li> <li>・地域の環境保全について考えよう</li> </ul> <p>○京都府について調べよう【10(3)時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府や<b>宇治市の特徴を調べよう</b></li> <li>・特産物についてまとめよう</li> </ul> <p>○表現活動を高める学習【30時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横島フェスティバルを楽しもう(7)</li> <li>・コンピュータを使って(6)</li> <li>・音楽発表会を楽しもう(7)</li> <li>・人権・障がい者理解教育(5)</li> <li>・6年生を送る会に向けて(5)</li> </ul>	<p><b>◎地域の農家について調べよう【10時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区の米作りについて調べよう</li> </ul> <p><b>◎稲作を体験しよう【17時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田植えを体験しよう</li> <li>・稲の生長を観察しよう</li> <li>・稲刈りを体験しよう</li> <li>・脱穀(精米)を体験しよう</li> </ul> <p><b>◎収穫した米を調理しよう【3時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域と日本の農業について考えよう【10時間】</li> <li>・農業について調べよう</li> <li>・農業についてまとめよう</li> </ul> <p>○表現活動を高める学習【30時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横島フェスティバルを楽しもう(7)</li> <li>・コンピュータを使って(6)</li> <li>・音楽発表会を楽しもう(7)</li> <li>・人権・障がい者理解教育(5)</li> <li>・6年生を送る会に向けて(5)</li> </ul>	<p><b>◎宇治市の歴史を探ろう【16時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治市周辺の歴史遺産を見学しよう</li> <li>・歴史遺産についてまとめよう</li> </ul> <p><b>◎奈良県の歴史を探ろう【5時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことについてまとめよう</li> </ul> <p>○三重県 自然や産業を知ろう【8時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県について調べよう</li> <li>・三重県についてまとめよう</li> </ul> <p>○6年間の学習を振り返ろう【7時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎学習タイム</li> </ul> <p>○表現活動を高める学習【35時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横島フェスティバルを楽しもう(7)</li> <li>・コンピュータを使って(6)</li> <li>・音楽発表会を楽しもう(7)</li> <li>・人権・障がい者理解教育(5)</li> <li>・6年生を送る会を成功させよう(10)</li> </ul>	<p><b>◎体験探求学習【23時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治市の歴史や地理を知ろう</li> <li>・野外活動を通して仲間意識を高めよう</li> </ul> <p>○安全学習【6時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・防犯について考えよう</li> <li>・携帯電話のマナーについて考えよう</li> </ul> <p>○文化鑑賞【2時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保健学習【3時間】</li> <li>・喫煙の害について知ろう</li> <li>・性について学習しよう</li> <li>・エイズについて学習しよう</li> </ul> <p>○障害者理解学習【1時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある人について理解を深めよう</li> </ul> <p>○読書活動【15時間】</p>	<p><b>◎体験探求学習【25時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職業について調べよう</li> <li>・職場体験しよう(2.5日)</li> <li>・世界の自然・歴史・文化を探索し、国際理解を深めよう</li> </ul> <p>○安全学習【4時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・防犯について考えよう</li> </ul> <p>○文化鑑賞【2時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保健学習【3時間】</li> <li>・喫煙の害について知ろう</li> <li>・性について学習しよう</li> <li>・エイズについて学習しよう</li> </ul> <p>○障害者理解学習【1時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある人について理解を深めよう</li> </ul> <p>○読書活動【35時間】</p>	<p>○体験探求学習【5時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都の文化遺産に触れ、歴史・文化について学習しよう</li> </ul> <p><b>◎進路開拓学習【9時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校訪問を通して、進路に対する意識を高めよう</li> <li>・高等学校の授業を体験しよう</li> </ul> <p>○創作劇【11時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創作劇のおもしろさやすばらしさを体験しよう</li> </ul> <p>○安全学習【4時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・防犯について考えよう</li> </ul> <p>○文化鑑賞【2時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保健学習【3時間】</li> <li>・喫煙の害について知ろう</li> <li>・性について学習しよう</li> <li>・エイズについて学習しよう</li> </ul> <p>○障害者理解学習【1時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある人について理解を深めよう</li> </ul> <p>○読書活動【24時間】</p> <p><b>◎進路や将来に関わる読書活動【11時間】</b></p>	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計50時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間
	合計70時間		合計70時間			合計50時間		合計70時間							

学習テーマ(学習活動)  
**◎印(太字)が主な内容**  
【時間数】  
(具体的な学習内容)

横島中学校

# 平成25年度「宇治学」(総合的な学習の時間)実施計画(案)

## 西小倉中学校ブロック [西小倉小学校・南小倉小学校・西小倉中学校]

学年		小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	学年
NEXUS区分		前期(小学1年～小学4年)			中期(小学5年～中学1年)		後期(中学2年・3年)		NEXUS区分
宇治学のため		宇治で学ぶ・宇治を学ぶ・宇治のために学ぶ							宇治学のため
地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。		宇治を知り、宇治に親しむ		宇治を学び、宇治を体験する			宇治の学習を深め、宇治からはばたく		地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。
西小倉小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●校区の様子調べよう</li> <li>◎校区探検 ○校区の様子や特色を調べよう【15時間】</li> <li>◎環境を考えよう ○身近な校区の様子から生活環境について考えよう【5時間】</li> <li>◎食べることの大切さを学ぼう【5時間】</li> <li>◎お店・工場見学 ○お店や工場で働く人々の仕事の工夫や努力について調べよう【15時間】</li> <li>◎障害者理解 ○視覚障害について正しい理解と知識を持つ(アイマスク体験)【5時間】</li> <li>◎障害者を持つ人たちにとって暮らしやすい生活環境とはどのようなものかを考えよう【5時間】</li> <li>◎栄養のバランスの大切さを学ぼう【5時間】</li> <li>◎茶工場見学 ○見学を通して働く人々の仕事の工夫や努力について学ぼう【10時間】</li> <li>◎食生活と健康の関係について知ろう【5時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宇治(巨椋)の自然環境について調べよう</li> <li>◎清掃工場見学 ○地域で行われているごみの始末と利用について調べよう【15時間】</li> <li>◎郷土を開く ○音の巨椋池の様子や干拓の様子を知り、それをつづけた人々の苦労や願いを調べる。【8時間】</li> <li>◎健康と栄養についての理解を深めよう【4時間】</li> <li>◎巨椋池干拓田の自然を調べよう ○巨椋池干拓田に住む生き物や植物を調べよう【10時間】</li> <li>◎私たちの京都府 ○京都府内の市町村通しのつながりや、他の地域、または、外国とのつながりを知ろう【9時間】</li> <li>◎日本を知ろう ○日本を様子(地形、風土などの日本の特色)を知ろう【15時間】</li> <li>◎障害者理解 ○視覚障害について正しい理解と知識をさらに深めよう(点字体験)【4時間】</li> <li>◎星を観察しよう ○プラネターウムを見て、夜空の様子や星座の動きを調べよう【5時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宇治(巨椋池干拓田)の米作りを体験しよう</li> <li>◎米作り・野菜作り ○野菜を育てたり、田植 えから刈り取りまでをし、観察を通して、稲の生長の様子を知ろう【20時間】</li> <li>◎地域のよさを見つけよう ○身近な地域の伝統的なことや特長ある事柄について調べよう【20時間】</li> <li>◎障害者理解 ○車椅子についての理解を深め、肢体不自由な人や 年寄りが、日常生活の中で、どんなことに困っているのか、体験を通して考えよう(車椅子体験)【5時間】</li> <li>◎環境を考えよう ○わたしたちの暮らしと環境について関心をもち、環境をよくするためにできることを考えよう【5時間】</li> <li>◎健康な体と食べ物との関係を調べよう【10時間】</li> <li>◎国際理解 ○日本の国の特長と諸外国の特長に関心をもち、それぞれの良さやお互いが協力してよりよい世界を作るために必要な事柄を調べよう【10時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宇治の歴史を調べ地域の方から学ぼう</li> <li>◎宇治の歴史探検 ○宇治の歴史、伝統文化や文化財について調べよう【15時間】</li> <li>◎歴史新聞を作ろう【10時間】</li> <li>◎地域のよさを見つけよう ○身近な地域の伝統的なことや特長ある事柄について調べよう【20時間】</li> <li>◎新聞から世界を見つめよう ○世界の国々について関心をもち、今どんなことが世界で起こっているのか調べよう【10時間】</li> <li>◎環境を考えよう ○宇治市の自然環境に関心をもち、いつまでも美しい宇治市で保つために私たちがすべきことは何か考えよう【5時間】</li> <li>◎食育 ○健康と食べ物との関係について調べよう【10時間】</li> <li>◎国際理解 ○日本の食文化の良さを学ぼう【10時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間関係トレーニング【2時間】</li> <li>○携帯安全教室【1時間】</li> <li>○障害者理解教育【4時間】</li> <li>○防災学習【2時間】</li> <li>○職場訪問(事前・事後学習含む)【24時間】</li> <li>○健康学習【2時間】</li> <li>・ストレスマネージメント</li> <li>・タバコの害</li> <li>○性の学習【4時間】</li> <li>○非行防止(薬物)【1時間】</li> <li>○防犯学習【2時間】</li> <li>○平和学習【2時間】</li> <li>○班別行動体験学習(事前・事後学習含む)【13時間】</li> <li>○人権学習(事前事後含む)【3時間】</li> <li>○カルタ会【2時間】</li> <li>○地域の先生【2時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間関係トレーニング【2時間】</li> <li>○障害者理解教育【4時間】</li> <li>○防災学習【2時間】</li> <li>○職場訪問(事前・事後学習含む)【24時間】</li> <li>○健康学習【2時間】</li> <li>・ストレスマネージメント</li> <li>・タバコの害</li> <li>○性の学習【4時間】</li> <li>○非行防止(薬物)【1時間】</li> <li>○防犯学習【2時間】</li> <li>○平和学習【2時間】</li> <li>○班別行動体験学習(事前・事後学習含む)【13時間】</li> <li>○人権学習(事前事後含む)【3時間】</li> <li>○書き初め【1時間】</li> <li>○スキーム学習(事前・事後学習)【3時間】</li> <li>○地域の先生【2時間】</li> <li>○国際理解教育【2時間】</li> <li>○進路学習【3時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間関係トレーニング【2時間】</li> <li>○障害者理解教育【4時間】</li> <li>○防災学習【2時間】</li> <li>○福祉体験学習(事前・事後学習含む)【24時間】</li> <li>○進路説明会【1時間】</li> <li>○健康学習【2時間】</li> <li>・アルコールの害</li> <li>○性の学習【4時間】</li> <li>○非行防止(薬物)【1時間】</li> <li>○防犯学習【2時間】</li> <li>○平和学習【2時間】</li> <li>○進路体験学習(事前・事後学習含む)【10時間】</li> <li>○地球のステージ(事前・事後学習含む)【5時間】</li> <li>○人権学習(事前事後含む)【3時間】</li> <li>○共に働く(働く権利等)【3時間】</li> <li>○カルタ会【1時間】</li> <li>○文化共生【4時間】</li> <li>・国際理解学習</li> </ul>	
	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間
南小倉小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●校区の様子調べよう</li> <li>◎地域探検 ○巨椋池干拓田の自然観察をしよう【13時間】</li> <li>◎小倉地域の店、工場、農業について調べる ○お店調べをしよう【15時間】</li> <li>◎お茶について知る○お茶博士になろう【10時間】</li> <li>◎小倉地域の昔のくらしを知る</li> <li>◎昔調べ・地域のお年寄りにインタビューしよう【5時間】</li> <li>◎小倉地域の方々と交流○地域の高齢者に運動会の招待状を書こう【1時間】○福祉センターのお年寄りの方々と交流しよう【5時間】</li> <li>◎聖護院大根を育て調理しよう【5時間】</li> <li>◎食育・おやつについて・朝食について【2時間】</li> <li>◎障害者理解・盲導犬について・アイマスク体験をしよう【5時間】</li> <li>○人権の取組【5時間】</li> <li>○仲良くならう南っ子・異年齢グループで6年生への感謝の気持ちを伝える【4時間】</li> <li>○3年生の思い出のアルバム作り【5時間】</li> <li>○コンピューターと友だち・パソコン情報学習【5時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宇治(巨椋)の自然環境について調べよう</li> <li>◎巨椋池調べ・巨椋池干拓田探検 ○巨椋池干拓田の自然観察・野鳥観察【8時間】</li> <li>◎巨椋池の歴史や自然を知る【14時間】</li> <li>◎小倉地域の方々と交流</li> <li>◎地元地域の京野菜を栽培、収穫調理して報告文を作ろう【8時間】</li> <li>◎おたまたまの暮らしとゴミ【8時間】</li> <li>◎食育・おやつについて・朝食について【2時間】</li> <li>◎インターネットのルールを知ろう【3時間】</li> <li>◎障害者理解・手話について知ろう【5時間】</li> <li>○仲良くならう南っ子・異年齢グループで6年生への感謝の気持ちを伝える【5時間】</li> <li>○コンピューターと友だち・パソコン情報学習【5時間】</li> <li>○人権の取組【5時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宇治(巨椋池干拓田)の米作りを体験しよう</li> <li>◎干拓田の稲作調べ</li> <li>◎稲作を調べよう・生き物と農業のかかわり【10時間】</li> <li>◎稲を育てよう【6時間】</li> <li>◎巨椋池干拓田での稲作体験【10時間】</li> <li>◎巨椋池干拓田での稲作新聞を作ろう【8時間】</li> <li>◎小倉地域の方々と交流</li> <li>◎地元地域の京野菜を栽培、収穫調理して報告文を作ろう【6時間】</li> <li>◎食育・おやつについて・朝食について【5時間】</li> <li>○人権の取組・自分からはたらかせよう【6時間】</li> <li>◎障害者理解・様々な障害のある人との関わりについて考えよう【7時間】</li> <li>○仲良くならう南っ子・異年齢グループで6年生への感謝の気持ちを伝える【4時間】</li> <li>○コンピューターと友だち・パソコン情報学習【5時間】</li> <li>○1年間の学校生活を振り返ろう【3時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宇治の歴史を調べ地域の方から学ぼう</li> <li>◎宇治の歴史調べ</li> <li>◎宇治・京都・奈良の歴史を調べよう【10時間】</li> <li>◎歴史新聞を作ろう【8時間】</li> <li>◎水害の歴史から防災について考えよう【5時間】</li> <li>◎宇治、山城の食材を使って料理体験○地域の食材でお弁当を作ろう【8時間】</li> <li>◎小倉地域の方々と交流</li> <li>◎共に生きる【5時間】</li> <li>◎小倉の先輩から学ぶ【4時間】</li> <li>◎食育・おやつについて・朝食について・給食の献立を考えよう【5時間】</li> <li>○人権の取組【6時間】</li> <li>○障害者理解・バリアフリー・ユニバーサルデザイン【5時間】</li> <li>○仲良くならう南っ子・異年齢グループの活動の準備企画実行【4時間】</li> <li>◎環境問題について考えよう【2時間】</li> <li>◎自分探しの旅・6年間の小学校生活を振り返ろう【2時間】</li> <li>◎生活習慣病と食生活について考えよう【1時間】</li> <li>◎薬物について学ぼう【1時間】</li> <li>◎自身を振り返り生活を正そう・中学生活にむけて【1時間】</li> <li>○コンピューターと友だち・パソコン情報学習【3時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間関係トレーニング【2時間】</li> <li>○携帯安全教室【1時間】</li> <li>○障害者理解教育【4時間】</li> <li>○防災学習【2時間】</li> <li>○職場訪問(事前・事後学習含む)【24時間】</li> <li>○健康学習【2時間】</li> <li>・ストレスマネージメント</li> <li>・タバコの害</li> <li>○性の学習【4時間】</li> <li>○非行防止(薬物)【1時間】</li> <li>○防犯学習【2時間】</li> <li>○平和学習【2時間】</li> <li>○班別行動体験学習(事前・事後学習含む)【13時間】</li> <li>○人権学習(事前事後含む)【3時間】</li> <li>○カルタ会【2時間】</li> <li>○地域の先生【2時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間関係トレーニング【2時間】</li> <li>○障害者理解教育【4時間】</li> <li>○防災学習【2時間】</li> <li>○職場訪問(事前・事後学習含む)【24時間】</li> <li>○健康学習【2時間】</li> <li>・ストレスマネージメント</li> <li>・タバコの害</li> <li>○性の学習【4時間】</li> <li>○非行防止(薬物)【1時間】</li> <li>○防犯学習【2時間】</li> <li>○平和学習【2時間】</li> <li>○班別行動体験学習(事前・事後学習含む)【13時間】</li> <li>○人権学習(事前事後含む)【3時間】</li> <li>○書き初め【1時間】</li> <li>○スキーム学習(事前・事後学習)【3時間】</li> <li>○地域の先生【2時間】</li> <li>○国際理解教育【2時間】</li> <li>○進路学習【3時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間関係トレーニング【2時間】</li> <li>○障害者理解教育【4時間】</li> <li>○防災学習【2時間】</li> <li>○福祉体験学習(事前・事後学習含む)【24時間】</li> <li>○進路説明会【1時間】</li> <li>○健康学習【2時間】</li> <li>・アルコールの害</li> <li>○性の学習【4時間】</li> <li>○非行防止(薬物)【1時間】</li> <li>○防犯学習【2時間】</li> <li>○平和学習【2時間】</li> <li>○進路体験学習(事前・事後学習含む)【10時間】</li> <li>○地球のステージ(事前・事後学習含む)【5時間】</li> <li>○人権学習(事前事後含む)【3時間】</li> <li>○共に働く(働く権利等)【3時間】</li> <li>○カルタ会【1時間】</li> <li>○文化共生【4時間】</li> <li>・国際理解学習</li> </ul>	
	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間

# 平成25年度「宇治学」(総合的な学習の時間)実施計画(案)

## 西宇治中学校ブロック [神明小学校・伊勢田小学校・西宇治中学校]

学年		小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	学年			
NEXUS区分		前期(小学1年～小学4年)			中期(小学5年～中学1年)		後期(中学2年・3年)		NEXUS区分			
宇治学のため		宇治で学ぶ・宇治を学ぶ・宇治のために学ぶ							宇治学のため			
地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。		宇治を知り、宇治に親しむ		宇治を学び、宇治を体験する			宇治の学習を深め、宇治からはばたく		地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。			
		・宇治のよさを知り、宇治に親しむ。(地理的環境・自然環境・地域の産業) ・自分及び他者のことに関心を持ち、相互に理解しようとする。		・宇治の歴史や文化に親しみ、宇治の特色や課題を分析し、よりよい宇治の姿を考える。 ・地域の方々と積極的に関わり、地域社会の一員として自覚を持って行動しようとする。			・宇治を郷土として愛し、郷土の発展のために努力しようとする。 ・地域社会の一員としての自分の役割や行動について考え、実践しようとする。					
神明小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	○地域を知ろう【8時間】 ○宇治の町を知ろう【15時間】 宇治市中央図書館見学、宇治クイズラリー、クイズラリー新聞  ○お茶博士になろう【17時間】 お茶工場見学(4) 茶番に挑戦しよう(4) お茶について知ろう(2) お茶新聞づくり(7)  ○外国語に親しもう【3時間】  ○パソコンで見つけよう【10時間】 ローマ字入力練習 ○福祉教育【5時間】 盲導犬の秘密を知ろう(3) 杉の子学級交流学習(2)  ○自己表現力を高めよう【10時間】 ・音楽等を通して、自己表現力を高めよう  ○食育【2時間】	○宇治・京都府の自然と環境【18時間】 ・巨椋池について調べよう ・清掃工場や上下水道の社会見学をしよう ・環境新聞を作って発表しよう ・京都府の市町村を調べよう  ○パソコンで表そう【7時間】 ・インターネットを活用しよう ・ローマ字入力に慣れよう。 ○自己表現力を高めよう【15時間】 ・音楽等を通して、自己表現力を高めよう  ○福祉教育【10時間】 ・車いす体験をして障がい者に対する理解を深めよう ○国際理解教育【3時間】 ・AETとの交流を通して、外国のことに興味を持とう  ○自立の力をつける【10時間】 二分の一人式をしよう  ○宇治の安全を守る仕組みを調べる【5時間】  ○食育【2時間】	○宇治市の産業を調べよう【10時間】  ○ペットボトル稲【15時間】 苗上から収穫までの一連の農作業を通して農業についての理解を深め、米新聞を作ろう。 ○世界の米・米料理【5時間】 世界の米について自分のテーマで調べ、発表し、米料理を調理 ○林間学習に向けて【10時間】 ・自主学習を通して自立の力をつける。 ○情報教育【5時間】 情報モラル、調べ学習、新聞づくり  ○自己表現力を高めよう【20時間】 呼吸法・発音の仕方と工夫歌を歌うという活動を通して自分を出し切る。  ○障害者スポーツ体験【5時間】 車いすバスケット	○宇治市の歴史を紹介しよう【15時間】 宇治市、地域の歴史について調べ、パンフレットを作り発表する。  ○京都の歴史を調べよう【15時間】  ○キャリアプランニング【5時間】  ○イングリッシュアドベンチャー【3時間】  ○福祉教育【2時間】共同作業所について知ろう  ○自己表現力を高めよう【20時間】 呼吸法・発音の仕方と工夫歌を歌うという活動を通して自分を出し切る。  ○食育【10時間】	○体験学習・調べ学習【12時間】 ・自然体験学習 ・自然に親しんで体験活動を行い、自然と環境について考える。 ・職業体験学習(進路セミナー) 職業調べに取り組みとともに、実際に働いている人から話を聞いたり体験をしたりする中で職業について考える。  ○個人テーマ追究学習【23時間】 調べ方やまとめ方を学ぶスキル学習やテーマ設定を行った後、各自で資料を集め、ポスターを製作し、クラスごとにプレゼンテーションを行う。テーマは、「宇治」をキーワードに設定する。  ○探究的な学習【15時間】 個人・グループで音楽・美術に関する問題に取り組み、協同的な学習も盛り込みながら、課題発見能力・問題解決能力・表現力の向上を目指す。	○職場体験学習【14時間】 1年生で行った職業調べ学習・進路セミナーを生かし、宇治市内の職場で体験学習を行う。事後学習として、学んできたことをレポートにまとめ、発表する。  ○個人テーマ追究学習【21時間】 調べ方やまとめ方を学ぶスキル学習やテーマ設定を行った後、各自で資料を集め、ポスターを製作し、クラスごとにプレゼンテーションを行う。テーマは、職場体験学習での経験を生かし、「職業」をキーワードに設定する。  ○探究的な学習【35時間】 個人・グループで数学に関わるさまざまな問題に取り組み、協同的な学習も盛り込みながら、課題発見能力・問題解決能力・表現力の向上を目指す。	○福祉体験学習【6時間】 学年全体を7つ程度の講座に分け、福祉に関わる社会人講師を招いて、話を聞き、体験活動をする。前段階として福祉について学び、問題意識をもたうえて体験に取り組む。事後は学んだことをレポート化する。  ○陶芸体験学習【6時間】 信楽の陶芸に関する学習を経て、職人の指導の下、実際に陶芸の体験を行い、作品を作る。  ○個人テーマ追究学習【23時間】 調べ方やまとめ方を学ぶスキル学習やテーマ設定を行った後、各自で資料を集め、ポスターを製作し、クラスごとにプレゼンテーションを行う。テーマは、福祉体験学習での経験を生かし、「福祉」をキーワードに設定する。  ○探究的な学習【35時間】 個人・グループで国語に関わるさまざまな問題に取り組み、協同的な学習も盛り込みながら、課題発見能力・問題解決能力・表現力の向上を目指す。				
		合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計50時間	合計70時間	合計70時間				
伊勢田小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	○宇治のお茶【15時間】 ・お茶でできることをいろいろ体験し、友だちに伝える。 ○自分たちの宇治町探検【10時間】 ・宇治町探検から調べたいことを見つけて調べる。 ○パソコンで見つけよう【10時間】 ・インターネットの基礎的な使い方を調べる。 ○生活習慣・コミュニケーションスキル育成【5時間】 ・自分自身の成長や自分と友達との関わり方などを追求する。 ○ローマ字探検【12時間】 ・ローマ字の表記の仕方にふれ関心をもつ ○心あわせて力あわせて【6時間】 ・課題を解決するために知恵を出し合う ○本物の音楽体験【3時間】 ・出前授業の中から身の回りの生活を豊かにする機器について考える ○音の遊び【5時間】 ・音の遊び調べを通して、家族の中で自分について考えていく ○福祉体験教育【2時間】 ・盲導犬や目の不自由な人々の暮らしについて知り、自分ができることを考えよう ○食育【2時間】	○宇治の自然を感じよう【10時間】 ・里山に出かけ自然を体で感じる。 ○宇治の環境を守る仕組み【15時間】 ・学習した内容からさらに調べてみたいことを見つけ、追求する。 ○ナイスライフ交流【15時間】 ・近隣の老人介護施設との交流を持つ。 ○心をあわせて力をあわせて【6時間】 ・共通する課題を解決するために知恵を出し合って解決することで集団意識を高める。 ○それいけ環境探検隊【10時間】 ・資源ゴミがどのように再利用されているか調べ、まとめたことを意見交流する。 ○生活習慣・コミュニケーションスキル育成【7時間】 ・自分自身の成長や自分と友達との関わり方などを追求する。 ○姉妹都市を知ろう【5時間】 ・英語学習を活用し姉妹都市を調べ世界に興味を持つ。 ○食育【2時間】 ・自分と食事に関わる人々について考えていく。	○宇治の産業【15時間】 ・宇治の生産業や農業を調べ、考えや意見の伝え方を追求する。 ○米作り大作戦【15時間】 ・パケツ稲の生育から自然や生命に興味・関心を広げる。 ○パソコンでまとめよう【10時間】 ・パソコンを使って調べたものをまとめ発表しよう。 ○心をあわせて力をあわせて【7時間】 ・共通する課題を解決するために知恵を出し合って解決することで集団意識を高める。 ○働く仕組みを調べて【9時間】 ・地域を大切にしようとする心情を育む。 ○生活習慣・コミュニケーションスキル育成【7時間】 ・自分自身の成長や自分と友達との関わり方などを追求する。 ○福祉体験教育【5時間】 ・宇治作業所の方のお話しを聞く。 ○食育【2時間】 ・自分の生活と食事に関わる人々について環境の観点から考えていく。	○宇治の歴史【20時間】 ・グループ編成、持ち物、活動方法をクラス集団作りなどを通して取り組む。 ○心をあわせて力を合わせて【8時間】 ・共通する課題を解決するために知恵を出し合って解決することで集団意識を高める。 ○世界を調べよう【8時間】 ・ネットを使って「世界遺産と国々の様子」について調べ、ネットモラルの正しい知識も身に付ける。 ○不思議！京都シティ【14時間】 ・自分が興味を持った人物や事柄について「歴史新聞」を作る。 ○生活習慣・コミュニケーションスキル育成【7時間】 ・自分自身の成長や自分と友達との関わり方などを追求する。 ○食育【2時間】 ・食の流通、マイレージなどの知識を広げていく。 ○障害者理解教育【4時間】 ・車いす体験学習 ○卒業に向かって【7時間】 ・卒業に向けて学年が一体となって、個々のめあてに沿った取組に主体的・創造的に取り組む。	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計50時間	合計70時間	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	西宇治中学校
		合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計50時間	合計70時間	合計70時間				

# 平成25年度「宇治学」(総合的な学習の時間)実施計画(案)

## 南宇治中学校ブロック〔西大久保小学校・平盛小学校・南宇治中学校〕

学年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	学年		
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)		中期(小学5年～中学1年)			後期(中学2年・3年)		NEXUS区分		
宇治学のため	宇治で学ぶ・宇治を学ぶ・宇治のために学ぶ							宇治学のため		
地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。	宇治を知り、宇治に親しむ		宇治を学び、宇治を体験する			宇治の学習を深め、宇治からはばたく		地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。		
	・宇治のよさを知り、宇治に親しむ。(地理的環境・自然環境・地域の産業) ・自分及び他者のことに関心を持ち、相互に理解しようとする。		・宇治の歴史や文化に親しみ、宇治の特色や課題を分析し、よりよい宇治の姿を考える。 ・地域の方々と積極的に関わり、地域社会の一員として自覚を持って行動しようとする。			・宇治を郷土として愛し、郷土の発展のために努力しようとする。 ・地域社会の一員としての自分の役割や行動について考え、実践しようとする。				
西大久保小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	○さいばい【5時間】 季節に合った野菜を植える。	○さいばい【5時間】 季節に合った野菜を植える。	○さいばい【5時間】 野菜の産地と流通を調べる。	○さいばい【5時間】 野菜栽培のまとめを作る。	○宇治学習【14時間】 事前学習で、訪問する宇治市内の施設や寺院のことを生徒が主体的に調べる。また、事後学習では、訪問して学んだことをまとめ、発表する。	○職場体験学習【25時間】 仕事の内容を事前学習し、それぞれの職場を訪問する。それぞれの仕事を通して体験的に学ぶ。 事後学習として、職場体験で学んだ内容をプレゼンテーションをし、学年全体で理解を深める学習。	○高校訪問【15時間】 事前学習でそれぞれの高校について学習し、実際に私立学校と公立学校の2校にグループで訪問する。 事後学習では、それぞれ訪問した高校の特色などをまとめる。	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	** 中学校
		○お茶【20時間】 お茶の飲み比べ、茶摘み体験、宇治のお茶調べをする。	○米・水利【15時間】 校区の水田のようす調べ(巨椋干拓田)、田植え稲刈り体験をする。	○米文化・流通【27時間】 田植え、稲刈り、餅つき、しめ縄づくり、稲作文化のまとめをする。	○歴史【34時間】 宇治・京都の人物調べ、遺跡見学 歴史新聞を作る。	○職場訪問【11時間】 次年度の職場体験の事前学習の一環として、職場を訪問する。事前学習として、それぞれの職場の調べ学習を行う。事後学習として、訪問した職場の報告書をまとめる。	○信州学習【10時間】 修学旅行(スキー学習)で行く長野県、スキーをテーマに個人的にまた、学年全体で事前に学習する。	○進路実現学習【25時間】 生徒自身の進路を切り開くヒントとなるような学習を行う。生徒自らが自分の進路について考える学習。		
		○なかま【2時間】 アイマスクの体験する。	○なかま【2時間】 視覚障害について学ぶ。	○なかま【4時間】 車いすを体験する。	○なかま【4時間】 色々な障害を知る。(学習障害他)	○職場訪問【1時間】 自分の就きたい仕事を調べる。	○食育【3時間】 各学期ごとに1時間ずつ、食の大切さについて主体的に学び、実際に弁当を作るなど、各自で取り組む。	○食育【2時間】 1・2学期に1時間ずつ、食の大切さについて主体的に学び、実際に弁当を作るなど、各自で取り組む。		
		○からだ【5時間】 食べることと成長、健康について知る。	○からだ【5時間】 野菜の種類を知ろう 栄養バランスについて知る。	○からだ【5時間】 野菜を調理する。	○からだ【5時間】 野菜を使って調理する。(カレー作り)	○国際理解学習【5時間】 グローバルフェスタin南宇治を中心として、中国武術を全員で体験し、異文化を知る学習。	○国際理解学習【6時間】 グローバルフェスタin南宇治を中心として、多国籍の人と交流し、異文化を体験し、国際的な視野を広げる学習。	○国際理解学習【6時間】 グローバルフェスタin南宇治を中心として、多国籍の人と交流し、異文化を体験し、国際的な視野を広げる学習。		
		○しごと・くらし【14時間】 様々な施設、場所働く人々のようす、苦勞を知る。	○しごと・くらし【18時間】 暮らしを支える、守る仕事の意義を知る。(清掃工場見学)	○しごと【8時間】 身の回りのしごと(家事、つとめ等)を広く知り、大切に気付く。	○しごと【8時間】 自分の就きたい仕事を調べる。	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		○つながり【9時間】 異年齢活動を通して、集団性、社会性を高める。(縦割り集会、運動会競技、縄跳び集会等)	○つながり【10時間】 異年齢活動を通して、集団性、社会性を高める。(縦割り集会、運動会競技、縄跳び集会等)	○つながり【10時間】 異年齢活動を通して、社会性、リーダー性を高める。(縦割り集会、運動会競技、縄跳び集会等)	○つながり【10時間】 異年齢活動を通して、社会性、リーダー性を高める。(縦割り集会、運動会競技、縄跳び集会等)	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		○人権【2時間】 校区のお年寄りに暑中見舞いはがきを書く。	○人権【2時間】 校区のお年寄りに年賀状を書く、はがきを書く。	○人権【3時間】 校区のバリアフリーを見つける。	○人権【4時間】 自分の人権意識、情報モラルを高める。	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		○しぜん【10時間】 校区で昆虫採集をする。	○しぜん【10時間】 校区の四季の移り変わりを調べる。	○しぜん【10時間】 校区の環境新聞を作る。	○しぜん【10時間】 校区の環境新聞を作る。	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		○国際理解【3時間】 AETを活用した英語活動をする。	○国際理解【3時間】 AETを活用した英語活動をする。	○国際理解【14時間】 平盛小フェスティバルを通して、世界の文化に親しむ。	○国際理解【18時間】 平盛小フェスティバルを通して、世界の文化に親しむ。	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		○国際理解【21時間】 平盛小フェスティバルを通して、異文化理解を深める。 ・帰国児童に対する理解を深める。 ・中国について知る。	○国際理解【14時間】 平盛小フェスティバルを通して、異文化理解を深める。 ・日本語教室の様子を知り、帰国児童理解を深める。 ・身近な中国語について知る。	○国際理解【14時間】 平盛小フェスティバルを通して、世界の文化に親しむ。	○国際理解【18時間】 平盛小フェスティバルを通して、世界の文化に親しむ。	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		○情報【10時間】 調べ学習やインタビューの結果をコンピュータを使ってまとめる。	○情報【5時間】 コンピュータを活用してプレゼンテーションを行う。	○情報【10時間】 コンピュータを活用して、様々なプレゼンテーションを行う。	○情報【10時間】 コンピュータを使って自分の作品を発表する。	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		○福祉・健康【17時間】 梅ジュース作りを体験し、梅の産地について調べる。 ・視覚障害について学ぶ。 ・地域の高齢者と年賀状で交流する。	○福祉・健康【19時間】 ・スキューン栽培、調理しする。 ・聴覚障害について学ぶ。 ・地域の高齢者と交流活動を行う。	○福祉・健康【15時間】 ・れんこんを使った献立について調べ、調理活動を行い、発表する。 ・肢体不自由障害について学ぶ。	○福祉・健康【15時間】 ・れんこんを栽培、調理し、活動のまとめを発表する。 ・発達障害について学ぶ。	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		○しごと【2時間】 ・伝統工芸(清水焼)の絵付け体験をする。	○しごと【6時間】 ・伝統工芸(清水焼)の絵付け体験をする。 ・ティサービス交流を行い、仕事について知る。	○しごと【5時間】 ・最小学年に向けてすべきことを考える。	○しごと【8時間】 ・中学進学に向けて自分振り返り、自分の進路について考える。	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		○地域学習【20時間】 ・宇治のお茶作りについて調べる。	○地域学習【20時間】 ・宇治の自然(巨椋池、天ヶ瀬ダム)について調べる。	○地域学習【20時間】 ・宇治の産業について調べる。	○地域学習【15時間】 ・宇治の歴史について調べる。	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		○環境教育【6時間】 ・宇治の自然について考える。	○環境教育【6時間】 ・宇治の自然について考える。	○環境教育【6時間】 ・宇治の自然について考える。	○環境教育【4時間】 ・地球環境について考える。	○教科横断型【17時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。	○進路実現学習【6時間】 来年度の進路実現に向けて、2年生の段階で準備をさせ、3年生の高校訪問や進路実現学習に結びつける学習。	○教科横断型【22時間】 教科の指導により、より発展的な内容を生徒自ら考え、発表を通して学習を深める。		
		合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計50時間	合計70時間	合計70時間		

# 平成25年度「宇治学」(総合的な学習の時間)実施計画(案) 宇治ひろの学園 広野中学校ブロック [大久保小学校・大開小学校・広野中学校]

学年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	学年	
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)			中期(小学5年～中学1年)		後期(中学2年・3年)		NEXUS区分	
宇治学のため	<b>宇治で学ぶ・宇治を学ぶ・宇治のために学ぶ</b>							宇治学のため	
地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。	<b>宇治を知り、宇治に親しむ</b>		<b>宇治を学び、宇治を体験する</b>			<b>宇治の学習を深め、宇治からはばたく</b>		地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治のよさを知り、宇治に親しむ。(地理的環境・自然環境・地域の産業)</li> <li>・自分及び他者のことに関心を持ち、相互に理解しようとする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治の歴史や文化に親しみ、宇治の特色や課題を分析し、よりよい宇治の姿を考える。</li> <li>・地域の方々と積極的に関わり、地域社会の一員として自覚を持って行動しようとする。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治を郷土として愛し、郷土の発展のために努力しようとする。</li> <li>・地域社会の一員としての自分の役割や行動について考え、実践しようとする。</li> </ul>			
大久保小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○宇治茶に関心を持つと共に、宇治の良さを知ろう【35時間】</li> <li>・地域の様子を知ろう</li> <li>・宇治の公共施設、名所を地図にまとめる</li> <li>・お茶を飲んでみよう</li> <li>・お茶について調べよう</li> <li>○国際理解学習【3時間】</li> <li>○福祉教育【6時間】</li> <li>○情報教育【12時間】</li> <li>○人とのコミュニケーション【12時間】</li> <li>○健康について考えよう【2時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○宇治の自然・環境を調べよう【32時間】</li> <li>・巨椋池干拓田を調べよう</li> <li>・ゴミ、水の行方を調べよう</li> <li>○国際理解学習【3時間】</li> <li>○情報教育【3時間】</li> <li>○人とのコミュニケーション【17時間】</li> <li>○福祉教育【6時間】</li> <li>○健康について考えよう【9時間】</li> <li>・命の学習</li> <li>・1/2成人式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○宇治の環境について調べよう【32時間】</li> <li>・米を育てよう</li> <li>・自然について考えよう</li> <li>○情報教育【5時間】</li> <li>○福祉教育【5時間】</li> <li>○人とのコミュニケーション【25時間】</li> <li>○健康について考えよう【2時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○宇治の歴史を調べよう【47時間】</li> <li>・宇治の遺跡について調べよう</li> <li>・京都の遺跡巡りをしよう</li> <li>○情報教育【4時間】</li> <li>○福祉教育【4時間】</li> <li>○環境教育【4時間】</li> <li>○人とのコミュニケーション【9時間】</li> <li>○健康について考えよう【2時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路(福祉)・ボランティア学習【14時間】</li> <li>・職業について調べよう</li> <li>・職業のプロから話を聞こう</li> <li>・新聞等にまとめ、発表しよう</li> <li>・小1への読み聞かせ(紙芝居)</li> <li>○国際理解学習【2時間】</li> <li>○情報教育【2時間】</li> <li>・コンピュータを使って</li> <li>・図書室を活用しよう</li> <li>○環境教育【5時間】</li> <li>・季節の花を育てよう</li> <li>○性教育【2時間】</li> <li>○人権学習【4時間】</li> <li>○平和学習【2時間】</li> <li>○健康について考えよう【12時間】</li> <li>○防災について考えよう【3時間】</li> <li>○障害者理解学習【4時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職場体験学習【34時間】</li> <li>・職業について調べよう</li> <li>・職場体験をしよう(2日間)</li> <li>・事業所ごとに体験内容を新聞等にまとめ、発表しよう</li> <li>○国際理解学習【2時間】</li> <li>○情報教育【2時間】</li> <li>・コンピュータを使って</li> <li>・図書室を活用しよう</li> <li>○環境教育【5時間】</li> <li>・季節の花を育てよう</li> <li>○性教育【2時間】</li> <li>○人権学習【4時間】</li> <li>○平和学習【2時間】</li> <li>○健康について考えよう【12時間】</li> <li>○防災について考えよう【3時間】</li> <li>○障害者理解学習【4時間】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路学習【34時間】</li> <li>・高等学校・学科調べ</li> <li>・体験学習・説明会の報告書の作成</li> <li>・自分史の作成</li> <li>○国際理解学習【2時間】</li> <li>○情報教育【2時間】</li> <li>・コンピュータを使って</li> <li>・図書室を活用しよう</li> <li>○環境教育【5時間】</li> <li>・季節の花を育てよう</li> <li>○性教育【2時間】</li> <li>○人権学習【4時間】</li> <li>○平和学習【2時間】</li> <li>○健康について考えよう【12時間】</li> <li>○防災について考えよう【3時間】</li> <li>○障害者理解学習【4時間】</li> </ul>		
	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間					
大開小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お茶に関する学習【15時間】</li> <li>・お茶を飲んでみよう。</li> <li>・お茶について調べよう。</li> <li>・お茶の歴史、産地、種類、お茶の飲み方</li> <li>・お茶について話を聞こう。</li> <li>・体験しよう。(茶業センター)</li> <li>・茶摘み体験・お茶を作って飲もう。</li> <li>・挿んだ茶葉で番茶作り</li> <li>・まとめをしよう。</li> <li>○教科発展【13時間】</li> <li>・図書館を活用しよう</li> <li>・商店街体験</li> <li>○国際理解教育【3時間】</li> <li>・英語活動</li> <li>○情報教育【8時間】</li> <li>・コンピュータを使って</li> <li>・図書室を活用しよう</li> <li>○福祉教育【12時間】</li> <li>・お年寄り交流</li> <li>・書き初め交流</li> <li>・視覚障害者理解学習</li> <li>○人かかわり【16時間】</li> <li>・遠足</li> <li>・特別支援学級理解</li> <li>・キッズフェスタ</li> <li>・運動会</li> <li>・人権学習</li> <li>・6年生を送る会</li> <li>○健康教育【3時間】</li> <li>・性教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○宇治の自然に関する学習【15時間】</li> <li>・巨椋池を体験しよう。</li> <li>・太閤堤、巨椋池土地改良、巨椋池排水機場、バードウォッチ、水の汚れ、ゴミ</li> <li>・これからの干拓地について考えよう。</li> <li>・まとめをしよう。</li> <li>・山の自然を体験しよう。(太陽が丘)</li> <li>○教科発展【17時間】</li> <li>・身の回りの環境に目を向けて</li> <li>・生き物調査隊</li> <li>・くらしを守る</li> <li>○国際理解教育【3時間】</li> <li>・英語活動</li> <li>○情報教育【13時間】</li> <li>・コンピュータを使って</li> <li>・図書室を活用しよう</li> <li>○福祉教育【4時間】</li> <li>・聴覚障害者理解学習</li> <li>○人かかわり【19時間】</li> <li>・特別支援学級児童理解</li> <li>・キッズフェスタ</li> <li>・人権学習</li> <li>・6年生を送る会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○宇治の環境に関する学習【13時間】</li> <li>・環境問題について話し合おう。</li> <li>・環境問題を調べよう。</li> <li>・酸性雨とは何だろう。</li> <li>・おぼけ大作戦(VTR)</li> <li>・宇治の大気の様子を調べよう。</li> <li>・NOXを調査しよう。</li> <li>・まとめをしよう。まとめたことを発表しよう。</li> <li>○教科発展【6時間】</li> <li>○情報教育【16時間】</li> <li>・コンピュータを使って</li> <li>・図書室を活用しよう</li> <li>○福祉教育【6時間】</li> <li>・肢体不自由者理解学習</li> <li>○人かかわり【29時間】</li> <li>・林間学習</li> <li>・特別支援学級児童理解</li> <li>・運動会</li> <li>・人権学習</li> <li>・6年生を送る会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○宇治の歴史や文化に関する学習【15時間】</li> <li>・宇治の史跡を訪ねよう。</li> <li>・宇治の史跡調べ</li> <li>・史跡の歴史調べ</li> <li>・宇治の史跡巡り</li> <li>・平等院、塔の島、匠の館、朝日焼き、宇治上神社</li> <li>・宇治の史跡についての紹介ページを作ろう。</li> <li>・まとめたことを発表しよう。(発表会)</li> <li>○教科発展【6時間】</li> <li>・京都の歴史に目を向けて</li> <li>・ピオトープを整備しよう</li> <li>○情報教育【4時間】</li> <li>・コンピュータを使って</li> <li>・図書室を活用しよう</li> <li>○福祉教育【4時間】</li> <li>・お年寄りを訪ねて</li> <li>○人かかわり【41時間】</li> <li>・修学旅行</li> <li>・特別支援学級児童理解</li> <li>・キッズフェスタ</li> <li>・運動会</li> <li>・人権学習</li> <li>・大縄大会</li> <li>・6年生を送る会</li> </ul>					
	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計50時間	合計70時間	合計70時間		
								学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	
								広野中学校	

# 平成25年度「宇治学」(総合的な学習の時間)実施計画(案)

東宇治中学校ブロック [岡屋小学校・三室戸小学校・南部小学校・東宇治中学校]

学年		小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	学年	
NEXUS区分		前期(小学1年～小学4年)			中期(小学5年～中学1年)		後期(中学2年・3年)		NEXUS区分	
宇治学のため		宇治で学ぶ・宇治を学ぶ・宇治のために学ぶ							宇治学のため	
地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。		宇治を知り、宇治に親しむ	宇治を学び、宇治を体験する			宇治の学習を深め、宇治からはばたく			地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。	
三室戸小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	◎宇治茶でチャチャ!(お茶について知る) ◎茶畑の様子を知る。 ◎お茶工場を見学する。 ◎お茶を味わう。  ◎京野菜を味わおう ◎地域や京都で栽培されている野菜について調べる。 ◎調べたことをもとに「京野菜」について調べる。 ◎野菜の旬を知る学習会を開く。	◎宇治で働く人々を学ぼう ◎ごみについて考えよう ・施設の見学 ・バッカー車の見学 ・新聞作り ◎胡粉工場の見学・学習 ・工場の見学・学習 ◎岩絵の具で日本画を描こう  ◎季節に合った野菜を作ろう ◎食べ物に関心を持とう	◎もっと知りたいふる里宇治 ◎京野菜について知ろう ◎福祉施設の方の仕事や願いを知ろう ◎お年寄りとの交流を深めよう ◎わたしたちの生活と情報を  ◎いただきます! 三室戸産!! ◎かぼちゃ・インゲンマメの植え付けをする。 ◎大根の植え付けをする。 ◎地域の産物を守るためにできることを考える。	◎三室戸発 自分探しの旅 ◎みつけよう ほく・わたしの「夢」 ・夢を持ち、目標を持って生きることの素晴らしさを知り、積極的に自分の将来について考える。 ・職業について調べ、社会は様々な仕事によって成り立っていることに気づくとともに、興味のある職業についてさらに調べる。 ◎夢に向かって～調べよう・やってみよう～ ・将来の夢を実現するためには、どのような進路をたどっていけばいいのか調べ、まとめる。 ・「キッズニア甲子園」での活動を体験し、将来の職業について関心を高める。 ・自分の夢について具体的に考えたことを絵や文に表し、発表のための準備をする。 ◎今できること・今やるべきこと ・さまざまな人の願いや思いが実現する社会について話し合う。 ・今の自分を振り返り、自分の課題に合わせて短期間の目標を設定し、達成を目指して努力をする。 ・「将来の夢」発表会をする。	◎オリエンテーション【1時間】 ◎A組理解学習【2時間】 ◎自然体験学習【12時間】 ・事前学習 ・飯ごう炊さん ・事後学習  ◎命と健康について【8時間】 ・薬物乱用防止 ・たばこの害 ・エイズ学習 ・性教育 ・食生活について 等  ◎平和学習【3時間】 ・事前学習 ・映画鑑賞 ・事後学習  ◎福祉体験学習【15時間】 ・事前学習 ・福祉ボランティア体験 ・事後学習  ◎進路学習【8時間】 ・職業調べ学習 ・社会人講話会 ・事後学習  ◎宇治学のみまとめ【1時間】	◎オリエンテーション【1時間】 ◎A組理解学習【2時間】 ◎職場体験学習【26時間】 ・事前学習 ・職場体験 ・事後学習  ◎平和学習【2時間】 ・事前学習 ・映画鑑賞 ・事後学習  ◎宇治伏見文化体験学習【12時間】 ・事前学習 ・班別体験 ・事後学習  ◎進路学習【14時間】 ・事前学習 ・高校授業体験 ・事後学習  ◎命と健康について【6時間】 ・アルコールの害 ・薬物乱用防止 ・性教育 ・エイズ学習 等  ◎信州地域学習【6時間】 ・調べ学習 ・地域文化体験 ・事後学習  ◎宇治学のみまとめ【1時間】	◎オリエンテーション【1時間】 ◎A組理解学習【2時間】 ◎京都文化体験学習【20時間】 ・事前学習 ・班別体験 ・事後学習  ◎赤ちゃん交流【4時間】 ・事前学習 ・赤ちゃん交流 ・事後学習  ◎命と健康について【4時間】 ・薬物乱用防止 ・性教育 ・エイズ学習 等  ◎平和学習【3時間】 ・事前学習 ・映画鑑賞 ・事後学習  ◎進路学習【13時間】 ・高校等制度学習 ・面接事前学習、模擬面接、事後学習  ◎進路作文【22時間】 ・進路作文事前学習 ・進路作文作成 ・進路作文発表、交流  ◎宇治学のみまとめ【1時間】	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	東宇治中学校
		合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	
南部小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	◇ ふれあいタイム (15h) 『ふれあいの中でやさしさアップ 3年生』 ・ゆたかな人間や周りの人々と関わる力を育てる	◇ ふれあいタイム (18h) 『やさしさとふれあいの中で高まる4年生』 ・豊かな人間性や周りの人々と関わる力を育てる	◇ わくわくタイム (40h) 『日本人の主食「米」への追究』 ・日本人の主食である「米」について見つけ直し、実際に「米作り」を体験することで、その苦労や工夫を知るとともに、なぜ、「米」が日本人の主食となったかを追求するなどして、「米」に対する認識を深める	◇ ふれあいタイム (30h) 『ふれあいの中で巣立ちゆく6年生』 ・豊かな人間性や周りの人々と関わる力を育てる	◇ わくわくタイム (40h) 『巣立ち』 ・社会科学習の発展的学習として調べ学習を主体的に行い、社会に対する認識を深める				
		◇ わくわくタイム (38h) 『宇治茶と視覚障害についてくわしくなろう』 ・宇治茶ができるまでの行程を学び、伝統文化に触れることで、地域の伝統産業について学ぶ力を育てる ・視覚障害について直接体験を通して学び、障害について考え、自分にできることは何か考える力を育てる	◇ わくわくタイム (37h) 『やさしさとふれあいの中で高まる4年生』 ・わたしたちの生活をささえているものの中から、自分なりに課題を見つけ、調整して、その結果を発表することで、問題解決能力を身につけさせる	◇ ふれあいタイム (30h) 『ふれあいの中で自己実現する5年生』 ・豊かな人間性や周りの人々と関わる力を育てる	◇ チャレンジタイム (15h) 『漢字、読書、計算を通して、学力を定着させよう』 ・通年の取組を通して、コンピュータースキルや漢字スキル、読書力の定着を図る ・外国語や外国の文化に触れることで、異文化理解を図る	◇ チャレンジタイム (17h) 『漢字、読書、国際理解、異文化交流』 ・通年の取組を通して、コンピュータースキルや漢字スキル、読書力の定着を図る ・外国のゲームや遊びを通して、異文化に慣れ親しむ				

# 平成25年度「宇治学」(総合的な学習の時間)実施計画(案) 東宇治中学校ブロック [岡屋小学校・三室戸小学校・南部小学校・東宇治中学校]

学年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	学年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)			中期(小学5年～中学1年)		後期(中学2年・3年)		NEXUS区分
宇治学のため	<b>宇治で学ぶ・宇治を学ぶ・宇治のために学ぶ</b>							宇治学のため
地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。	<b>宇治を知り、宇治に親しむ</b>		<b>宇治を学び、宇治を体験する</b>			<b>宇治の学習を深め、宇治からはばたく</b>		地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治のよさを知り、宇治に親しむ。(地理的環境・自然環境・地域の産業)</li> <li>・自分及び他者のことに関心を持ち、相互に理解しようとする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治の歴史や文化に親しみ、宇治の特色や課題を分析し、よりよい宇治の姿を考える。</li> <li>・地域の方々と積極的に関わり、地域社会の一員として自覚を持って行動しようとする。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治を郷土として愛し、郷土の発展のために努力しようとする。</li> <li>・地域社会の一員としての自分の役割や行動について考え、実践しようとする。</li> </ul>		
岡屋小学校	<p><b>校区をさぐる(3h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区巡りを行い、校区の様子について知る。</li> </ul> <p><b>宇治のまち・宇治のお茶(45h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茶摘み体験、お茶作り体験、茶香服体験をする。</li> <li>・お茶の育て方、生活の中のお茶(入れ方、お茶を使ったお菓子など)について調べる。</li> </ul> <p><b>宇治市の様子さぐる(7h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治市の公共施設の見学</li> </ul> <p><b>宇治の店や工場をさぐる(3h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーやヤクルト工場の見学</li> </ul> <p><b>学年発表会しよう(5h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年で表現活動を発表する。</li> </ul> <p><b>宇治の音をさぐる(4h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音を伝える物を調べる。</li> </ul> <p><b>食べ物について考えよう(3h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・望ましい朝食、給食、おやつを取り方について考える</li> </ul>	<p><b>すみよいくらし(町の環境)(25h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの生活から、ごみ、水、空気、騒音、光などの環境条件について調べる。</li> <li>・自分たちの生活で使われている水がどこから来たのかについて調べる。</li> <li>・浄水場、浄化センター、清掃工場を見学する。</li> <li>・人にも生き物にもすみよいくらしができるための工夫を調べたり考えたりする。</li> <li>・環境問題を取り上げた新聞づくりや表現活動に取り組む。(コンピュータの活用)</li> </ul> <p><b>調べたこと・考えたことを伝えよう(25h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○巨椋池の干拓地について調べよう</li> <li>・音の巨椋池の様子について調べよう</li> <li>○バリアフリーについて調べよう</li> <li>・宇治市のバリアフリー施設について調べる。</li> <li>・調べたことをまとめ、発表する。</li> </ul> <p><b>自分たちの郷土を知ろう(15h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府の自然や特産物、地形、土地の利用について調べ学習をする。</li> <li>・京都府や宇治市の良いところを多くの地域の人に伝えるためにはどうしたら良いかを考えてまとめ</li> </ul> <p><b>学校じまん(5h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡屋小学校の良いところを見つけて発表する。</li> </ul>	<p><b>だれにもやさしい町づくり(32h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイマスク体験や車いす体験、障害者の方のお話を聞いて分かったことなどをとらえ、体の不自由な人にとってのすみよい町について考える。</li> <li>・障害がある人、高齢者や妊婦さん、小さい子どもがいる人などにも住みやすい町について調べる。</li> <li>・バリアフリーについて知り、地域の施設(駅、スーパー、道路など)で工夫されていることを調べる。</li> <li>・これまでの学習をまとめ「だれにもやさしい町づくり」のために、自分ができることを考えて発表する。(パネルディスカッション)</li> </ul> <p><b>地域の日本の農業について考えよう(8h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の農業について調べたことをまとめる。</li> </ul> <p><b>表現を高める活動(30h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピューターを使って</li> <li>・身体を使った表現運動</li> <li>・人権について理解を深める</li> <li>・音楽発表会</li> </ul>	<p><b>宇治の歴史を探ろう(20h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピューターの使い方を知る。</li> <li>・必要な情報を得るための、検索の方法を知る。</li> <li>・写真や絵などのデータを保存したり貼り付けたりする方法を知る。</li> <li>・著作権などネット上で護るべきルールを知る。</li> <li>・宇治の歴史について調べ、史跡巡りの計画を立てる。</li> <li>・史跡巡りを行い、調べた内容を新聞にまとめ、発表会を行う。</li> </ul> <p><b>平和学習(7h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌や詩の朗読を通して平和について考える。</li> </ul> <p><b>京都の歴史探検しよう(20h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都の歴史について調べ、史跡巡りの計画を立てる。</li> <li>・史跡巡りを行い、調べた内容を新聞にまとめ、発表会を行う。</li> </ul> <p><b>世界の国々について調べよう(5h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の国々の概要や習慣、日本との関わりについて調べ、発表会をする。</li> </ul> <p><b>学習発表会(18h)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の成果を発表する。</li> </ul>	<p>学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)</p>	<p>東宇治中学校</p>		
	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計50時間	合計70時間	合計70時間	

平成25年度「宇治学」(総合的な学習の時間)実施計画(案)(木幡)中学校ブロック〔御蔵山小学校・木幡小学校・笠取小学校・笠取第二小学校・木幡中学校〕

学年		小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	学年	
NEXUS区分		前期(小学1年～小学4年)			中期(小学5年～中学1年)		後期(中学2年・3年)		NEXUS区分	
宇治学のため		宇治で学ぶ・宇治を学ぶ・宇治のために学ぶ							宇治学のため	
地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。		宇治を知り、宇治に親しむ		宇治を学び、宇治を体験する			宇治の学習を深め、宇治からはばたく		地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治のよさを知り、宇治に親しむ。(地理的環境・自然環境・地域の産業)</li> <li>・自分及び他者のことに関心を持ち、相互に理解しようとする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治の歴史や文化に親しみ、宇治の特色や課題を分析し、よりよい宇治の姿を考える。</li> <li>・地域の方々と積極的に関わり、地域社会の一員として自覚を持って行動しようとする。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治を郷土として愛し、郷土の発展のために努力しようとする。</li> <li>・地域社会の一員としての自分の役割や行動について考え、実践しようとする。</li> </ul>			
御蔵山小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「生き物ほかせになろう」</li> <li>・カイクについて知り、カイクを飼育する中で観察し、できたまゆでまゆ人形をつくり、調べたことで発表会を行う。</li> <li>「お茶博士になろう」</li> <li>・茶香服</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「やってみよう！わたしたちのリサイクル」</li> <li>・ゴミ処理場を見学し、社会科で学習したことをふまえて「ごみ新聞」にまとめる。</li> <li>「京都の伝統工芸をしらべよう」</li> <li>・京都の伝統工芸をインターネットや本で調べ、新聞にまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>林間学習の取組み(1学期)</li> <li>・「めざせ米人(こめつと)さん」</li> <li>・米をテーマにした、グループごとに調べ学習(1,2学期)</li> <li>・「障害者理解教育」(3学期)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「平和について考えよう」</li> <li>・平和について意見文を書き全校に発表する。</li> <li>【歴史を学ぼう】</li> <li>・宇治市の歴史について調べ</li> <li>・史跡めぐりをする。</li> <li>【生き方から学ぶ】</li> <li>・障害があっても前向きに生きる人々からの生き方を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係トレーニング</li> <li>・環境学習エコクッキング</li> <li>・健康安全学習</li> <li>・タバコの害</li> <li>・宇治学夏休みの課題「宇治の文化遺産」</li> <li>・主張作文発表</li> <li>・文化祭</li> <li>文化的な体験</li> <li>「宇治学」</li> <li>文化祭で展示</li> <li>・職業について学ぶ</li> <li>・障害者理解学習</li> <li>タケさん講演</li> <li>・人権平和学習</li> <li>・将来の夢</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係トレーニング</li> <li>・オリエンテーション</li> <li>・KJ法</li> <li>・環境学習</li> <li>エコクッキング</li> <li>・救命救急</li> <li>・宇治学夏休みの課題「宇治の福祉について」</li> <li>・主張作文発表</li> <li>・文化祭</li> <li>文化的な体験</li> <li>「宇治学」</li> <li>文化祭で展示</li> <li>・職場、福祉体験学習</li> <li>・地球のステージ1</li> <li>・人権平和学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係トレーニング</li> <li>・修学旅行</li> <li>農業体験レポート作り</li> <li>・性教育</li> <li>妊娠中絶</li> <li>・宇治学夏休みの課題「宇治市を中心とした高校調べ」</li> <li>・主張作文発表</li> <li>・文化祭</li> <li>文化的な体験</li> <li>「宇治学」</li> <li>文化祭で展示</li> <li>・進路学習</li> <li>・地球のステージ2</li> <li>・人権平和学習</li> <li>・働くことの基礎知識</li> </ul>		
		合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間					
木幡小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の関わり、繋がりを通して自己の生き方についての考えを深める(道徳との関連を深め、同和教育的な観点を大切に)。(4h)</li> <li>・情報に関する学習を通じて、情報の収集・整理・発信等の能力を養う。(3・5・6年20h・4年10h)</li> <li>・食・健康・命の学習、を通して、日常生活や社会との関わりを学び、ものの考え方を身につける。(6h)</li> <li>・縦割りの活動や、集いの取り組みを通して、他者と協同して問題を解決しようとする態度を育てる。(12h)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「お茶を調べよう」</li> <li>・(畑や工場の見学 お茶屋さんの話、体験、他)・・・18h</li> <li>・調べたことを伝える(方法、まとめ方、説明、他)・・・10h</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ゴミを考える」</li> <li>・(ゴミの始末、清掃工場見学、リサイクル 他)9h</li> <li>・水を考える(水質調査、琵琶湖の学習、きれいな水 他)・・・8h</li> <li>・まとめの表現活動・・・21h</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治の米作りから、日本の米作りについて学び考える(4h)</li> <li>・小妻を中心に体験学習を行い、日本の食料・伝統文化について探求していく。(8h)</li> <li>・水とこみの学習を通して、現代的な環境問題について考え生き方につなげる(8h)</li> <li>・自然体験学習の中で、協同的に取り組む態度を育てる。(8h)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治の歴史を学び、奈良の歴史との関わりを体験活動を通して探求する。(9h)</li> <li>・自然災害と暮らしについて学び、日常生活をふり返る(9)</li> <li>・私の未来</li> <li>・自分の成長をふり返り、自分をもつめ、働くこと、仕事について考え、未来に向けて自己の生き方を考える(10h)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業について学ぶ</li> <li>・障害者理解学習</li> <li>タケさん講演</li> <li>・人権平和学習</li> <li>・将来の夢</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭</li> <li>文化的な体験</li> <li>「宇治学」</li> <li>文化祭で展示</li> <li>・職場、福祉体験学習</li> <li>・地球のステージ1</li> <li>・人権平和学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭</li> <li>文化的な体験</li> <li>「宇治学」</li> <li>文化祭で展示</li> <li>・進路学習</li> <li>・地球のステージ2</li> <li>・人権平和学習</li> <li>・働くことの基礎知識</li> </ul>	
		合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間					
笠取小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人々のくらしや自然に目を向け、自ら抱いた「不思議」や「発見」を追究していく</li> <li>・炭から学ぶ、個人の観察記録・予想、結果 からどんなことがいえるかをまとめる。</li> <li>・地域の人たちと体験学習(干し柿・木工・茶摘み・製茶など)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の身の回りの事象から疑問に思うことを自らの課題とし、その解決法を考え実際に検証する。</li> <li>・かめむし、あめんぼなど、地域に生息する昆虫を飼って、ふしぎに思ったことを探究し、自分なりの仮説を立て、検証していく。</li> <li>・宇治の歴史と笠取の歴史の関係を探る</li> </ul>						
		合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間					
笠取第二小学校	学習テーマ(学習活動) 【時間数】 (具体的な学習内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>A年度</li> <li>「米作りたんけんしらべたい」</li> <li>「昔のくらしもつと知りたいたい」</li> <li>「ふるさとの昔たんけん調べたい」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>B年度</li> <li>「お茶を知りたい調べたい」</li> <li>「ふるさとの昔たんけん調べたい」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>A年度</li> <li>「ふるさとの自然アピールたい」</li> <li>「身近な人とふれあいたいたい」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>B年度</li> <li>「ふるさとの環境かんがえたい」</li> <li>「ふるさとの歴史探りたい」</li> <li>「さまざまなお茶とふれあいたいたい」</li> </ul>					
		<ul style="list-style-type: none"> <li>「野鳥観察たい」(身近な野鳥について調べ、観察する。)</li> <li>「それゆけ茶つみたたい」(校区の茶畑での茶摘み)(お茶の先生による 抹茶体験)</li> <li>「サツマイモつくりたい」(サツマイモの栽培、収穫、調理)</li> <li>「米作りたい」(田植え、稲刈り)</li> <li>「ふるさとの先輩ごしようたい」(笠二田楽を踊る、地域のお年寄りと一緒に昔遊び、グラウンドゴルフ)</li> </ul>								
		合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計50時間	合計70時間	合計70時間		



# 平成25年度「宇治学」実施計画(案)

## 宇治黄檗学園 黄檗中学校ブロック [宇治小学校・黄檗中学校]

学年	3学年	4学年	5学年	6学年	7学年	8学年	9学年	学年							
NEXUS区分	前期 (小学1年～小学4年)		中期 (小学5年～中学1年)			後期 (中学2年・3年)		NEXUS区分							
<p style="text-align: center;"><b>宇治で学ぶ・宇治を学ぶ・宇治のために学ぶ</b></p>															
<p><b>宇治学のため</b> 地域社会の一員としての自覚を持って、ふるさと宇治を愛し、よりより宇治を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。</p>															
<p><b>学びの基礎を身につける 前期ステージ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校区及び宇治市の自然・風土、身近な商店の様子や産業、人々の営み、生活と環境問題等に関心を持つ。</li> <li>見学したり、聞き取ったり、触れ合ったりして、理解したりまとめる。</li> <li>活動では、仲良く助け合って積極的に行う。</li> </ul>			<p><b>自分のよさを知り夢を広げる 中期ステージ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校区及び宇治市の自然・風土、産業、歴史、文化財、人々の営み、環境問題、福祉問題、また、児童生徒の興味・関心等に基づく課題等に関心を持つ。</li> <li>自ら課題を設定(選択)し、見直しを持って、探求的な学習活動や表現活動を重視して取り組む。</li> <li>活動では、進んで協力したり役割を果たしたりして最後までまねばり強く取り組む。</li> </ul>			<p><b>将来の自分を考え、志を持つ 後期ステージ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職場体験学習等を主体的に取り組む。</li> <li>住んでいる地域や宇治の町に関心と誇りを持ち、自分と地域との関わりについて考える。</li> <li>将来、社会にどう関わっていくかや社会で役割を果たすことなど意見交流・発表する。考えたことをまとめる。</li> </ul>									
お気に入りを紹介しよう		すてきな人に会おう	共に生きるを考えよう	目標に向かって協力しよう	夢に続く道を探ろう	社会との関わりを考えよう	志をもとう								
地域・宇治学習	<p>◎お気に入りの宇治小学校を紹介しよう (10h・4～6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校区たんけんをする</li> <li>たんけん発表会を開く</li> <li>お気に入りスポットの紹介カードを作成する</li> </ul> <p>◎宇治茶でチャチャチャ (15h・10～12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>茶摘み体験をする</li> <li>製茶工場の見学をする</li> <li>茶どころ調べをする</li> <li>茶香販体験をする</li> <li>ポスターセッションをする</li> </ul>	<p>◎先人の知恵巨椋干拓田を学ぼう (10h・11月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>干拓に対する願いと苦労について調べる</li> <li>現在、干拓田が自分たちとどの様にかかわっているか調べる</li> <li>宇治の自然環境に関心を持つ</li> </ul> <p>◎母校への思いを深めよう (5h・1月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本校の歴史調べる</li> <li>それを支え続けてきた人々の思いを調べたり聞いたりする</li> <li>未来につなぐ宇治小のきずな知る</li> </ul>	<p>◎宇治の良さを伝えよう (5h・1月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宇治の自然・風土、観光について調べる</li> <li>「大好き自然・観光宇治のまち、良さを伝えよう」のテーマでまとめる</li> <li>観光パンフレットを作って良さを伝える</li> </ul>	<p>◎宇治の歴史・世界遺産、伝統文化を調べよう (8h・5月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大好き、歴史いっぱい宇治のまち</li> <li>古い物探しをする</li> </ul> <p>◎平和について考えよう(8h)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>戦争資料館を見学する</li> <li>地域の戦争遺跡調べをする</li> <li>見学したり調べた事をまとめる</li> </ul>	<p>◎福祉体験学習 (4h・6月～7月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害者スポーツにたずさわる人の話を聞く</li> <li>様々な障害者スポーツを調べる</li> <li>体験活動のプログラムを作る</li> <li>団体と交流をする</li> <li>福祉体験をまとめる</li> </ul>	<p>◎『すてきな人に会おう!』 (7h・6月・7月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宇治市及び山城・京都市内の高等学校を見聞する。く</li> <li>学校の特徴を知り、自分の進路設計についての挑戦の仕方を考える</li> </ul>	<p>◎『宇治学』から世界に発信しよう</p> <p>同一学年グループ等による課題選択・探求活動(25h・2学期)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題選択する・探求活動をする</li> <li>大学や高校等の支援や協力も受ける</li> <li>互いにディスカッションしながら課題解決をする</li> <li>自己の生き方や社会とのり方を考える</li> <li>まとめる</li> <li>発表会を開く</li> <li>取組を評価する</li> </ul>	地域・宇治学習							
	<p>【きずな科…異年齢集団興味・関心課題探求活動】</p> <p>◎ 第7学年～第5学年のグループで課題探求活動を取り組もう</p> <p>◎ 7学年をリーダーとする異年齢グループで活動する</p> <p>◎ 興味・関心課題をグループ毎に選択・探求活動一まとめ発表・発信する</p> <p>【24年度実施 取組テーマ「宇治」】(25年度予定「平和」、26年度予定「世界」)</p> <p>① 歴史・文化 萬福寺、平等院、② 文学 源氏物語、宇治十帖スタンブラリー、平家物語、③ 芸術 宇治田楽、黄檗(きはだ)の木、黄檗(きはだ)色、朝日焼、④ 自然 宇治川の自然・漁業・生物、野鳥、巨椋池、天ヶ瀬ダム、⑤ 食文化 お茶の秘密、宇治茶、お茶の店、⑥ 産業・交通 山崎パン、任天堂、姉妹都市カムループス市</p>														
宇治小学校	<p>◎『すてきな人に会おう!』 (10h・2学期)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の方と安心安全みこし作り</li> <li>学区福祉委員の方との出会い</li> <li>高齢者の方へ年賀状を出す</li> <li>◎くらしを支える町で(3h)</li> <li>スーパーマーケットの見学準備</li> <li>見学しよう</li> </ul>	<p>◎『すてきな人に会おう!』 (10h・9～10月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校区で安心・安全のため活動している人を招いて話を聞く</li> <li>調べたり自分たちの経験を出し合い校区の安全マップを作る</li> <li>◎くらしの中のゴミ・水調査 (15h・5～7月)</li> <li>自分たちの家庭や学校の様子を調べる</li> <li>ゴミや水の施設見学をする</li> <li>自分たちが今していることやこれからできることを話し合い環境に配慮した生活についてまとめる</li> </ul>	<p>◎『すてきな人に会おう!』 (15h・1月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動をしている人を招いて話を聞く</li> <li>他のボランティア活動について調べる</li> <li>調べたことを分かりやすくまとめて発表する</li> </ul>	<p>◎『すてきな人に会おう!』 (10h・6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その道の達人を招いて話を聞く</li> <li>今日までの努力やこれからの思いを聞く</li> <li>自分で目標を決め、達成するまでの方法や挑戦の仕方を考える</li> </ul>	<p>◎『すてきな人に会おう!』 (2h・2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その道の達人を招いて話を聞く</li> <li>今日までの努力やこれからの思いを聞く</li> <li>自分で目標を決め、達成するまでの方法や挑戦の仕方を考える</li> </ul>	<p>◎身近な職業を体験しよう 職場体験学習 (12h・10月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業所を調べる</li> <li>体験活動のプログラムを作る</li> <li>職場体験・職場で働く人と交流をする</li> <li>職場体験活動をまとめる</li> <li>発表会を開く</li> <li>職場へお礼を書く</li> <li>取組を評価する</li> </ul>	<p>◎『すてきな人に会おう!』 (5h・2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先輩高校生を招いて話を聞く</li> <li>自分の進路(将来)について考える</li> <li>◎自分の適正と進路について考えよう(15h・2～3学期)</li> <li>自己適性検査等も活用して自分の興味ある分野や得意分野などについて考える</li> <li>様々な角度から自己を見つめ、自分の将来を思い広げる</li> <li>活きた学校の入学制度や学校概要などを知る</li> </ul>	黄檗中学校							
	<p>◎オリエンテーション(2h)</p> <p>◎国際理解教育(12h)</p> <p>◎AETと一緒に外国語活動しよう</p> <p>◎障害児(者)理解教育(3h)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>視覚障害者の生活を疑似体験する</li> <li>盲導犬利用者の話を聞き自分たちでできることを考える</li> <li>◎その他の活動(15h)</li> </ul>									<p>◎オリエンテーション(1h)</p> <p>◎国際理解教育(12h)</p> <p>◎AETと一緒に外国語活動しよう</p> <p>◎障害児(者)理解教育(3h)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>肢体不自由者の生活について知る</li> <li>車いす体験を通して援助の仕方について考える</li> <li>◎その他の活動(15h)</li> </ul>	<p>◎オリエンテーション(1h)</p> <p>◎障害児(者)理解教育(3h)</p> <p>◎聴覚障害者について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手話や要約筆記の体験を通して聴覚障害者とのコミュニケーションの方法について考える</li> <li>◎その他の活動(15h)</li> </ul>	<p>◎オリエンテーション(1h)</p> <p>◎障害児(者)理解教育(3h)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な人とのかわり方について</li> <li>発達障害が原因となって起こりうるトラブルワークショップを通してソーシャルスキルを体験的に学ぶ</li> <li>◎その他の活動(15h)</li> </ul>	<p>◎オリエンテーション(1h)</p> <p>◎障害児(者)理解教育(3h)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会の中の障害者について</li> <li>発達障害がある人の前向きな姿勢について学ぶ</li> <li>インクルーシブについて知る</li> <li>◎その他の活動(15h)</li> </ul>	<p>◎オリエンテーション(1h)</p> <p>◎障害児(者)理解教育(3h)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会参加・生き方について</li> <li>活躍する障害者がある人の前向きな姿勢や生き方を学ぶ</li> <li>自分を含めたインクルーシブな社会のあり方を考える</li> <li>◎その他の活動(15h)</li> </ul>	<p>◎オリエンテーション(1h)</p> <p>◎障害児(者)理解教育(3h)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生き方について</li> <li>障害がある人の様々な社会参加の様子を学ぶ</li> <li>これからの自分自身の進路や生き方につなげて考える</li> <li>◎その他の活動(15h)</li> </ul>
合計70時間		合計70時間	合計70時間	合計70時間	合計50時間	合計70時間	合計70時間								

平成25年度

宇治市立小・中学校

「いしずえ学習」実施計画（案）綴

平成25年3月提出

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

宇治中学校ブロック [宇治 中学校]

学年	中学1年	中学2年	中学3年
NEXUS区分	中期(小学5年～中学1年)	後期(中学2年・3年)	
学力の実態及び課題	国語はほぼ全国平均なみである。算数・数学は、「数と式」「図形」が全国平均なみであるが「関数」「資料の活用」が弱い。	国語は全国平均を上回っているが、1年の時と比べ「話す・聞くこと」「書くこと」において得点率の減少が気になる。数学は、どの領域も全国平均を上回り取組の成果が現れている。英語については、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」はほぼ全国並みで「書くこと」は全国平均を大きく上回った。	国語は、すべての領域で全国を下回り、特に「読むこと」が下がったのは気になる。数学は「数と式」がほぼ全国平均なみになったが、他の領域では厳しい状況にある。英語は、「聞くこと」以外は全国平均を上回っている。「書くこと」の伸びは著しい。
ねらい	活用できる基礎的・基本的な計算を初期の段階で繰り返し行う。計算力をベースに学力の伸長を図る。	朝読書をより定着させ、各教科の文書の読み取りを繰り返すことで基礎的・基本的な学力の定着を図る。	朝読書を定着させ、漢字や英単語などの書き取り練習、計算等の途中式等を意図的に書かせる指導を繰り返すことで学力の定着を図る。
取組内容	朝読書(毎日8:30～8:40)【全生徒対象】※学級単位で担任が指導		
	終学習(定期テスト前10日間程度、清掃終了時～終学活前半の約10分)【全生徒対象】 ※自学及び生徒同士の教え合い学習、担任および学年担当教師がサポート	終学習(基本的にはほぼ毎日、清掃終了時～終学活前半の約10分)【全生徒対象】 ※自学及び生徒同士の教え合い学習、担任および学年担当教師がサポート	
	ふりスタ(毎週木曜日放課後1時間程度)【抽出・希望生徒対象】 ※学年担当教員および学生ボランティアが支援、個別指導	補充学習(毎週木曜日放課後1時間程度)【抽出・希望生徒対象】 ※学年単位で学年担当教師が中心になり指導、個別指導	
	ふりスタ(夏期休業中2時間程度)【抽出生徒対象】 ※学年担当教員および学生ボランティアが支援、個別指導	補充学習(夏季休業中5日前後2時間程度)【抽出生徒対象】 ※学年単位で学年担当教師が中心になり指導、個別指導	
	定期テスト前補習学習(定期テスト1週間前より毎日放課後最終下校まで教科別に)【希望生徒対象】 ※学年単位で、教科担当教師の指導・支援		
			個別補習(毎日放課後)【抽出・希望生徒対象】 ※自分で計画した学習、担任及び学年担当教師が支援
教科名	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)		
国語・社会・数学・理科・英語(終学習教材)	ワークシートを自学し、グループで教え合いをおこなう。		
	年間を通じて計画的に取り組む※★(☆を参考に)		
数学・英語・国語(ふりスタ・補充学習教材)	計算問題・単語・漢字など、毎回取り組んで達成した学習の個別の記録を作成し、習熟度別の課題に取り組む。		
	★(※、☆を参考に)		

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

宇治中学校ブロック [菟道小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	1年・理解して課題に取り組んでいるが、手を使って計算する児童もいて、仕上がりのスピードの差が大きい。 2年・学力の差が大きい。 3年・基礎的な計算力が身につけている。家庭の協力もあり、忘れ物なども少ない。自分で考える場面では弱さがある。 4年・学力の差が大きい。繰り返し復習することで、理解していく児童が多い。図形などでは、手先が不器用。 5年・計算力はあるが、考える問題は苦手である。図形などでは、手先が不器用。読む力が弱い。 6年・底辺の児童が固定化している。計算力が弱いために、学習が積み重なっていかない。単位換算が苦手である。					
ねらい	基礎学力の定着により、児童の学力の向上を図る。					
	内容	対象学年	いつ	学習内容	指導体制	備考
取組内容	朝学習(始業前の10分間)	【全児童対象】	月・火・水・金	漢字・計算等※★ ☆	* 学級単位で担任が指導	
	家庭学習習慣の定着	【全児童対象】	月～金	1～4年は宿題を基本に行い5～6年は宿題に加え自主学習を行う★☆		
	低学年補習	【1, 2, 3年】	1年金5校時 2年木5校時 3年火6校時	算数(複習プリント)※	* 担任+2名体制で指導にあたる。(取り出しも可)	* 1年生は実態に応じて実施時期を決める
	夏休み補習	【全児童対象】	夏休み5日間9:00～10:00	算数(1学期の複習プリント)★	* 全職員で指導する。各学年3～4名体制で指導にあたる。	* 自由参加であるが必要な児童には個別懇談で保護者に参加を呼びかける。
	菟道漢字・かな検定	【全児童対象】	2学期始めと3学期始め	13級から特1級の練習プリントで練習して検定を受ける。★	* 担任と0学年で指導し○付けは0学年で行う。	
	全校補習	【全児童対象】	月曜日放課後25分	算数(複習プリント等)★☆☆※	* 学年単位で担任と0学年1名で指導(取り出し)	
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
算数	計算力の定着のため全学年算数の授業始めの5分間を計算スキルタイムとして位置付け計算の練習をする。(音読計算等)★					
国語	全校一斉に読書の時間を設けたり読み聞かせ等により読書意欲の喚起を促す。 全校朝読書(毎木曜日朝学習) 1, 2年・・・図書ボランティアによる読み聞かせ(月2回) 3, 4年・・・「お話たまたまばこ」によるストーリーテリング(年6回) 「菟道漢字かな検定」・・・2・3学期の始めに実施し、漢字の定着及び漢字学習への意欲を高める。					

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

宇治中学校ブロック [菟道第二小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	京都府学力診断テストの経年分析より、昨年度までの課題であった算数科の「数と計算」領域では、取組の成果が見られた。一方、6年算数科の「量と測定」領域に課題が見られ、特に高学年における定着に向けての取組が必要である。					
ねらい	基礎学力の充実・向上及び学習習慣(家庭学習)の定着を目指し、授業改善・補習学習等を行う					
	全校補習[1年生は2学期より] 毎週月曜日放課後に実施:学級担任を中心に、また各学年に担任外教師が個別指導などのサポートに入る。 《☆、★、※》					
	算数授業の最初の5分間、「数と計算」領域を中心に既習学習内容の復習をする。(1年生は2学期より) ※低学年は、フラッシュカード等による一斉指導の形を取ることもある。					
	家庭学習について 家庭学習の手引きを低・中・高学年用を作成し家庭配布、家庭学習の定着をめざす。 (小中一貫教育宇治中学区で調整済の内容)					
	宇治中学校区小中一貫教育で検討している「FUTTノート(共通ノート)」に関してさら検討を深め、家庭学習との連携を図りながら活用する。					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数指導 きめ細かな指導により、基礎・基本の充実を図る。</li> <li>・いしずえプリント《☆》</li> <li>・5分間の計算タイム《※》</li> </ul>					
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈言語活動の充実〉</li> <li>・選書会(6月) 児童が本に親しむきっかけにする。</li> <li>・全校読み聴かせ会(11月) 読み聴かせを通して本に親しみ、読書活動への関心を高める。</li> <li>・図書ボランティアによる読み聴かせ(毎月)</li> </ul>					
教科等全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈言語活動の充実〉</li> <li>・自分の考えを文章で表現できるよう、授業改善を行う。</li> </ul>					

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画

北宇治中学校ブロック [北宇治中学校]

学年	中学1年	中学2年	中学3年
NEXUS区分	中期(小学5年～中学1年)	後期(中学2年・3年)	
学力の実態及び課題	「話す・聞く領域」は、一定定着している。しかし、資料を要約し整理して書く力がやや弱い。「言語事項」においては、簡単な漢字でも日常生活で使用することが少ない言葉については正答率が低い。 実験の手順をまとめたり、数学の文章題を整理し、必要な情報を導き出したり、全教科・領域において「言語力の向上」を進めることが必要である。	「書くこと」は、文章を推敲することは定着してきているが、指定された条件で書く力は弱い。「言語事項」の文法については、品詞を見分ける力は定着しているが、文節についての理解度は低い。 指定された条件のもと実験の手順をまとめたり、数学の文章題から必要な情報を導き出したり、全教科・領域において「言語力の向上」を進めることが必要である。	文章を推敲する力は定着してきているが、指定された条件で書く力や2つのグラフを比較したり、読み取った情報を総合して社会的事象を説明したりする力は弱い。 指定された条件のもと実験の手順をまとめたり、数学の文章題から必要な情報を導き出したり、全教科・領域において「言語力の向上」を進めることが必要である。
ねらい	基本的な事項を繰り返し書かせる指導を取り入れたり、一定量の課題を集中して解答させたりすることで、学ぶ姿勢を身につけさせたい。 また、確認テストの実施や個々の頑張りが評価できる取組を取り入れることで、生徒個々に「学びの実感」を体験させる。また、生徒の体験等から具体的に学ぶ機会を設け、社会的な事象をできるだけ専門用語で表現させる。	日々の授業等において、一定の条件下、基本的な事項を繰り返し書かせる指導を取り入れたり、一定量の課題を集中して解答させたりすることで、学ぶ姿勢を身につけさせたい。 また、確認テストを実施することで、生徒個々に「学びの実感」を体験させる。 小中連携の視点に立つと、小学校の学習内容と中学校の授業を連携させるための「学び直しの機会」を指導者側が意識して、授業等で活用する必要がある。そのためには、小中一貫の学習指導計画を交流することが大切になる。	
取組内容	朝読書(毎日始業前の10分間など)【全校児童生徒】 ※学級単位で担任が指導		
	「英語」終学活時に英単語練習プリントを配布し、週1回テストを実施した。学期末には個人表彰を実施。★	「週末テスト」を実施し、学習内容の深化を進めた。★	学期10月以降、毎日終学習として、5科を中心とした1, 2年生の復習をしている。※
	補充学習会(定期委テスト前2日間)【全校生徒】 ※学年単位で学年教師が指導★		
	「ふりスタ」【抽出:希望制と対象】 毎週火・水の放課後1時間半程度「数学」を中心に実施。 ※ 学年教師中心に指導		
	家庭学習習慣の定着【学年児童・生徒対象】		
「国語」週末プリントで新出漢字の練習をし、週明けに解答プリントで復習する。★	「週末プリント」(数学・英語)を宿題とし、次週に答え合わせをし、学習内容の定着を図った。★	毎週末、数学科を中心に週末プリントに取り組み学習内容の定着を進めた。★	
宿題(復習)に加え、予習的な内容も加味した自主学习			
教科名	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)		
5教科を中心に	中間テスト後に週末テストを実施する。 ↓ 補充学習メンバーを選ぶ。 ↓ 数学・英語の補充学習会を実施する。 毎週1回程度、放課後  【各教科授業の中で】 【国語】授業の始めに5分間漢字練習に取り組む。 【英語】授業の始めに5分間英単語・英文練習をBノートにする。	【国語】週末プリントで新出漢字の練習をし、週明けに解答および提出をする。  【数学】補充学習会の実施 毎週火・水の放課後1時間程度 * 学年教師中心に指導  【英語】終学活時に英単語練習プリントを配布し、週1回テストを実施 学期末には個人表彰  【各教科授業の中で】 【国語】授業の始めに5分間漢字練習に取り組む。 【英語】授業の始めに5分間英単語・英文練習をBノートにする。	【国語】 授業のはじめに5分間、漢字練習をする。  【社会】 単元ごとの振り返りプリントを中心に復習し、その定着を図る。  【数学】 授業開始の10分間、「二問チャレンジ」をする。 1, 2年の復習を中心に、基礎基本の定着を図る。  【英語】 授業のはじめに5分間、単語練習と確認テストを行い、基礎基本の定着に取り組む。

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用  
★印 : 学校独自作成プリント使用  
※印 : 市販教材(プリント等)使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用  
◇印 : \* \* \* \* \* 使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

北宇治中学校ブロック [小倉小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題		書く力は伸びているが、理解の力が弱い。 加減の混合した文章題に間違いが多い。	深い読み取りが苦手 数学的思考が弱く、図形領域に課題がある。	語彙が乏しく読み取る力が低い。 文章題の読み取りが弱い。	自分の考えや意見を表現できる児童が少ない。 書くこと(作文)に抵抗感・苦手意識を持つ児童が多い。	発表は意欲的であるが、言語力・理解力に課題がある。 計算や深い読み取りの力が弱い。
ねらい	○ 児童一人一人の基礎的・基本的な知識・技能の習得と学習意欲の向上を目指す。					
取組内容	朝読書(毎週水曜日始業前の15分間)【全児童対象】 ○学級単位(学年単位も可) ○図書ボランティアによる読み聞かせ		朝読書(毎週水曜日始業前の15分間)【全児童対象】 ○学級単位で担任が指導 ○図書ボランティアによる読み聞かせ ＜隔週＞		朝読書(毎週水曜日始業前の15分間)【全児童対象】 ○学級単位で担任が指導 ○図書ボランティアによる読み聞かせ ＜月1回＞	
	いしずえタイム(月曜日の放課後30分程度)【抽出・希望児童対象】 ○学級又は学年単位で担任が中心に指導 ○個別指導中心の学習形態(必要に応じて担任外がサポートに入る) ○学習内容は、普段の学習の遅れやつまずきの解消が中心					
	国語いしずえ学習(隔週火曜日の始業前の15分間)【全児童対象】 ☆・★ ○学級単位で担任が指導が基本 ○言語力、表現力を伸ばす学習内容					
	算数いしずえ学習(隔週火曜日の始業前15分間)【全児童対象】 ☆・★ ○学級単位で担任が指導が基本 ○計算力、思考力を伸ばす学習内容					
	補充学習(夏休み)【抽出・希望児童対象】 ○学級又は学年単位で担任が中心に指導 ○個別指導中心の学習形態					
	家庭学習習慣の定着(各家庭)【全児童対象】 ○家庭学習の手引きを配付し、家庭の理解と協力のもと、家庭学習の習慣化を目指す。					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
国 語	○朝学習や国語の授業の最初の5分間などを活用し、「話す・聞く」の個々のスキルアップを目指し取り組む。 ・詩の音読      ・群読      ・スピーチ      ・視写 等					
	○授業の最初に文字や漢字の学習(練習)			○新出漢字の学習を丁寧に行う。 ○難語句については、家庭学習等で「辞書」を使って、調べる。		
算 数	○計算力の向上を図るため、授業の最初の3分間を使って計算練習(百マス計算など)を行う。★※ ○学習内容の定着を図るため、授業の最後には適用題を行う。※					
	○マス目ノートの使用    ○考えを図や式に表す。    ○自分の考えを発表する。 ○定規を使って線を引く    ○計算練習記録のグラフ化(高学年)					
	○家庭学習のプリントの工夫(学習単元の課題と復習(基礎基本)) ○日常の補充…毎日、中間休みと昼休みに実施。つまずきの大きい児童対象で、宿題の内容が中心。					

【使用教材】	
☆印 : いしずえ学習ワークシート使用	◎印 : * * * * * 使用
★印 : 学校独自作成プリント使用	◇印 : * * * * * 使用
※印 : 市販教材(プリント等)使用	

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

北宇治中学校ブロック [北小倉小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	聞く力が弱い。語彙力も少なく文章題を読み取る力も弱い。	深い読み取りが苦手。読書も簡単な本を読む子が多い。	何事にもまじめに取り組めるが、聞く力が弱い。基礎学力が定着しにくい。	言語力・読解力・コミュニケーション能力等が弱い。計算はその場で出来ていても定着しにくい。	語彙力も少ないため、文章理解力も弱い。女子を正しく使えない事がある。	一定の語彙力、文章力はあるが、接続語の種類が少なく、単調な文章になってしまう。文章理解力が弱い。
ねらい	児童一人一人の基礎的・基本的な知識・技能の習得と学習意欲の向上をめざす					
取組内容	朝読書(毎週月曜日・水曜日 始業前の15分間)【全児童対象】 学級単位を基本とする 図書ボランティアによる読み聞かせの協力あり 1年においては、宇治小倉民話の会による読み聞かせあり					
	国語いしずえ学習 ことばたんけん(毎週金曜日 始業前15分間)【全児童対象】 学級単位で担任が指導 言語力、表現力を伸ばす学習が基本					
	算数いしずえ学習(毎週木曜日 始業前15分間)【全児童対象】 学級単位で担任が指導 計算力アップをめざす 学習プリント…★※					
	学年で補充学習(毎週木曜日 始業前15分間)【全児童対象】					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
国語	ことばたんけん 詩の音読、群読など  朝学習や朝の会・終わりの会などを活用し、個々について「話す・聞く」力のアップをねらう ・スピーチ ・音読 全校道徳(全校朝の会)等では、マイクを使用しないで、できるだけ暗記するなど表現力のアップをねらう					
算数	アップ算数 全学年を対象とし、単元に絡め系統的に音読計算、マス計算、学習カード等  宿題等でいしずえ学習ワークシート…☆					
教科に限らず	家庭学習のすすめ 学力向上の基本は規則正しい生活 学習時間のめやす(低学年20～30分、中学年30～40分、高学年50分以上) 読書は全ての学習の基本					
全教科	小中一貫教育の取組において、全授業の指導案にいしずえ学習を位置づけ、各教科の基礎基本の定着を図る。					

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用  
★印 : 学校独自作成プリント使用  
※印 : 市販教材(プリント等)使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用  
◇印 : \* \* \* \* \* 使用



平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

榎島中学校ブロック [榎島中学校]

学年	中学1年	中学2年	中学3年
NEXUS区分	中期(小学5年～中学1年)	後期(中学2年・3年)	
学力の実態及び課題	特別支援の配慮を要する生徒の割合が多く、授業への集中が持続せず、教師の話や指導を聞くことが苦手で、基礎的・基本的な内容の定着が難しい。 ○基礎的・基本的な学習内容の確実な定着 ○思考力・判断力・表現力等の活用する力の育成 ○主体的な学習態度の育成 ○家庭学習(読書)習慣の確立		
ねらい	国語・数学・英語の基礎的・基本的な内容を繰り返し学習させ、その定着を図る。また、定期テスト等に関連させながら取り組ませることにより、学習意欲の向上を図る。		
取組内容	榎中改善プログラムによる ○系統的な授業の工夫(とりかかりアクション、ことばの力をひきだす授業形態の工夫、家庭学習の工夫、学び合う集団づくり) ○サポート体制の工夫(個のニーズに応じた声かけ、学年を中心とした組織的な取組)		
	朝読書(毎日始業前の10分間)【全生徒対象】 * 学級単位で担任が指導		
	終学習(毎日終業時の10分間)【全生徒対象】 * 学年毎に統一した内容で担任が指導		
	ふりスタ(木曜日・夏休み)【抽出生徒対象】 ※学年教師を中心に指導 ※小学校教員も支援に入る	補充学習(夏休み)【抽出・希望生徒対象】 ※学年単位で学年教師が中心になり指導	
	定期テスト前放課後学習会(定期テスト前1週間程度、放課後60分)		
	定期的な学習会(定期テスト前1週間程度、放課後60分)		
教科名	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)		
国語	○取りかかりアクション ・音読 ・漢字の書き取り ★		
数学	○第1学年における少人数授業の実施 ・基礎クラスにおける小学校内容の復習と基本的な問題に重点を置いた授業の組立 ○復習的な内容の繰り返し(基礎基本の定着)		
英語	○取りかかりアクション ・「たてよこドリル」による文型の定着 ★ ・「ピンゴ」による単語の定着 ★ ○スピーキングテスト ・音読テストを繰り返し行い、音声指導を強化する。		

【使用教材】

- ☆印 : いしずえ学習ワークシート使用
- ★印 : 学校独自作成プリント使用
- ※印 : 市販教材(プリント等)使用

# 平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案) 榎島中学校ブロック〔榎島小学校〕

学 年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	
NEXUS 区分	前 期				中 期 (小学5年～中学1年)		
学力の実態及び課題	○基礎的・基本的な学習内容の確実な定着 ○高学年・中学生を見通した主体的学習態度の育成			○思考力・判断力・表現力の活用する力への発展 ○家庭学習(読書)習慣の確立			
ねらい	小学校1～4年(前期)および小学校5・6年において、全教科の学習基盤である国語・算数の基礎的・基本的な内容を繰り返し学習させ、確実にその内容の定着を図り、それらを活用する力につなげる。また、家庭学習と関連させながら取り組ませることにより、学習習慣を身に付けさせ、基礎的・基本的な内容の一層の定着と主体的学習態度の育成を図る。						
取組内容	朝学習(毎日の始業前の10分間) 【全児童対象】 月・水→朝読書(読み聞かせ) 火・木→漢字 金→計算 *学級単位で担任が指導						
	昼読書(掃除終了後10分間) 【全児童対象】 月・火・木・金→昼読書(読み聞かせ)						
	全校補習(ぐんぐん学習)(毎週水曜日5校時終了後30分、夏季休業中など)【抽出児童対象】*学級・学年単位を基本に、フリーの教員からのサポートも行い、国語や算数を中心に、学力実態に応じた指導形態を工夫する。 *フリーや担任で、実態に応じて指導形態を工夫する。						
	基礎・基本を習熟させるための学習(国語や算数の時間を活用して、基本的な計算(百マス)や漢字、言葉の指導等を短時間実施) 【全児童対象】 *学級単位で担任が指導						
	毎日の学習プリント(1～6年まで、毎日の宿題プリント(各学年担任作成プリント)を家庭学習として実施する。また、「家庭学習の手引き」を活用して、学校での学習をより確かな力にするための家庭学習習慣の確立を目指す。) 【全児童対象】 *学年に応じた内容を、授業内容とリンクさせて取り組む。						
<b>特徴的な取組・内容(教材・参考資料等)</b>							
教 科	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	
国 語	詩・物語の音読・暗唱 ☆		詩・俳句・短歌(百人一首)の音読・暗唱 ☆				
	・音読・暗唱教材を使って、短い文をマス目に視写(写し書き) ☆		・音読・暗唱教材を使って、マス目に ☆ ・教科書物語教材(一部)を原稿用紙枠に視写(写し書き)		・教科書物語教材を原稿用紙枠に視写(写し書き)		
	・学年の新出漢字の練習		・前学年までの漢字の復習				
	言語事項 ・作文の順序◎ ・つなぐ言葉◎	言語事項 ・主語、述語◎	言語事項 ・改行、段落◎ ・主語、述語◎	言語事項 ・修飾語◎ ・主語、述語◎	言語事項 ・複合語◎ ・主語、述語◎ ・修飾語◎	言語事項 ・文の成分◎	
	P I S A型読解力を高めるためのプリント学習 ■						
算 数	前学年までの内容の復習(様々な学習プリントを使って) ☆ ◎ ◇						
	十マス～実態に応じて少しずつ実施		学習前の短時間使って、百マス(+・-)を一定期間継続的に実施		学習前の短時間を使って、百マス(+・-×÷)を一定期間継続的に実施		
	活用力を高めるプリント教材 ■						
榎島中学校との連携	・夏季休業中に実施する中学1年のふり返し集中学習(ふりスタ)に小学校教員が参加し、支援に当たる。 ・小学校で作成している教材を中学校に提供する。						

☆印 宇治市教育研究員「いしずえ学習研究部会」 作成資料活用  
◇印 算数ナビーター 問題プリント活用

◎印 基礎学力向上研究事業「東宇治ユニット」 作成資料活用  
■印 単元指導パッケージ 「活用」の力を育てる評価問題

# 平成25年度「いしずえ学習」実施計画

# 榎島中学校ブロック〔北榎島小学校〕

学 年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS 区分	前 期			中 期 (小学5年～中学1年)		
学力の実態及び課題	○基礎的・基本的な学習内容の確実な定着 ○高学年・中学生を見通した主体的学習態度の育成			○思考力・判断力・表現力の活用する力への発展 ○家庭学習(読書)習慣の確立		
ねらい	小学校1～4年(前期)および小学校5、6年において、全教科の学習基盤である国語・算数の基礎的・基本的な内容を繰り返し学習させ、確実にその内容の定着を図り、それらを活用する力につなげる。また、家庭学習と関連させながら取り組ませることにより、学習習慣を身に付けさせ、基礎的・基本的な内容の一層の定着と主体的学習態度の育成を図る。					
取組内容	朝学習(毎日の始業前の朝時間)【全児童対象】 月・水～朝読書 火・木～漢字 金～計算 *学級単位で担任が指導					
	全校補習(月2回程度、水曜日5校時終了後30分)【全児童対象】 *学級・学年単位を基本に、フリーの教員からのサポートも行い、学力実態に応じた指導形態を工夫する。 (一斉指導中心型) (個別指導充実型)					
	算数教室(家庭訪問や個別懇談期間、夏季休業中など)【抽出児童対象】 *フリーや担任で、実態に応じて指導形態を工夫する。					
	基礎・基本を習熟させるための学習(国語や算数の時間を活用して、基本的な計算(百マス)や漢字、言葉の指導等を短時間、学期末・年度末には復習の時間を確保して実施)【全児童対象】 *学級単位で担任が指導					
	家庭学習習慣の定着(「家庭学習ナビゲーション」を活用して、学校での学習をより確かな力にするための家庭学習習慣の確立を目指す。)【全児童対象】 *学年に応じた内容を、授業内容とリンクさせて取り組む。 (宿 題) (自主学習)					
参考：放課後学習会(月2回程度、水曜日授業終了後30分)【申込登録児童対象】 *つながり本部のボランティアによる指導(教材等について学校が支援)						
特徴的な取組・内容(教材・参考資料等)						
教 科	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
国 語	詩・物語の音読・暗唱 ☆		詩・俳句・短歌(百人一首)の音読・暗唱 ☆			
	・音読・暗唱教材を使って、短い文をマス目に視写(写し書き) ☆		・音読・暗唱教材を使って、マス目に ☆ ・教科書物語教材(一部)を原稿用紙枠に視写(写し書き)		・教科書物語教材を原稿用紙枠に視写(写し書き)	
	・学年の新出漢字の練習		・前学年までの漢字の復習			
	言語事項 ・作文の順序◎ ・つなぐ言葉◎	言語事項 ・主語、述語◎	言語事項 ・改行、段落◎ ・主語、述語◎	言語事項 ・修飾語◎ ・主語、述語◎	言語事項 ・複合語◎ ・主語、述語◎ ・修飾語◎	言語事項 ・文の成分◎
			P I S A型読解力を高めるためのプリント学習 ★ ■			
算 数	前学年までの内容の復習(様々な学習プリントを使って) ☆ ◎ ◇					
	十マス～実態に応じて少しずつ実施		学習前の短時間使って、百マス(+・×)を一定期間継続的に実施		学習前の短時間を使って、百マス(+・×÷割り)を一定期間継続的に実施	
	活用力を高めるプリント教材 ■					
榎島中学校との連携	・夏季休業中に実施する中学1年のふり返し集中学習(ふりスタ)に小学校教員が参加し、支援に当たる。 ・小学校で作成している教材を中学校に提供する。					

☆印 宇治市教育研究員「いしずえ学習研究部会」作成資料活用

◇印 算数ナビつる 問題プリント活用

★印 本校独自作成資料

◎印 基礎学力向上研究事業「東宇治ユニット」作成資料活用

■印 単元指導パッケージ「活用」の力を育てる評価問題

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案) 西小倉中学校ブロック [西小倉中学校]

学年	中学1年	中学2年	中学3年
NEXUS区分	中期(小学5年～中学1年)	後期(中学2年・3年)	
学力の実態及び課題	言語理解の力が弱い生徒がいる。基礎学力をしっかりつけていく必要がある。	基礎学力にかける生徒が多く、しっかり基礎学力をつけていく必要がある。	話を聞いて理解する力が弱く、基礎学力に欠ける層が多い。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の土台となる国語力の強化をはかる。</li> <li>・「わかる・できる」体験を大切に、学習意欲の維持・向上をめざす。</li> </ul>		
取組内容	朝読書 (8:35～45の10分間)【全校生徒対象】 ※学級単位で担任が指導		
	「いしずえ学習」(終学習) 清掃終了後5分間		
	★ 国(漢字)、英(単語)、数学(計算)等の練習プリント使用		
	ふりスタ(夏休み)【抽出・希望生徒対象】 ※学年教師を中心に全校体制で指導 ※小学校教員も支援に入る	補充学習(夏休み)【抽出・希望生徒対象】 ※学年単位で学年教師が中心になり指導 個別指導中心の形態	
	家庭学習習慣の定着【全生徒対象】 ※家庭学習の手引きなどを活用して、家庭と連携しながら発達段階に応じた家庭学習習慣(形態)の確立をめざす。 宿題に加え、復習中心の自主学習		
教科名	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)		
国語	漢字力の定着に課題があるため、授業の最初に5分間継続的に漢字練習を行う		
英語	英語のノートを2冊(A・B)持たせ、英単語や基本文の定着のために、Bノートにくり返し練習を行わせる。		

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案) 西小倉中学校ブロック [西小倉小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	・低学力の児童が少なく、全体的に基礎学力が定着して足並みがそろっている。	・全体的に低学力である。生活面でも個別に支援が必要な児童の割合が多い。	・全体的に低学力である。生活面でも個別に支援が必要な児童の割合が多い。	・高学力の児童と、低学力の児童の差が大きい。全体的には、算数はよいが国語力が低い。	・全体に低学力の児童が多く、基礎的な学力が定着しにくい。	・学習習慣が身に付きにくく、家庭の教育力も弱い。特に、言語力が大変弱い。
ねらい	・個別の学力補充や基礎学力の定着を校内体制の中で進める。					
取組内容	○朝学習(毎日始業前の15分間・全校児童対象) 月・水は、算数や国語の基礎学力定着タイム。火は、読書タイム。金は、文法タイムである。 ※学級単位で担任が指導					
	○全校補習(月曜日放課後30分・個別指導) 学級担任を基本に、担任外も担当学年に入る。					
	○家庭学習習慣の定着(全校児童対象) 学習の手引きなどを利用して、家庭と連携しながら発達段階に応じた家庭学習形態の確立を示す。					
	○ショートスピーチ(毎日朝の会、終わりの会、国語の時間・全校児童対象) 年度当初に学年で決めたテーマに基づいて行い、表現力育成を目指す。 ※発表する人数や時間は、 クラス任意					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
算数	・既習学習内容復習プリントで家庭学習の充実★					
	・授業内容の習熟のための問題集とプリント※★					
	・基礎学力タイム・全校補習★					
国語	・既習学習内容プリント(言語学習)や意味調べなどで家庭学習の充実★					
	・授業内容の習熟のためのワークシートやプリント★※					
	・文法学習★※(既習教材の習熟、定着を図る。)					
	・全校読書タイム・ボランティアによる本の読み聞かせ・読書記録					

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしづえ学習」実施計画(案) 西小倉中学校ブロック [南小倉小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	・学習用具がそろわない・宿題の未提出・基礎的な学力が定着しにくい児童がいる・家庭の教育力が弱く家庭学習習慣の確立等について課題が大きい		・言語表現力や自ら考え判断する力が弱く自立した行動ができない児童が多い・基礎的な学力が定着しにくい児童がいる・文章の構成を考えて読む力が弱い		・低位層の児童の手立てが必要・段落相互の関係を考えて読む力が弱い・計算力及び数量関係、数学的考え方や活用問題の理解不足	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の学力補充や基礎学力の定着を計画的に進める</li> <li>・「学習の手引き」を活用し家庭学習の習慣をつけさせる</li> <li>・読む、話す、書くことに視点を置き、言語力の向上に努める</li> </ul>					
取組内容	朝学習(毎日始業前の15分間)【全校児童対象】 月・水・金は漢字や言葉の意味調べ 火は算数タイム 水は読書タイム ※学級単位で担任が指導					
	全校補習「学びタイム」(毎月2～3回火曜日の放課後45分間)【全校児童対象】 ○学級単位を基本に、担任外も担当学年に入る 少人数加配・6年 養教教諭(校長)・3年 教務・5年 特支担任・1年2年 栄養教諭・4年 ○個別指導を充実する					
	家庭学習習慣の定着【全校児童対象】 ○「学習の手引き」などを活用して、家庭と連携しながら発達段階に応じた家庭学習習慣(形態)の確立をめざす ○少人数加配・・・算数の課題の内容を担当と検討 ○国語・漢字・音読・・・学力充実部で学年段階を考え課題内容を検討					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
算 数	基礎的な学力・計算力をつけるために算数タイムでは一斉指導で学びタイムでは個別指導で学習補充・向上をはかる★☆					
	授業内容の習熟のために全校統一した問題集で学習内容の定着をはかる ※					
	既習学習内容の定着をはかるため、復習プリントで家庭学習をする★					
国 語	言葉・漢字の意味調べ(辞書引き) ★					
	国語の教材文やプリントの文章や詩を音読練習する(音読から朗読へ) ★					
	言葉のきまり(言語事項)のワークブックを使って学習 ※					
	本の読み聞かせ・全校読書タイム・読書記録			全校読書タイム・読書記録		

【使用教材】

☆印 : いしづえ学習ワークシート使用  
★印 : 学校独自作成プリント使用  
※印 : 市販教材(プリント等)使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用  
◇印 : \* \* \* \* \* 使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

西宇治中学校ブロック〔西宇治中学校〕

学年	中学1年	中学2年	中学3年
NEXUS区分	中期(小学5年～中学1年)	後期(中学2年・3年)	
学力の実態及び課題	各教科とも二極化が見られるが、中位層下部あたりの層が多い。 この層の生徒たちは、基礎的な内容の定着が弱い者が多く、 そのために学習全般に意欲が乏しい状態がみられる。		
ねらい	基礎的な内容の定着を図ることにより、個々の学習意欲を高めたい。		
取組内容	朝読書(毎日始業前の10分間)【全生徒対象】 ※学級単位で担任が指導		
	ふりスタ(夏休み)【抽出・希望生徒対象】 学年教師を中心に全校体制で指導	補充学習(夏・冬休み)【抽出・希望生徒対象】 学年単位で学年教師が中心になり指導 個別指導中心の形態	
	国語の授業の最初に数分間、漢字学習を行う。(3学年共通の教材・方法)【全生徒対象】★※		
教科名	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)		
国語	・語句の意味・類義語・対義語の調べ学習、短文づくり ・聞き取りテスト(3学年共通)★		
社会	・毎時間の復習テスト※ ・教科書に即した学習プリント作成※		
数学	・100マス計算	・プリント学習やテスト前の補習により、基礎の徹底を図る	
理科	・週末学習プリントの提出★		
英語	・Bノート(単語・基本文・本文の練習) ・リスニングトレーニング		
音楽	・アルトリコーダーで音階を丁寧に吹く練習を繰り返す(毎時間) ・アルトリコーダーで基礎合奏の曲を、授業の導入で練習する(毎時間)		
美術	・作品作りの前に完成予想図を描き、方針を立ててから作品作りに入る		
保健体育	・毎時、ランニングと補強トレーニングを、通年ルーティーンで行う(男子) ・毎時、ランニングとその時の種目に合った補強・柔軟を行う(女子)		
技術	・身近にある様々な生活用品の仕組みや正しい使い方、及び、製品化までの流れを意識させ、資源や環境について考えさせる		
家庭科	・自分でつたなくても生活するための力が付くように、実習に力を入れる ・家ででの生活や家事にも目を向け、家族の一員としてできることを増やす		

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案) 西宇治中学校ブロック [神明小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	おおむね真面目に頑張り、力をつけてきているが、一部学力的に低位な児童も見られる。個人差がある。		学習直後はある程度できるが、間があくとすぐに忘れてしまい、積み上げられない。思考力・表現力に弱さがある。		四則計算に弱さがみられる。立式が正しくできていても計算で間違えてしまう。計算ミスがみられる。	
ねらい	①基礎学力定着②基礎学力定着につながる学習能力の強化③個別支援の実施		①基礎学力定着②基礎学力定着につながる学習習慣定着③「聞く・話す」能力の活性化④個別支援の実施		①基礎学力定着②NEXUS後期につながる学習習慣の基礎固め③前・中期の課題克服④個別支援の実施	
取組内容	朝学習(毎日始業前の10分間)【全児童対象】【月・火・水・金】 ※学級単位で担任が計画					
	朝学習	教室に入ってから朝の自由時間に昨日の宿題プリントなどの直しをきちんとさせる。	朝学習で読書・漢字・プリントを実施。	朝学習で宿題のプリント直しや50マス計算などをする。日直のスピーチで表現力をつける。直しきれない児童の個別指導。	朝学習…宿題プリントの直しを徹底して行う。自分で直しきれない子に担任がついて教える。	
	朝読書	朝読書(毎水曜日、始業前の10分間)【全児童対象】 ※学級単位で担任が計画 朝読書以外の時間における読書の習慣化(いつも手元に図書を置き隙間の時間にもすぐに読書できる環境にしておく)				
	ふれあい学習(個別補習)	個別指導の必要な児童で、親の希望を考慮して対象児童を決定。毎週月曜日、計算プリント等、算数を中心に実施。特別支援として、算数教室も毎週行う。★☆☆				
	授業の取組	50問計算。百人一首。読み聞かせ。言葉のきまり(助詞・句読点)。音読学習。ノート書き写し。学習習慣(あいさつ、机上整理)。★☆☆	言葉のきまり(助詞・促音)。文章表現能力。音読学習。反復練習。学習習慣(あいさつ、机上整理)。	学習習慣(学習内容の習慣化、百マス計算。5分間計算タイム、週一漢字小テスト、自主学習ノートの取組など)。★☆☆		
家庭学習	①家庭学習習慣定着(家庭への啓発を含む)②音読・漢字練習・計算練習プリント★☆☆	①家庭学習による学習事項のふり返り(より確実な学力の定着)「毎日プリント」作成②音読・漢字練習・計算練習プリント★☆☆	①家庭学習による学習事項のふり返り(より確実な学力の定着)「毎日プリント」作成★☆☆②自主学習ノートによる自主学習能力の強化			
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
国語	①活字に親しむ機会、表現を楽しむ機会を増やすため、学年実態に合わせて全教科に及ぶノート指導・表現活動を工夫する。					
	文字言語を使い、習熟させる機会を多くもつ。学習の振り返りに文字言語を使うようにする。					
	③本の読み聞かせ 音読練習 読書習慣(読書貯金) 課題作文 漢字練習			②音読練習 読書習慣		
算数	①計算力の定着・向上を図るため、学年実態に合わせて反復練習の仕方を工夫する。また、学習ノートの使い方を指導する。					
	計算力をつけさせる。50問計算★カードを使った暗算※	九九定着のため頑張りカードを持たせたりマス計算を行ったりした。	少人数加配とのTT。授業の初め5分程を使ってマス計算に取り組み、点数とタイムを記録し、励みにしている。★※	授業の最初に百マス(50マス)計算を行う。★細かいステップでやり方を確認する(計算スキル※)	各学級2クラスに分けての少人数指導。算数の授業の初めに百マス計算に取り組む。★☆☆	授業の最初5分間百マス計算(かけ算・たし算・引き算)★☆☆

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用  
 ★印 : 学校独自作成プリント使用  
 ※印 : 市販教材(プリント等)使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用  
 ◇印 : \* \* \* \* \* 使用



平成25年度「いしづえ学習」実施計画(案) 西宇治中学校ブロック [伊勢田小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	個別指導を必要とする児童が多く、文書理解や写し取りの力が弱い		個別指導を必要とする児童が多く、低学力・言語活用力不足によるとみられるコミュニケーション能力の低さが見られる		学習内容の理解ができず学力が定着しきれない。学習習慣も定着しきれない	
ねらい	①基礎学力定着②基礎学力定着につながる学習能力の強化③個別支援の実施		①基礎学力定着②基礎学力定着につながる学習習慣定着③「聞く・話す」能力の活性化④個別支援の実施		①基礎学力定着②NEXUS後期につながる学習習慣の基礎固め③前・中期の課題克服④個別支援の実施	
取組内容	朝学習	朝学習(毎日始業前の10分間)【全児童対象】月・火・水・金】 ※学級単位で担任が計画				
	ワクワクタイム(読書タイム)	水曜日の朝学習の時間に実施。読み聞かせなどの活動は25年度も継続。図書館教育部が計画				
	スラスラタイム(全校一斉補習)	低位層児童への補習中心。遅滞学習課題の克服には放課後等(月曜日放課後以外)を学級・学年単位で計画				
	授業の取組	言葉のきまり(助詞・句読点)。音読学習。ノート書き写し。学習習慣(あいさつ、机上整理)。	言葉のきまり(助詞・促音)。文章表現能力。音読学習。反復練習。学習習慣(あいさつ、机上整理)。	学習習慣(学習内容の習慣化5分間計算タイム、週一漢字小テスト、自主学習ノートの取組など)。		
	家庭学習	①家庭学習習慣定着(家庭への啓発を含む)②音読・漢字練習・計算練習プリント★☆☆◎	①家庭学習による学習事項のふり返り(より確実な学力の定着)②音読・漢字練習・計算練習プリント★☆☆◎	①家庭学習による学習事項のふり返り(より確実な学力の定着)②自主学習ノートによる自主学習能力の強化		
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
国語	①活字に親しむ機会、表現を楽しむ機会を増やすため、学年実態に合わせて全教科に及ぶノート指導・表現活動を工夫する。					
	②本の読み聞かせ 音読練習 読書習慣			②音読練習 読書習慣		
算数	①計算力の定着・向上を図るため、学年実態に合わせて反復練習の仕方を工夫する。また、学習ノートの使い方を指導する。					
	②授業の最初に音読計算・計算ドリル・百マス計算などを行う。					
体育	①授業のはじめは、準備運動に合わせて走る活動を行う。					

【使用教材】

☆印 : いしづえ学習ワークシート使用  
 ★印 : 学校独自作成プリント使用  
 ※印 : 市販教材(プリント等)使用

◎印 : 算数・数学ナビつーる使用  
 ◇印 : \* \* \* \* \* 使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

南宇治中学校ブロック [南宇治中学校]

学年	中学1年	中学2年	中学3年
NEXUS区分	中期(小学5年～中学1年)	後期(中学2年・3年)	
学力の実態及び課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の習慣がない生徒が多く、基礎基本の積み重ねができていない。</li> <li>・文章を読み取る力や自分の考えを表現する力に課題がある。</li> </ul>		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の習慣をつけさせる。</li> <li>・基礎基本を定着させる。</li> </ul>		
取組内容	朝読書(毎日始業前の10分間)【全生徒対象】※学級単位で担任が指導		
	終学習(毎日終学活時の10分間に基礎基本を定着させる学習を行う)【全生徒対象】※学級単位で担任が指導		
	ふりスタ(定期テスト前、夏休み) 【抽出生徒対象】 ※学年教師を中心に全校体制で指導	補充学習(夏休み)【抽出生徒対象】 ※学年単位で学年教師が中心になり指導個別指導中心の形態	
	家庭学習の定着【全生徒対象】 ※家庭学習週間を設定し、保護者にも情報発信しながら協力を求め、家庭学習習慣の確立を目指す。 ※家庭学習プリントを毎日配布し、やりきらせることにより家庭学習習慣の確立と基礎基本の定着を目指す。		
教科名	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)		
国語	授業の最初5分間を活用して、継続的に漢字練習を行い漢字力の定着を図る。☆☆		
数学	計算力に課題があるため、基礎的な計算問題のプリントを家庭学習課題としてやらせる。☆☆		
英語	授業の最初の10分間を活用して、前学年の復習プリント(中1はローマ字)をやらせて、基礎基本の定着を図る。☆☆		

【使用教材】

- ☆印 : いしずえ学習ワークシート使用
- ★印 : 学校独自作成プリント使用
- ※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

南宇治中学校ブロック〔西大久保小学校〕

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題				基本的には熱心に授業に参加する児童が多い。ごく数名の児童について学習規律が確立できていない児童がいる。また、それらの児童を中心に学習の積み上げが薄く前の学年に立ち戻っての復習が必要になる。	基本的には熱心に授業に参加する児童が多い。また、学習の積み上げが薄く前の学年に立ち戻っての復習が必要になる児童が中学年に比べて多くいる。	
ねらい	現在学習していることの習熟とともに、学習の元になる計算、考え方を、以前の学年に立ち戻って確認、学習する。					
取組内容	朝学習(毎日始業前の10分間)【全児童対象】 ※学級単位で担任が指導					
	昼読書(月火木金曜日、清掃後10分間)【全児童対象】 ※学級単位で担任が指導					
	全校補習(月一回火曜日放課後20分間)【全児童対象】★ ※学級単位を基本に、高学年にはフリーの先生がサポートに入る 一斉指導中心の形態 個別指導を充実する形態					
	家庭学習習慣の定着【全児童対象】 ※学習の手引きなどを活用して、家庭と連携しながら発達段階に応じた家庭学習習慣(形態)の確立をめざす。 宿題を基本に家庭学習 宿題に加え自主学習を行う家庭学習へ					
	ラミネート加工した、いしずえ学習ワークシートを各教室に配置し、児童がいつでも取り出せる状態とし、隙間の時間に振り返りができるようにする。☆					
	国語・算数の授業の最初に5分間、基礎基本を定着させる学習(既習学習内容復習)【2年～6年】					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
国語	活字に親しむ機会を増やすため、読書や新聞読みの活動を行う					
	本の読み聞かせ・全校読書				全校読書	
算数	計算力の定着に課題があり、計算力をつけるためにマス計算(計算ドリル)を行う					
				弱いと分析された分野の計算、学習中の単元に係わる計算練習を授業開始時にタイムアタック形式で取り組む。★		

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

南宇治中学校ブロック〔平盛小学校〕

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字、計算、音読などの基礎学力が低い。</li> <li>・獲得した語彙数が少なく、書き言葉だけでなく、話し言葉も貧弱である。</li> <li>・正しく聞く力や自分の考えをきちんと話す力、思ったこと・考えたことを書く力が弱い。</li> <li>・自分の思いを伝えたり、他者の思いを読み取る力が弱い。</li> <li>・学習に向き合う力が弱い。</li> </ul>					
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字、計算、音読などの基礎学力の向上を図る。</li> <li>・語彙数を増やす工夫をする。</li> <li>・正しく聞く力や自分の考えをきちんと話す力、思ったこと・考えたことを書く力をつける。</li> <li>・じっくりと取り組む力を育てる。</li> </ul>					
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝学の時間を活用して、全校一斉に朝読書に取り組む。(毎日始業前の10分間)【全児童対象】</li> <li>※学級単位で担任が指導</li> </ul>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学期末の短縮期間及び夏季休業中の補習【全児童対象】☆</li> <li>※学級単位を基本に、担任外の教師も交えたサポート体制を組む。</li> </ul>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語・算数の授業の初めに、5分程度の基礎基本を定着させる学習に取り組む。(既習学習内容の復習)★☆</li> <li>※落ち着いた雰囲気での学習に臨む姿勢を確立させる。</li> </ul>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭における学習習慣の定着【全児童対象】</li> <li>※家庭との連携による、発達段階に応じた家庭における学習習慣(形態)の確立</li> <li>※全校的に、宿題の基本パターンを統一</li> </ul>					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語に関する感覚を豊かにし、落ち着いた学習に臨むことができることをねらって、朝読書に取り組む。</li> </ul>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本の読み聞かせを行う。</li> </ul>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙を増やすため、辞典の活用を行う。</li> </ul>					
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算力をつけるためにマス計算を行う。</li> </ul>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の初めに、加減計算や九九を行う。★</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の初めに、四則計算を行う。★★</li> </ul>		

【使用教材】	
☆印 : いしずえ学習ワークシート使用	◎印 : * * * * * 使用
★印 : 学校独自作成プリント使用	◇印 : * * * * * 使用
※印 : 市販教材(プリント等)使用	

平成25年度「いしづえ学習」実施計画(案) 広野中学校ブロック〔広野中学校〕

学年	中学1年	中学2年	中学3年	
NEXUS区分	中期(小学5年～中学1年)	後期(中学2年・3年)		
学力の実態及び課題	与えられた課題に対して真面目に取り組む生徒がほとんどであるが、基礎・基本事項の定着度合いの差が大きい。	与えられた課題に対して真面目に取り組む生徒が多く、習得した基礎・基本事項の定着は一定見られる。文章を読み、問題を考え、解くこと(思考力、判断力、活用力等)に課題が見られる。		
ねらい	基礎・基本事項を繰り返し学習することで定着させ、達成感を持たせ、言語力や学習意欲の向上を図る。			
取組内容	朝の読書(毎日始業前の10分間)【全学年対象】※学級単位で担任が指導			
	「チャレンジ学習」★【全学年対象】※学級単位で担任が指導 定期テスト前の1週間で国・数・英の3教科のドリル学習をし、最後にチャレンジテストで確認をする。(定期テストの出題範囲の中から基礎基本事項をドリル学習する) 「チャレンジ学習」の内容の確認テストを実施し、80%以上の定着を合格とする。テスト後に満点者、合格者等を記載したニュースを発行し、3回連続満点者は学年末に表彰することで意欲向上を図る。			
	定期テスト前を「学力充実習慣」に位置づけ、事業部作成の予想問題を終学活時等に実施し、基礎基本事項定着を支援する。また、放課後には「質問会」を開催し、授業の補充や家庭学習の支援を行う。【全学年対象】			
	ふりスタ(1学期三者面談時放課後)★ 【抽出・希望生徒対象】 ※学年教師、小学校教師、卒業生を含めた全校体制で指導		語彙ingという取組で語彙力のupをはかる。	
	補充学習(夏季休業中)★【抽出・希望生徒対象】 学年単位で日程を設定し、学年教師が中心となって夏季休業中の課題や定着が弱い教科を補充する。			
			「夢・サポート」と命名し、三者面談中の放課後に学習室を開設し生徒の自主学習をサポートすると共に学習意欲を支援する。【3年希望生徒対象】	
家庭学習の手引きを作成し、家庭と連携しながら各教科の家庭での自主学習を支援し、主体的に学ぶ生徒を支援する。★【全学年対象】 取り出し授業より低学力層の学習支援を実施する。【抽出生徒対象】 「宇治ひろの学園」として、板書カードを活用し、「めあて」と「まとめ」に相關のある授業を展開する。【全教師対象】 「宇治ひろの学園」として、『授業の約束』等のポスターを作成し、授業規律を向上させる。【全教師対象】 生徒にとっての最大の学習環境である教師力向上を図るため、研修会を実施する。【全教師対象】 「広中教師の智慧」を作成し、教師力向上を図る。【全教師対象】				
教科名	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)			
国語	【言語に親しむ生徒を育成する】 1.「めあて」「目標」の提示 2.語彙力を向上させる 3.音読、発表などの表現力の向上 4.人の意見や教師の説明等、聞く態度を育成 5.読書活動の推進 6.俳句、詩、感想文等、書き力の向上 7.書写の充実 8.授業の最初に継続的な漢字練習			
社会	【考える力を身に付ける社会化を目指す】 1.毎時間の忘れ物チェック 2.毎時間のノート・プリントの確認 3.専門用語や固有名詞等の漢字練習 4.具体物を教示でイメージ力の向上 5.視聴覚教材、視聴覚機器の有効利用 6.レポートで文章表現力の向上			
数学	【計算力を向上させる】 1.授業規律を確立 2.小テストを実施 3.定期テスト前に復習時間を計画 4.課題学習を通して学習意欲を向上 5.知識を活用して色々な問題に挑戦させる 6.習熟の程度に応じた問題の練習			
理科	【科学的に考えられる生徒の育成】 1.実験、観察の充実 2.毎時間の忘れ物チェック 3.レポート作成で表現力の向上 4.視聴覚教材の効果的な活用5.定期テスト前、ワークブック提出の徹底 6.ノートやプリントの記入状況チェック			
音楽	【聴ける・表現できる生徒を育む】 1.視聴覚教材を新たに開発 2.授業規律の確立 3.苦手生徒分かり易い楽譜の作成 4.実技テストで分かり易い評価基準を提示 5.表現力向上のためのワークシートを工夫 6.毎時間の具体的目標設定			
美術	【基礎的描写力を高める】 1.レタリングで文字基礎を指導 2.色彩学習のために色彩基礎を充実 3.浮き彫りで木彫基礎を指導 4.自己評価表を使用して計画性の向上 5.提出物を出させきるなど授業規律を重視 6.素描で描画基礎を構築			
保体	【体育を科学することが出来る生徒の育成】 1.基礎体力向上(持久性)と授業規律確立のため、チャイム走を実施 2.超回復・栄養指導等、体育を科学する 3.苦手生徒への積極的支援 4.視聴覚教材、視聴覚機器の効果的利用 5.Tシャツインや名札ゼッケン着用の徹底 6.体育・スポーツに関する内容を定期テストで出題し、関心・意欲を向上させる			
技術・家庭	【生活の工夫と創造が出来る生徒の育成】 1.毎時間の忘れ物チェック 2.毎時間の学習目標を提示 3.自分の生活と比べ思考力を向上 4.あいさつ等授業規律の徹底 5.視聴覚教材の効果的活用 6.実習を通してレポート力を向上			
英語	【英語で自己表現が出来る生徒の育成】 1.英単語、基本文、暗唱等の小テストを実施 2.語彙力、文法力向上のためのプリント学習 3.「読む」こと「話す」ことの技能向上 4.英語に親しむため集中して「英語」を聴かせる 5.宿題、課題を指示し、家庭学習を充実させる 6.学習した英語を使って自己表現させる			

【使用教材】

☆印 : いしづえ学習ワークシート使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

広野中学校ブロック [大久保小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	課題に対してまじめに取り組む児童がほとんどで、その時期に学習していることは少しずつ身につけてきているが、以前学習したことをすぐに忘れてしまう傾向がある。基礎基本の定着ができていない児童や個別の課題を持つ児童がいるため、個別の対応に手がかかる。集中して授業に取り組むなど、授業に臨む心構えに課題のある児童もいる。				与えられた課題に対してまじめに取り組む、積極的に発言、発表する児童も少なくない。反面、自主的に学習するというより、指示を待って動こうとする傾向がある。聞き取る力、読みとる力が弱く、日々の努力を積み重ねることが苦手の児童も見られる。	
ねらい	基礎・基本事項を繰り返し学習することで定着させる。言語力の向上に重点を置き、日々、努力を重ねることにより達成感を持たせ、学習意欲の向上を図る。					
取組内容	くりくまタイムの活用(朝読書、漢字練習、計算練習、スピーチ、ワークプリント)					
	給食時間を活用した補充学習(算数の基礎的内容を中心に)					
	夏休み補習(国語、算数を中心に課題のある児童に焦点を当てて個別に指導する)					
	家庭学習(漢字練習ノート、算数プリント、音読、日記等)		家庭学習(漢字練習ノート、計算ドリル、算数プリント、音読、リコーダー、日記等)		家庭学習(漢字練習ノート、計算ドリル、算数プリント、音読、リコーダー、日記、自主学習等)	
	「宇治ひろの学園」として家庭学習の手引きを配布し、家庭と連携しながら家庭学習の習慣化を図る。					
	「宇治ひろの学園」として授業の基本システムを身につけさせる。					
	「宇治ひろの学園」として板書カードを活用し、「めあて」と「まとめ」に相關のある授業を展開する。					
教科名	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)					
国語	基本的な発言の仕方、二人対話の演習		グループ討議の演習		班討議とその報告を踏まえた全体討議の演習	
			国語辞典、漢字辞典を使った言葉や熟語調べの練習		語彙を増やす学習	
算数	いしずえプリント(計算力向上、基礎的知識理解問題)				計算等の反復練習	
	文章問題の学習				考え方の説明	

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

広野中学校ブロック [大開小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	ほとんどの児童が落ち着いて学習に取り組む、基礎・基本が定着している。言語力に課題を持つ児童は、学力全般において困難さがある。		学習規律が身につく、学習課題にも進んで取り組める児童が多い。読解力、言語力、算数文章問題の場面理解が弱く、理解の度合いの差が大きい児童も見られる。		学習課題に対して真面目に取り組む児童がほとんどであるが、基礎・基本の定着度の差が大きく支援を必要とする児童も見られる。文章問題の場面理解に弱さが見られる。また、自力解決の力も弱い。	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習規律、家庭学習を定着させることで、基礎・基本の定着を図る。</li> <li>読解力・言語力を高め、伝え合う力を育む。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>繰り返しの学習で、基礎・基本を定着させる。</li> <li>読解力・言語力を高め、伝え合う力を育む。</li> <li>主体的に学習を進める力を身につける。</li> </ul>	
取組内容	水曜日を全校朝読書の日と位置づけ、読書に親しめるようにする。					
	月、火、木、金曜日の朝学習で、計算・漢字・文法等、繰り返しの練習を行う。					
	朝の会のプログラムにスピーチを取り入れ、みんなの前で話ができる、話し方に慣れるという経験を積ませる。		朝の会のプログラムにスピーチを取り入れ、みんなで聞き合うことができるようにする。		授業の中で話す機会を取り入れ、話し合い活動ができるようにする。	
	音読・漢字・算数の宿題が毎日やり切れるようにする。				音読・漢字・算数等の決まった宿題から、自主的な学習ができるようにする。	
	担任を中心として、早期につまずきを発見し補習を行う。			学年と担任外が連携しながら、継続的に補習を行う。		
	特別支援教育と連携をとりながら、個別の支援を行う。					
	「宇治ひろの学園」として家庭学習の手引きを配布し、家庭と連携しながら家庭学習の習慣化を図る。					
	「宇治ひろの学園」として授業の基本システムを身につけさせる。					
	「宇治ひろの学園」として板書カードを活用し、「めあて」と「まとめ」に相関のある授業を展開する。					
	「学習の基本」を基に、学習のきまりを身につけさせる。		「ノートの書き方」の基本を身につける。			
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
国語	1. 漢字練習を繰り返し行う。 2. 音読により、文をしっかりと読む習慣を身につける。 3. スピーチや話し合い活動により、「話す」「聞く力」を育成する。 4. 文法の学習を進め、言語力を向上させる。(※) 5. 書く習慣を身につける。					
算数	1. 朝学習や授業開始時に基礎計算に取り組む、計算力の向上を図る。(☆★※) 2. 繰り返しの学習で、基礎・基本を定着させる。(☆★※) 3. 自力解決の力を育成する。 4. 診断テストを実施することで、つまずきを発見し、指導に生かす。(☆★)					

<p>【使用教材】</p> <p>☆印 : いしずえ学習ワークシート使用</p> <p>★印 : 学校独自作成プリント使用</p> <p>※印 : 市販教材(プリント等)使用</p>	<p>◎印 : * * * * * 使用</p> <p>◇印 : * * * * * 使用</p>
---	---

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

東宇治中学校ブロック

〔東宇治中学校〕

学年	中学1年	中学2年	中学3年
NEXUS区分	中期(小学5年～中学1年)	後期(中学2年・3年)	
学力の実態及び課題	<p>「国語」に関しては、全国平均と比較して、すべての観点・領域で下回り、課題が浮き彫りになった。特に、領域「書くこと」については学習指導上対策を取る必要がある。</p> <p>「数学」に関しては、どの観点も全国平均を上回っている。小領域で見ると、「分数」「比例」などでは、やや課題が見られる。</p> <p>家庭学習については、ほぼ毎日宿題が出されていた小学校時から、毎日の宿題は少ないがまとめて定期テストのある中学校での学習の仕方に変化させていくことが課題である。</p>	<p>「国語」に関しては、全国平均を上回っており、「書く能力」や「読む能力」などの各観点が好結果となっている。ただ「関心・意欲・態度」の観点についてはやや下回っており、生徒の興味・関心をひく授業展開が求められている。</p> <p>「数学」については、全体的に全国平均と比較して定着が高く、特に図形領域については、やや課題が見られる。</p> <p>「英語」についても、全体的に全国に比べて高いが、関心・意欲・態度の観点についてはやや課題に見られ、関心を持たせる授業展開が必要である。</p> <p>一般的に「中だるみ」の時期であるので、全生徒が授業に集中するようにさせることが課題である。</p>	<p>「国語」に関しては、どの観点においても全国平均を下回り、特に「関心・意欲・態度」が低くなっている。普段の言語生活全般を視野に入れた指導が必要である。</p> <p>「数学」については、関数や資料の活用領域のポイントが高いなど一定の理解度を獲得しているが、図形領域や関心・意欲・態度にやや課題を残している。</p> <p>「英語」では、全国に比して小領域「簡単な英語を聞き取る」等で正答率がやや高い傾向があるが、小領域「文字などの知識を身につけること」が低いので、単語や連語などをさらに練習していく必要がある。</p> <p>高校受験を前に、1・2年生の復習を含めて総合的に学習することが課題である。</p>
ねらい	<p>どの教科においてもわかりやすく興味・関心を引きつける授業で、基礎・基本を身につけることにより、それぞれの学年の課題である「関心・意欲・態度」を引き出す。</p> <p>「書くこと」など言語力の向上を、国語の授業はもちろん全教育課程の中で位置付けて取り組む。</p> <p>漢字練習や基本的な計算力の育成に繰り返し取り組み、その内容を定着させるとともに、各授業で課題に静かに集中する姿勢を築く。</p> <p>新入生については特に、小学校との違いを踏まえ、個別の補習など丁寧な対応を実施する。</p>		
取組内容	朝読書(毎日始業前の10分間)【全生徒対象】 ※学級単位で担任が指導		
	定期テスト前の補充学習(定期テスト前1週間の放課後)【希望生徒対象】 ※学年単位で学年教師が複数で指導		
	ふりスタ(木曜日の放課後) 【希望生徒対象】 ※1年数学科を中心に学生ボランティアを優先活用。校区小学校の先生方にも指導援助を依頼する。		
	夏休み補充学習(夏期休業中) 【抽出・希望生徒対象】 ※学年教師が複数で指導		
教科名	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)		
国語	授業の始めに5～10分間、漢字練習に取り組む。(小学校～新出漢字) ★		
社会	定期テストごとに重要語句プリントや復習プリントを利用し、基礎・基本の定着を図る。 ★※		
		授業始めの5～10分間に「復習問題」を実施し、1年の学習内容からの定着を図る。 ★	
数学	授業の始めに5～10分間、計算練習や復習問題に取り組む。 ★		
理科	定期テストごとに復習プリントを利用し、基礎・基本の定着を図る。 ※		
	授業の始めに「質問タイム」を設け、興味・関心を高めようとしている。		
英語	授業の始めにライティングやリスニングのウォーミングアップを実施し、基礎・基本の定着を図る。 ★		

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用



平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

東宇治中学校ブロック [三室戸小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力の格差が大きい(個人、学年)</li> <li>・基礎基本の定着が弱い児童がいる。</li> <li>・情報を整理し、筋道を立てて考える力に課題がある。</li> <li>・表現力に課題があり、自分の考えを適切に述べるのが苦手である。</li> </ul>					
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力充実に向けて、全校的な取組を推進する。</li> <li>・学力の基礎となる言語力を育成し、表現力・コミュニケーション能力を高める。</li> <li>・個々の学習課題を明確にし、基礎基本の定着を図る。</li> </ul>					
取組内容	朝学習(全児童対象)始業前の10分間 学級単位で担任が指導 水曜日「言葉の広場」文法や伝える力を伸ばす学習、木曜日「読書タイム」					
	算数の授業の最初に基礎基本を定着させる学習を行う。			算数の授業の最初3分間、基礎基本を定着させる学習を行う。(3分ドリル)学年に応じた内容★		
	学級単位で、個別補充学習が必要な児童を対象として担任が補充学習を行う。★			補充学習「算数教室」毎週月曜日5校時終了後に学年単位で、個別補充学習が必要な児童を対象として行う。担任と学校長、教頭、教務、加配が指導に当たる。★☆		
	家庭訪問・個人懇談期間中(短縮校時の授業終了後)に個別補充学習が必要な児童を対象に個々の課題に応じた内容の補充学習を行う。学校長、教頭、教務、加配が指導に当たる★☆					
	授業の中で話し合い活動や発表活動を取り入れる。					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
算数	授業の最初に各学年に応じた基礎基本を定着させるドリルを行う。★☆					
	TTや小グループでの授業など、単元や学年の実態に応じて学習形態を工夫する。					
国語	言語事項・言葉の決まりドリルを朝学習で行う。★ 全校読書・読み聞かせ、図書環境の充実など読書推進の取組を進める。					
	表現力、コミュニケーション能力育成を授業研究を柱として、思考力・想像力を深める授業作りを研究する。					

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用  
 ★印 : 学校独自作成プリント使用  
 ※印 : 市販教材(プリント等)使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用  
 ◇印 : \* \* \* \* \* 使用

平成25年度「いしづえ学習」実施計画(案)

東宇治中学校ブロック〔南部小学校〕

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	低学年(1・2・3年)では、特に国語科において、また高学年(4・5・6年)では、算数科において、基礎学力に課題のある児童が、どの学級にも存在している。					
ねらい	低学年(1・2・3年)では、特に国語科において、また高学年(4・5・6年)では、算数科において、基礎学力に課題のある児童が、どの学級にも存在している。					
取組内容	朝学習(毎日始業前の10分間)【全児童対象】火・木・金曜日に読書 ※学級単位で担任が指導					
	全校補習(月曜日放課後30分間)【全児童対象】 ※学級単位を基本に、高学年には担任外の教師等がサポートに入る 一斉指導中心の形態					
	全校補習(月曜日放課後30分間)【全児童対象】 ※学級単位を基本に、高学年には担任外の教師等がサポートに入る 一斉指導中心の形態					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
算数	個人の理解レベルに合わせたスモールステップの計算ドリルを行う 【使用教材 … ☆いしづえ学習ワークシート/★学校独自作成プリント/※市販教材(プリント等)】					
国語	自分の書いた文章をもとにして話し合い活動ができるようにするための、系統的なスキルを習得する。 【漢字練習－ひと言日記－感想メモ－発表原稿－発表練習等】					

【使用教材】	
☆印 : いしづえ学習ワークシート使用	◎印 : * * * * * 使用
★印 : 学校独自作成プリント使用	◇印 : * * * * * 使用
※印 : 市販教材(プリント等)使用	24

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

東宇治中学校ブロック〔岡屋小学校〕

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科で、学力の二極化が見られる。</li> <li>・基礎基本の定着の弱さや、最後までやりきる力の弱さが見られる。</li> <li>・思考を働かせる事が苦手。</li> </ul>					
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての学年において、基礎的・基本的な内容を繰り返し学習させ、内容定着を図る。</li> <li>・落ち着いた環境で、個に応じた教材を活用し、集中力や、最後まであきらめずに課題をやり抜く力の育成を図る。</li> <li>・家庭と連携し、学習習慣や基礎基本の学習内容の定着と主体的学習態度の育成を図る。</li> </ul>					
取組内容	朝学習【全児童対象】(毎日始業前の10分間) ・月・水・金 は読書、火・木 は基礎学力の充実 学級単位で担任が指導 ☆いしずえ学習ワークシート使用 ★学校独自作成プリント使用 ※市販教材(プリント等)使用 ◎算数ナビツール使用					
	チャレンジタイム【全児童対象】(毎週月曜日放課後20分) ☆いしずえ学習ワークシート使用 ★学校独自作成プリント使用 ※市販教材(プリント等)使用 ◎算数ナビツール使用					
					学級単位を基本に、担任外がサポートに入る。	
					学習課題の大きな児童の補習を加配が担当する。	
	家庭学習の定着【全児童対象】 「家庭学習ガイダンス」を作成し、年度当初懇談会で配布 家庭と連携しながら発達段階に応じた家庭学習習慣(形態)の確立を目指す。					
					九九の暗唱の補習	
補充学習(夏休み)【抽出児童対象】 学級又は学年単位で、担任が中心となって指導する。						
授業の約束の徹底【全児童対象】『授業のやくそく』を掲示し、児童に意識させながら規律ある授業態度を取るよう指導する。						
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
国語	本の読み聞かせ 朝読書					
算数	授業のたしかめに、算数ドリルを使うことを全学年で統一					

【使用教材】

- ☆印 : いしずえ学習ワークシート使用      ◎印 : \* \* \* \* \* 使用
- ★印 : 学校独自作成プリント使用      ◇印 : \* \* \* \* \* 使用
- ※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

木幡中学校ブロック [木幡中学校]

学年	中学1年	中学2年	中学3年
NEXUS区分	中期(小学5年～中学1年)	後期(中学2年・3年)	
学力の実態及び課題	活発で自主的に学習する力がある。学力的にも平均的な力はあると思われる。	活発で自主的に学習する力がある。学力的にも平均的な力があり、まだまだ伸びしろがあるように思われる。	活発で自主的に学習する力がある。学力的にも平均以上な力はある。特に国語においてはしっかりと力がついている。
ねらい	学年により学力の実態に差があり、苦手な部分が違うので、その学年に応じた手立てが必要である。市松模様の座席や小グループによる話し合い学習を基本としながら、小学校と連携しつつ、年間を通して継続して行える指導と、期間を決めて効果的に行う指導を教科を中心に継続して取り組む。また、終学活での短時間の学習にも学年単位でも取り組み、確実に基礎学力を身につける。		
取組内容	朝読書(毎朝朝学活前の5分間)【全学年対象】※学級単位で担任が指導		
	ふりスタ(夏休み)【抽出・希望生徒対象】※学年単位、学年教師及び学習支援員(学生)がサポートに入る。個別指導中心の形態。	補充学習(夏休み)【抽出・希望生徒対象】※学年単位、学年教師及び学習支援員(学生)がサポートに入る。個別指導中心の形態。	
	終学活の5分間学習数学・英語の基本的な学習★		
	定期テスト前の学習会(2～3日間 1時間～1時間30分)【希望生徒対象】※学年単位で学年教師がサポートに入る。		
教科名	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)		
数学	授業の最初(約5分間)に3問から5問程度の計算問題を行う。★		
英語	定期的に教科書本文の暗唱のテストを行う。 ユニット毎に単語テストを行う。★		
	統一して予習方法を指導		
国語	単元末の文法の学習(ワークシート)☆		
	プリントを使った語彙についての学習を定期的に行う★		
	単元末に漢字テストを行う★		

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用  
 ★印 : 学校独自作成プリント使用  
 ※印 : 市販教材(プリント等)使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用  
 ◇印 : \* \* \* \* \* 使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画 木幡中学校ブロック [木幡小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	国語・算数とも基礎基本の学習内容は概ね身に付いているが、確実な定着にまで至っていない児童が数名見られる。		全ての学習の基礎となる言語力や算数の基礎基本の計算力については、概ね身に付いている。しかし、学習習慣や学習規律、既習の学習内容について十分身に付いていない児童が各学級数名見られる。		全ての学習の基礎となる言語力や算数の基礎基本の計算力については、概ね身に付いている。しかし、学習習慣や学習規律、既習の学習内容について十分身に付いていない児童が各学級数名見られる。	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字、計算などの基本的な内容についての繰り返し学習を通して、基礎基本の確実な定着を図る。</li> <li>授業時間の導入として取り組むことで、学習に対するレディネスを高め、学習に集中して取り組む意欲を養う。</li> </ul>					
取組内容	国語、算数の授業の最初に5分間程度、基礎基本を定着させるためのプリント学習を進める。(既習の学習内容の復習)					
	算数教室の実施(全児童対象) 毎週1回、放課後15分間実施		算数教室の実施(抽出児童対象) 毎週1回、放課後25分間実施。特に計算領域を中心に既習事項が十分に身に付いていない児童の復習		算数教室の実施(抽出児童対象) 毎週1回、放課後25分間実施。計算領域と文章問題の基礎を中心に既習事項が十分に身に付いていない児童の復習	
曜日をずらして実施し、担任外からも指導に入り、複数体制で実施する。						
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>計算領域を中心に、計画的継続的にプリント学習を実施し、計算力を付ける。 ★※</li> <li>算数授業にスムーズに入ることができるよう、学習に対するレディネスを高める。</li> <li>授業開始5分間に「いしずえ学習」プリント学習を行う。 ☆</li> </ul>					
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語領域(漢字・言語事項)を中心に、ドリル学習やプリント学習を実施する。 ★※</li> <li>算数授業にスムーズに入ることができるよう、学習に対するレディネスを高める。</li> <li>授業開始5分間に「いしずえ学習」プリント学習を行う。 ☆</li> </ul>					

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	学校全体で見ると、学習規律はほぼ確立し、学力は良好である。しかし、個々で見ると上位層と低位層の差もあり二極化が見られる。各学年各学級個別指導を進め、学力向上をはかる必要がある。					
ねらい	低位層児童の学力向上のため、個別指導の体制をより一層高め、家庭との連携を密にはかり、学習規律の基盤を培い、学習に向かう気持ちを高める。					
取組内容	朝学習(毎日始業前の15分間)【全児童対象】 ※学級単位で担任が指導 火曜日は国語タイム、木曜日は算数タイム 学期毎に2週の間6回全校基礎計算の取組(1年生は2学期より)					
	算数の授業開始時・家庭学習・長期休業等における長期的な取組 基礎基本の定着をさせる学習(既習内容復習)					
	積極的な補充学習の実施(すき間時間を活用)【個別対象】 ※学級担任以外にも指導法加配・主幹・教務フリー・学生ボランティア等による指導体制の確立					
	家庭学習習慣の定着【全児童対象】 ※学習の手引きなどを活用して、家庭と連携しながら発達段階に応じた家庭学習習慣(形態)の確立をめざす。 <u>宿題を基本に家庭学習</u> → <u>宿題に加え自主学習を行う家庭学習へ</u>					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
算数	加減乗除の100問計算・ます計算(暗算力の向上)☆☆				2桁の乗除、整・小・分数の四則計算(小中連携の視点を加味)☆☆	
		6年生と九九のペア学習	2桁の乗法乗除の基礎計算力向上	2桁の乗除取り出し指導	3分間計算(約分・通分・分数の加減乗除)個別補充	
国語	マイブックの取組(すき間時間を活用)【全児童対象】 お話玉手箱(ボランティアによる本の読み聞かせ)【全児童対象】 ※学校図書館司書・図書ボランティアとの連携 ※毎日の学校図書館の開館					

【使用教

☆印 : いしずえ学習ワークシート使  
★印 : 学校独自作成プリント使用  
※印 : 市販教材(プリント等)使用

◎印 : \* \* \* \* \* 使用  
◇印 : \* \* \* \* \* 使用

# 平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案) 木幡中学校ブロック [笠取小学校]

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	個々の学力が異なり、個別の指導が必要な児童も在籍し、個に応じたきめ細かい継続的な指導が必要である。特に小学3年以上は複式指導で自ら学習に取り組む学習習慣の形成が重要である。学級や全校のみんなの前で話す機会を積極的に作り、話す力を付けたり、全校文集を作成し、書く力を付けたりする取り組みを年間を通して進める。					
ねらい	入門期の丁寧な学習指導により学習習慣の形成を図り、基礎的基本的な内容の定着を図る。	具体から抽象へ進む学習課題に対応できるよう豊かな言語力を基盤に思考できる力を付ける。			中期のステージに入り、自ら学習に取り組める学習習慣を形成する。	
取組内容	全校朝学習(いしずえタイム) ・月～金曜日の8:40～50に漢字習熟練習。笠取漢字検定に向けて ・授業開始前の落ち着いた雰囲気作り					
	全校読書タイム ・月～金曜日の13:45～55 ・本への親しみ。読解力の育成 ・午後の授業へ向けた落ち着いた雰囲気作り					
	国語・算数の授業の中で基礎基本を定着させる学習課題を取り入れる。					
	補充時間の設定(パワーアップタイム) 放課後の時間を活用し、算数・国語を中心に子に応じたないようで行う。					
	家庭学習習慣の定着【全児童対象】 学級通信、連絡帳を活用し、家庭と連携しながら発達段階に応じた家庭学習習慣(形態)の確立をめざす。 宿題を基本に家庭学習 → 宿題に加え自主学習を行う家庭学習へ					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
算数	計算力の定着に課題があり、計算力をつけるために習熟課題・計算ドリルを積極的に行う					
	授業の中で九九や加減の計算を行う※	授業の終わりに計算習熟課題を行う※	授業で学習課題の習熟を図る課題を行う※			
国語	本の読み聞かせ・全校読書		語彙量を増やし定着させるために国語辞典を日常的に学習方法に取り入れる。			
	ノート指導を通して、止めやはね、字形、バランスなど全校で継続的な丁寧な指導に努める。					

**【使用教材】**  
 ☆印 : いしずえ学習ワークシート使用                      ◎印 : \* \* \* \* \* 使用  
 ★印 : 学校独自作成プリント使用                      ◇印 : \* \* \* \* \* 使用  
 ※印 : 市販教材(プリント等)使用

平成25年度「いしずえ学習」実施計画(案)

木幡中学校ブロック 〔笠取第二小学校〕

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題		基礎的な学力は ほぼ定着している	基礎的な学力は ほぼ定着している。 一部、文章の 意味理解が弱い 児童がいる。	基礎的な学力は ほぼ定着してい る。	個々の学力に差 があり、計算の仕 方や、漢字を正し く書くことがなか な定着しない児童 がいる。	基礎的な学力はあ る程度身につい ているが、文章の 内容を正しく読み 取ることが弱い。
ねらい	平仮名、片仮名の 読み書きが正しく できる。繰り上が り、繰り下がりのあ る計算が正しくで きる。	今までに習った漢 字を正しく使える。 繰り上がり、繰り 下がりのある計算 が正しくできる。か け算の九九を覚え 、すらすらと言え る。	今までに習った漢 字を正しく使える。 かけ算の九九を完 全に覚え、すらす らと言え。2けた ÷1けたのわり算 が正しくできる。	今までに習った漢 字を正しく使える。 あまりのあるわり 算が正しくできる。 小数と分数の意味 を理解し、計算が 正しくできる。	今までに習った漢 字を正しく使える。 言葉のきまりを理 解する。小数と分 数の関係を理解 し、計算が正しく できる。	今までに習った漢 字を正しく使える。 言葉のきまりを理 解する。小数と分 数の関係を理解 し、計算が正しく できる。
	多様な言語活動を通し、自分の考えや思いを豊かに表現する。					
取組内容	朝学習(毎日始業前の15分間)【全児童対象】月・木は全校読書、火は漢字、水は計算、金は学級で内容を決めて 取り組む。☆☆					
	全校補充学習(月曜6校時、クラブ・委員会がない日)【全児童対象】 個々の課題に応じた指導を行う。☆☆☆					
	算数の授業の最初に5分間、計算練習を行う。(百マス計算など)☆☆					
	学期1回、全校漢字チャレンジ週間に取り組む。(笠二小漢字検定)★					
	『言葉の合唱』(暗唱) * 学期に1回、詩などの暗唱大会を全校で行う。発表は低・中・高ごとのまとまりで行う。					
	スピーチ (全校帰りの会・学級で毎日一人ずつ発表)					
	にこやか集会(各学年で取り組んだことを全校に発表する。各学年、年2回取り組む。)					
	家庭学習(毎日の宿題:音読、漢字、計算を中心 長期休業:漢字、計算、読書)					
教科名	特徴的な取組 (重点的に取り組む個々の内容など)					
国語	全校統一した教材での漢字・言葉の習熟練習 ◎◇					
	学期1回、全校漢字チャレンジ週間に取り組む。(笠二小漢字検定)★					
	読書活動 [月・木の全校読書、高学年による低学年への読み聞かせ、読書貯金通帳(読書記録)]					
	全校国語 [毎月1回の図書ボランティア・司書による読み聞かせ、全校での俳句作り授業]					
	『言葉の合唱』(暗唱)の取組					
算数	計算力の定着を図る習熟練習(朝学習・授業の最初)☆☆					
	加減計算	加減計算、かけ算 九九	九九百マス計算、わり算50問		百マス計算(四則)	

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : あかねこ漢字スキル使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : 「ことばのきまり」使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用



平成25年度「いしずえ学習」実施計画

黄檗中学校ブロック [黄檗中学校]

学年	中学1年	中学2年	中学3年
NEXUS区分	中期(小学5年～中学1年)	後期(中学2年・3年)	
学力の実態及び課題	●学力の定着が困難で、かなりの個別指導が必要 ●応用・活用の力が弱い ●読解力が不十分 ●計算力が不安定で計算ミスが多い	●基礎的・基本的な学習内容の定着が不十分で、かなりの個別指導が必要 ●思考・判断・表現に関する問題の力が弱い ●読解力が	
ねらい	○学習意欲の維持・向上 ○基礎基本の徹底・定着 ○既習事項を活用する力と応用力の伸長	○学習意欲の維持・向上 ○基礎基本の徹底・定着 ○既習事項を活用する力と応用力の伸長	
取組内容	朝学活の中の「いしずえタイムⅠ」で、読書などの活動を行う	朝学活の中の「いしずえタイムⅠ」で、読書などの活動を行う	
	昼食後の「いしずえタイムⅡ」で、国・数・英を中心として個に応じた小学習を行う	昼食後の「いしずえタイムⅡ」で、国・数・英を中心として個に応じた小学習を行う	
	部活のない曜日の放課後に「ぐんぐんタイム」(学生ボランティアの汪田等)	部活のない曜日の放課後に「ぐんぐんタイム」(学生ボランティアの汪田等)	
	ふりスタ(夏季休業中に、抽出・希望生徒対象、学年、学生ボランティア等全校体制で行う)	ふりスタ(夏季休業中に、抽出・希望生徒対象、学年、学生ボランティア等全校体制で行う)	
	定期テスト前の放課後の個別支援学習(学年教師、学生ボランティア等)	定期テスト前の放課後の個別支援学習(学年教師、学生ボランティア等)	
	家庭との連携した取組「学習シラバス」「家庭学習の手引き」の配布	家庭との連携した取組「学習シラバス」「家庭学習の手引き」の配布	
教科・項目	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)		
国語の内容	復習	既習内容(小学校内容含む)の復習を行う(☆★※◎)	既習内容(小学校内容含む)の復習を行う(☆★※◎)
	漢字	既習内容(小学校内容含む)の復習を行う(☆★※◎)	既習内容(小学校内容含む)の復習を行う(☆★※◎)
	言語・文法	既習内容(小学校内容含む)の復習を行う(☆★※◎)	既習内容(小学校内容含む)の復習を行う(☆★※◎)
	読解力	読書活動と読解力に関するプリント学習(※◎)	読書活動と読解力に関するプリント学習(※◎)
数学の内容	復習	既習内容(小学校内容含む)の復習を行う(☆★※◎)	既習内容(小学校内容含む)の復習を行う(☆★※◎)
	計算力	数学授業の始めに、5分間計算ドリルを行う「いしずえⅠ、Ⅱ」で個別の指導を行う(☆★※)	数学授業の始めに、5分間計算ドリルを行う「いしずえⅠ、Ⅱ」で個別の指導を行う(☆★※)
	応用・活用力	活用する力を高めるプリント教材を使用(★※)	活用する力を高めるプリント教材を使用(★※)
英語の内容	復習	既習内容の復習を行う(☆★※◎)	既習内容の復習を行う(☆★※◎)
	単語	クイズやゲームを含む教材を工夫して取り組む(★※◎)	クイズやゲームを含む教材を工夫して取り組む(★※◎)
	文法	文法を練習するプリント等による学習(★※◎)	文法を練習するプリント等による学習(★※◎)
	英語活用力・自己表現力	マイスピーチ(「いしずえⅠ、Ⅱ」等の時間に、自己紹介や自己の主張を英語で発表する)	マイスピーチ(「いしずえⅠ、Ⅱ」等の時間に、自己紹介や自己の主張を英語で発表する)

【使用教材】

☆印 : いしずえ学習ワークシート使用

◎印 : 教科書使用

★印 : 学校独自作成プリント使用

◇印 : \* \* \* \* \* 使用

※印 : 市販教材(プリント等)使用

学年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
NEXUS区分	前期(小学1年～小学4年)				中期(小学5年～中学1年)	
学力の実態及び課題	●学習意欲に課題 ●学力差が大きい コミュニケーション力不足 ●国語:初読文は読みにくい、平仮名表記の弱さが残る ●算数:分解、合成未定着、計算力の弱さ		●真面目かつ意欲的だが、理解する力や応用力に弱さ ●国語面では聞き取り、読解力が不足 ●算数は計算力の弱さが見られる		●学力の差が大きい。応用する力が弱い ●国語面では作文力はあがるが、読解力、漢字を書く力が不足 ●算数面では計算力が課題で計算ミスが多い	
ねらい	○学力の基礎基本の定着 ○基本的な学習習慣の確立 ○聞く、話す、読む力の伸長		○聞き取る力、読み取る力の育成 ○計算力の向上 ○活用力、応用力の伸長(国語・算数)		○各学年の基礎的・基本的な学力の徹底 ○既習事項を活用する力と応用力の育成(国語・算数)	
取組内容	朝学習(毎日始業前10分間の「いしずえタイム」)全児童対象(読書を含む国語と算数の基礎的基本的な学習)学級単位で原則担任が指導する 算数の授業開始時に3分間の計算タイムを入れる(学年で単元の学習計画との兼ね合いで実施を検討) 「ぐんぐんタイム」の設定(2～7年生)(週1回、5校時の日に行う) ○家庭との連携で「基本的な学習習慣の確立」を図る取組 ○「学習シラバス」の家庭配布 ○「家庭学習の手引き」の配布 家庭学習プリントの取組(国語・算数)・・・その日に学習した内容の復習プリントを家庭学習で行わせ、次の日に点検し未定着の部分を朝・中間・昼休み等に補習する 計画的な「個別指導」(別室での個別・少人数での指導や教室内でのTT指導等が必要な児童に対応して行う) 短縮校時の期間や長期休業を利用した補習(抽出又は希望者対象)					
教科・項目	特徴的な取組(重点的に取り組む個々の内容など)					
国語の内容	復習	既習内容(前学年の内容を含む)の復習を行う(★★※◎)				
	音読・暗唱	詩・民話の暗唱(☆◎)	詩・民話・百人一首の暗唱(☆◎)	詩・古典文学の暗唱(☆◎)		
	書き写し	詩・民話・物語文などをていねいに書き写す(☆◎)	詩・民話・百人一首・物語文などをきちんと書き写す(☆◎)	詩・古典文学・物語や説明文を正確に書き写す(☆◎)		
	漢字	漢字練習プリント、漢字ドリル帳、漢字クイズ、漢字しりとり、漢字仲間集め、漢字調べ等、学年や個々の児童に応じて内容を工夫して、学習意欲を持たせるようにする(★★※◎)				
	読解力	朝読書や図書館読書での読み聞かせの取組や読書活動を続ける			読書活動と読解力に関するプリント学習(★★※)	
	作文指導	終わりの会での振り返り日記指導や家庭との連携による作文の宿題指導など				
	話す・表現	朝学習や終わりの会での自己紹介やスピーチ活動、ニュース紹介や表現活動の発表等を工夫して行う				
	言語・文法	系統的に言語力を高めるために、文法や言葉の力の面を中心とした全学年共通の問題集を用意して朝学習時等に取り組むことを検討している。辞書引きのトレーニングを継続して行う(※☆)				
算数の内容	復習	既習内容(前学年の内容を含む)の復習を行う(★★※◎)				
	計算力	百ます計算プリントや計算ドリル帳、プリント、教科書等を使って復習と繰り返し学習を行う(★★※◎)				
	応用力・活用力	九九の完全定着(★★※◎)		分数・小数の完全習得(★★※◎)		
応用力・活用力	基本的な解き方を応用して解く問題や既習事項を活用して解く問題などのプリントを使用した学習を行う 全校で統一した線分図、マルちゃん図の指導と反復練習(★※)					

【使用教材】  
 ☆印：いしずえ学習ワークシート使用  
 ★印：学校独自作成プリント使用  
 ※印：市販教材(プリント等)使用  
 ◎印：教科書使用  
 ◇印：\*\*\*\*\*使用

